臺灣日日新報 夕刊
五月二十四日
夕刊定價一部貳錢
發行所 臺北市榮町四丁目 [illegible]
東京支局 大阪支局 [illegible]

永遠の若さを保つ
化粧石鹼界の覇王
石鹼王妃

齋藤子、初めて政策を吐露

『再び金の解禁はしない 對滿政策は現內閣通り』

齋藤子、鈴木總裁に答ふ

【東京二十四日發電通】鈴木總裁は二十四日朝齋藤子との會見で政友會が今後新內閣を援助すべきか否かを決する前に新內閣の主義政策を詳知する必要があると前提

一、金再禁止對策として如何なる方針を執るか
二、窮乏の極にある農村に對し如何なる方策を執るや
三、對支外交方針特に滿蒙對策
四、現下一般時局收拾對策
五、組閣上の根本方針

等數項に亙り質し

齋藤子は 組閣の途にあり具體的對策は言明出來ぬが自分一個の考へでは

一、經濟界の動搖を防ぐ爲め再び解禁の意思なし即ち現內閣の方針を以て進む
二、農村の窮乏程狀が社會民心に影響を及ぼす現狀に鑑み農村振興救濟の爲め適當の施設を講じたい
三、對滿政策は現內閣の方針を變へやうと思はぬ
四、差當り民心安定策を執る
五、組閣方針は目下折角考慮中で二十三日御話した通りである

と答へた、鈴木總裁は大體諒解し閣議後黨首腦部と協議の上新內閣援助の可否を決し回答する旨答へた

政策を聽取するため 鈴木總裁齋藤子を訪問

組閣方針等につき懇談

【東京二十四日發電通】二十三日夜の長老會議の申合せに基き鈴木政友會總裁は今一度齋藤子の組閣方針、政策大綱等を詳細聽取すべく二十四日午前九時三十二分齋藤子邸を訪問し內閣の方針其他に付き懇談し同十時五分辭去した

兩黨總裁諒解の上で 個々に入閣を交涉

政友三、民政二の割合で

【東京二十四日發電通至急報】新內閣に入閣する政黨代表は政友三、民政二の割合であるが齋藤子は閣僚の銓衡につき兩黨總裁に委せず總裁の諒解の上自ら個々に入閣交涉を行ふ方針である

新內閣の性質と方針を 具體的に聽いて決定

政友會の長老會議

【東京二十四日發電通】齋藤內閣に對する具體的態度を決定するための內相官邸に於ける鈴木總裁、床次竹二郎、望月圭介、久原房之助、岡崎邦輔、小川平吉の政友會長老會議は二十三日午後七時から開かれ十時五十分散會した[illegible]齋藤子の鈴木總裁に對する[illegible]要望の內容が[illegible]に閣員を入れて[illegible]してくれとの極めて抽象的の申し入れであつたので更に齋藤子に新內閣の性質、組閣方針等に就き具體的意見を聽取しなければ直ちに[illegible]の態度を決定する譯に行かないと云ふことに意見の一致を見た、この結果鈴木總裁は[illegible]二十四日午後齋藤子と會見し具體[illegible]を聞き更に長老會議を再開し[illegible]態度を決定することとなつた

林軍司令官急遽 京城に歸る

【京城二十三日發電通】咸鏡南道を視察し廿五日に歸京の豫定だつた林軍司令官は豫定を變更し急遽本日午後六時十七分[illegible]山[illegible]で歸城した

齋藤子に會ひ 更にもう一度會合

長老會議後 鈴木總裁談

【東京二十四日發電通】鈴木總裁談 今夜の會合では何も決まらぬ明日もう一度會合する事になつてゐる、然し明日は閣議もあるし齋藤子の都合も聞いて見なければならぬから結局午後に齋藤子に會ふ事にならう、そして其後で今一度會合することになるであらう

入閣不入閣の兩論

相當激論をたたかはす

【東京二十四日發電通】二十三日夜の政友會長老會議では齋藤內閣に入閣すべしとする說と入閣の必要なしとの兩說に別れ相當激論を[illegible]結局意見の一致を見ず、二十四日鈴木總裁と齋藤子との會見で具體的意見を聽取し更に長老會議を開くことになつた

入閣の必要なし

鳩山、森兩氏から總裁に進言

【東京二十四日發電通】長老會議後鳩山文相、森書記官長兩氏は鈴木總裁を訪ひ 政友會は齋藤內閣を黨として援助するも閣僚を送る必要なし、又積極的援助をなす必要もない との齋藤內閣反對の進言をなした模樣である

法相は湯淺倉平氏

【東京二十四日午後四時三十五分發電通至急報】會計檢査院長湯淺倉平氏の司法大臣は確實と見らる

黨外人物の銓衡は 二十四日から開始

鈴木總裁の回答を聞いてから 本式に組閣の段取

【東京二十三日發電通】齋藤子の組閣準備第一日は重臣の歷訪と政民兩黨總裁への交涉を以て始つたが、鈴木總裁が明朝齋藤子を訪問し政友會の態度を正式に聲明することとなつたので、それを聞くまでは齋藤子としても組閣の段取を進むる譯には行かず、從つて二十三日はこの程度以上に準備を進めず、黨外人物の銓衡は二十四日から進めらるることとなつた

高橋氏の受諾次第 直ちに組閣に著手

【東京二十四日發電通至急報】齋藤子は鈴木總裁を訪問の後高橋臨時首相を訪問入閣を懇請し正式受諾を得たる上直ちに組閣に著手する

政界事情を說明し

植民地、地方長官に關し進言

永田秀次郎氏の談

【東京二十四日發電通】齋藤子を訪問後永田秀次郎氏は語る

自分は齋藤子から組閣に就いて種々參考になる樣な最近政界の情勢殊に貴族院方面の現狀に付き聽かれたから政友會、民政黨の內部の勢力關係や人物に付き又貴族院の研究會、公正會等の實情を詳細に忌憚なく說明したその際子爵に對して政友會を分裂さすとか或は民政黨を突つく樣な虞れのないことをせぬ方が良いと進言した、又近頃の地方長官はまるで政黨支部長の觀を呈してゐるからこれ等の私付長官は半數位入替へさせるが良い、そして地方長官に眞に國家の役人だと云ふ觀念を持たせる樣に努力せられたいことを特に力說した、閣僚の人選は政民兩黨の幹部を決めてから貴族院方面の研究會兩派の銓衡を爲しそれから黨外の入閣者を物色するが良い

自分の入閣說等もある樣だが何れ各派人選閣僚後決まることだらう、又植民地長官は自分から辭任を申出でざる限り現狀の儘に据置く方が良いと進言した

交涉はあつたが お斷りする

湯淺會計檢査院長談

【東京二十四日發電通至急報】湯淺會計檢査院長談 齋藤子から非公式には一應入閣交涉があつた、現在の自分の地位の特殊性に鑑み且つ健康も考へ固くお斷りするつもりでゐる然し將來どうなるかそれは申しかねる

白國內閣 レ氏再組織

【ブラッセル二十三日發電通】ベルギーのレンキン內閣は全國學校でフランダール語を敎授すべきや否やの問題で去る十七日總辭職したが結局レンキン氏が再組閣した

陸軍首腦部の 異動豫想

【東京二十四日發電通】大臣、參謀總長、敎育總監の更迭と之に伴ふ陸軍首腦部の異動は齋藤內閣成立の上決定するが目下の形勢では

陸軍大臣に 陸軍大臣中將 荒木貞夫
參謀次長中將 眞崎甚三郎
軍事參議官に 朝鮮軍司令官大將 林銑十郎
敎育總監に 敎育總監部本部長中將 川島義之
朝鮮軍司令官に 兵器本廠長中將 香椎浩平
敎育總監部本部長に 憲兵司令官中將 柳川平助
參謀次長に

參謀次長は參謀總長宮殿下の御名代の任を勤めねばならぬから柳川中將は若きに失すると言ふ意見が行はれて居り、この結果眞崎現次長が留任し林朝鮮軍司令官が陸相となり、敎育總監には[illegible]大將が据わるのでないかとの說が行はれてゐる、[illegible]武藤敎育總監は荒木陸相等の勸告に從ひ軍事參議官として現役に留まるか又は豫備役に入るか未定なるが武藤大將の決意固いので依願豫備役となるものと見られてゐる

人事

▲水上潤次郎氏(臺灣電力東京出張所支配人)廿四日日月潭へ
▲衣笠三郎氏(日糖斗六製糖所長)廿四日來北刊日歸米へ
▲石井義三氏(日糖支社倉庫主任)廿四日來北同日歸米へ
▲須川首氏(本社印刷課長)廿四日上京

無絃琴

變れば變る世の中で、民政黨の若槻內閣は昨年六月、種々様々の前奏曲をかなでた後に齋藤朝鮮總督を兒玉政務總監と共に其の椅子から引卸した、その當の齋藤子が、今度は自ら內閣を組織せうとして若槻男に入閣を懇請する役廻りになつた、丁一番氣になるのは民政黨の出方である、先の行き掛もあるので齋藤子としては與を行き民政系の丸山[illegible]吉君邊りを近づけ第一著に[illegible]を勸誘[illegible]を組んだものだ▲[illegible]子は水野、兒玉などを通じて政友會には初めから好いて[illegible]た[illegible]友會の方は後へ[illegible]して[illegible]民政黨へは義理を盡し[illegible]て[illegible]の[illegible]に[illegible]るか[illegible]

その日その日

○ 齋藤超然內閣には、兩黨首共に進げて入られ、又政黨政治家として入れた義理でもない
○ 政友會には自由民權を高唱した自由黨以來の猛者もゐる、無念がつてゐる者も多からう
○ 誠忠の齋藤子が老軀を驅つて重臣や政客を歷訪、組閣に努力してゐる苦心には同情される
○ 結局政民とも齋藤內閣を表面攻擊する事にはならうが恐らく消極的、公黨としては已むを得まい
○ 軍部の首腦部は、飽くまで自ら責任をとり廓淸するらしい、部內若手への見せしめにも……
○ 從來の白川大將に動靜を聽はり且つ擧措ある、武人として無上の榮譽
○ 南京の陸英領事グラハム君が支那兵からズドーン、また一騒ぎだらう、何といふダラシなさだ
○ 本庄軍司令官、馬を北滿に追ひ馬占山一味の掃蕩者を根こそぎ掃除する手筈、軍の新展開だ
○ 目下の問題は政治よりも寧ろ經濟第一、國民も眼をさまして新しい認識に入れる宜しい
○ バカスで林木が作れるとは耳寄り、要部でも早速研究したい。

[illegible]眼で南船北馬を何日でも續けねばならない▲で注目の中心人物—例へば齋藤子なら齋藤子が出掛けると各社の記者連は夜でも晝でも一齊に自動車で其の後をつけて何處へでも附いて行く、從つてその行列は自動車何十臺、蜒蜿長蛇の如く押し廻すのである▲コレは腳か栗毛かで狹い街巷を走り廻つた昔とは打つて變つて記者連の苦心が偲ばれる面白さに日々讀むニュースの陰には斯うした記者連の苦心が潛んでゐるのである。

火の鳥

前田晁作
橋本邦助畫

(99)

醉態 (三)

その時ボーイがそばへ寄つて來た。

『お紅茶を持つてまゐりませうか?』

『さう〳〵。[illegible]へッぱなしになつてゐたねえ。持つて來てくれたまへ。それから林檎と。』

仙波はいつもの調子で答へたつもりであつたが、自分の聲がひどく自由を缺いて、發音になつてゐるのに氣がついた。

『なか〳〵泰然としてゐますねえ!』

ふと云ひ出した安田の聲も大ぶ變つてゐた。

『誰が?』

『岡田さんが。』

『うむ、だが、陳腐もこのごろは儚からんといふ話だぜ。あの會社だつて赤字つづきだらう。』

『でも、いいぢやありませんか、ああして泰然としてゐられれば。……』と、安田は羨ましさうに言つた。

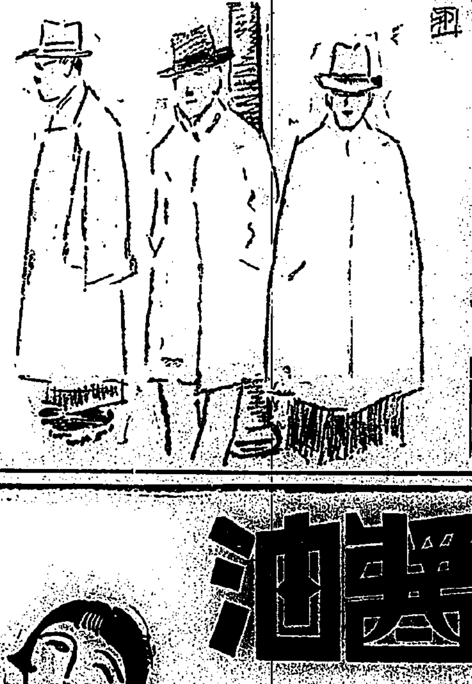
水島は獨り默々として、目をばちばちしてゐた。

やがて紅茶を飲んで、林檎を食べて、いくらか醉を醒したやうな氣持になつて、三人はそこを出た。

仙波は思ひの外に醉つてゐる自分を見出した。彼れはふらつく足をしつかりと踏んで、マントの中に首をすくめて、一歩一歩をまつすぐに步かうとしてゐたが、ともすればひよろ〳〵と身體が泳ぎ出すのをとどめる事が出來なかつた。

『ばかに醉た!』

かれはたうとう口に出して言つた。二人を顧みたが、しかし心の中には、『なあに、頭ははつきりしてゐる。……』さう言つて[illegible]に自分を[illegible]



つて、少し行つたところにある停留場で、三人は電車の來るのを待つた。仙波は道の端の方に寄つて、太い電柱に背を凭せてゐたが、目先から足元から、どこもかしこもちら〳〵して、何もかもぼんやりとしか見えなかつた。……でも彼れの頭はまだ冴えてゐた。彼は嘗然岡田に出逢つたことが、思ひもよらない醉態に自分を持つて來た事をはつきりと考へてゐた。

――日本酒を可なり飲んだ上にウヰスキイを飲んだからだが、……何だつてあんなに飲まなければならなかつたのだらう?

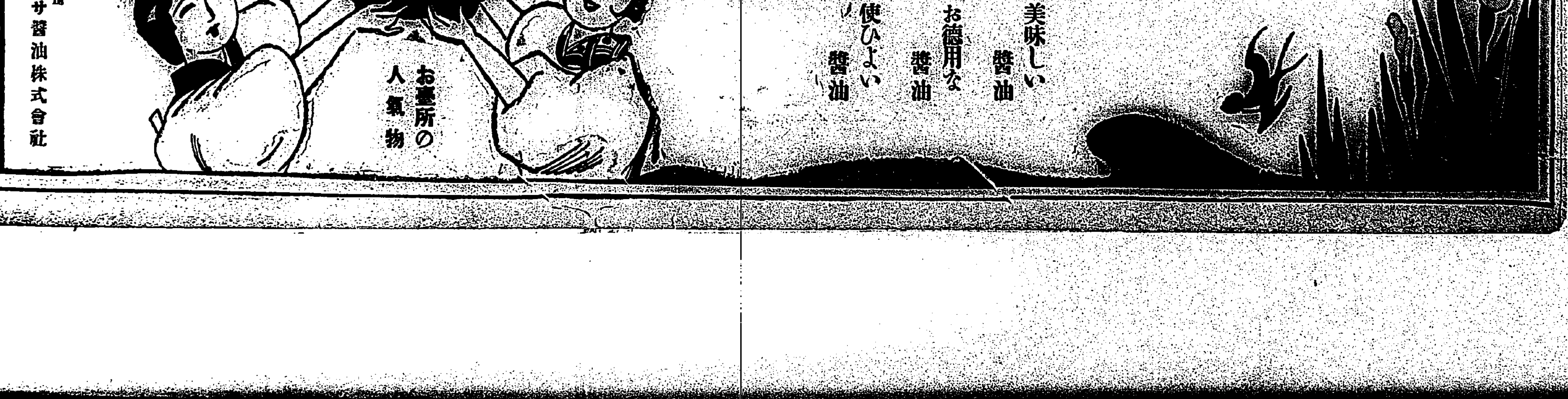
かれは斯う心で言つて、久しぶりで醉ひすぎた自分をちつと省みた。彼は自分の身內のうちに、酒の爲に身を過つた者が幾人もあつたことを、喧嘩をして人を傷つけた兄があつたり、若い時から酒びたしになつてゐた爲に、晩年になつてから痴呆狀態になつてしまつた叔父があつたり、酔ふと氣が大きくなつて無闇に人に物をくれてそれが爲にたうとう產を破つてしまつた叔父があつたり、その外まだいろ〳〵の不始末を見たり聞いたりしてゐた上に、自分もまた、ともすれば醉ばらつて、下らぬ事にこだはつたり、いい氣になつておしやべりしたり、時に物事を引受けたり、時には前後不覺の醜態を演じたりしたことなどあつて心からそれを悔いてゐたので、久しい前から酒には飮まれぬやうにと心を決めてゐた。で、この頃は、酒の席ではいつでも充分に醉つて來る自分をそばから目覺めた自分が嚴しく監視してゐた。醉ひすぎるやうな事は滅多になかつた。

『だが今夜は少し醉ひすぎた!』

かれは心、[illegible]、頭を時々ほりつとさせる醉が、今にもこの[illegible]て[illegible]

『[illegible]』

彼れに[illegible]



全島一周飛行の一機 東海岸の山地に墜落

蕃人の知らせで救援隊急行

操縦者戸敷軍曹慘死

【花蓮港電話】全島一周飛行第三日目の二十四日驟雨の天候であつたが午前十時十八分に至り八百二十一號加禮宛飛行場に無事着陸したが後から來る筈の九百二十二號戸敷軍曹操縦の戰鬪機が十時半になつても飛來せぬので濃霧に妨げられ道を間違へたのではないかと待ち詫びてゐたが十時四十五分に至り東海岸猫公の南約一里墓地の上に飛行機が墜落したのを目撃したと蕃人が知らせたので警務課當局及び憲兵隊から今北軍曹が十二時半鐵道部特別仕立のモーターカーに便乘して出發鳳林に到り山越えして現場に向つた操縦者は慘死した

白川軍司令官は絶望

【上海二十四日發電通至急報】午前十時軍司令部發表、白川大將は呼吸、脈搏とも全く衰へ目下絶望狀態にある

白川大將 第三回の輸血 依然昏睡狀態

【上海二十三日發聯合】白川大將は午後九時第三回の輸血を行つたがその後も依然昏睡狀態である

十九路軍が福建に移駐 軍事委員會が命令

【上海二十四日發電通】蔣介石氏を首脳とする南京政府軍事委員會は二十三日付で十九路軍に對し福建移駐を命じた、この爲め目下崑山より蘇州間に在る部隊は二、三日中に移動を開始し既に南京方面に引揚げた部隊は二十八日までに福建省に向け出發に決した、斯くて日支紛爭の元兇たる十九路軍は上海の周圍から完全に姿を消す譯である

臨時郵政局 工務局で設置

【上海二十四日發電通】郵政從業員の總罷業に對し工部局では二十三日夜緊急市參事會を召集の結果租界内に臨時郵政局を設け工部局の手で郵便事務を執るに決し二十四日朝から事務を開始した、總罷業は漸次政治的に擴大し郵政に關する根本方針に關し國民政府部内の要人間の意見の衝突も惡化しつゝあり速かな解決は絶望視されてゐる

故犬養首相の納棺を了へて

故犬養老の納棺式は十六日午後十時半より官邸に於て犬養千代子夫人や健氏、芳澤外相及夫人等親族等によつて執行された、寫眞は納棺式後靈前に於ける(右側より)犬養健氏、健氏令孃、犬養老夫人(左側右より)芳澤外相令孃、外相夫人

敦化東方の大橋を 六、七十名の兵匪襲撃

測量班一名、邦人三名射殺さる

【新京二十三日發電通】二十三日午前十時敦化東方五里大橋に六、七十名の兵匪現はれ同地日本居留民團を襲撃し滿鐵測量班一名以下邦人三名射殺された詳細不明なるも我が護衛兵が之と交戰中なるものゝ如し

安達で李海青一派と提携 東鐵襲撃の擧に出る

【新京二十三日發電通】……は扶餘、農安より敗退せる李海青一派の兵匪三千と安達にて完全に提携し東鐵襲撃の擧に出で居るため西部線從業員は彼等の襲撃を恐れ目下續々ハルビンに避難しつゝあると

王徳林部下を我軍が猛撃

【ハルビン二十三日發電通】王徳林の部下五千は我軍に逆襲し來りハルビンの東方三百五十四キロの地點で二十三日午前三時頃より彼我激戰中で敵は牡丹江の大鐵橋を破壞し對岸の陣地を固守して我軍の東進を防ぎ頑強に抵抗したが我軍の猛烈に敵し得ず多數の死傷者を遺棄して東方に潰走中である我が損害は未詳

滬寧鐵道開通 二十四日朝より

【上海二十四日發電通】事變以來運轉中止となつてゐた滬寧鐵道は我軍が二十三日眞茹と閘北から撤退した結果二十四日朝より開通するに決し午前八時第一次列車が北停車場を出發したが當分一日に各車三列車を運轉し漸次増加する筈

上海郵政總局の總罷業擴大 日本側は自動的に郵政權を施行か

【上海二十四日發電通】上海郵政總局の[illegible]更全部の逮捕を命じた、この態度に郵政會は一層强硬となり[illegible]租界外三百の住民は罷業し租界工部局は臨時市會を開催し工部局の手で臨時郵便事務開始に決する模樣で日本側も自動的に郵政權を施行すべく考慮中である

罷業各地に波及

【天津二十四日發聯合】天津郵務工會は上海と呼應して廿四日午前五時より全國に向つて罷工宣言を發し總罷業を開始した、尚北平、濟南の郵務工會も一齊行動に出る計畫をなし形勢益々重大化しつゝある、天津郵務工會が罷業に入ると共に[illegible]名の糾察隊[illegible]これが罷業者に加へこれに名を借りて不穩の行動に移る恐れありと警戒を加へられてゐる

優勝旗爭奪 軟式野球戰 庚戌倶樂部と會計團で

[illegible]ボールに付いて研究の結果最初使用した[illegible]ボールを最良と認め協會公認球とし六月下旬より右公認球に依り第三回爭覇戰を行ふ事となつたが、是に先立ち協會記念の爭覇戰を第一回及び第二回爭覇戰の優勝隊庚戌倶樂部と會計團に依つて左記日割に依り三回戰を新公園運動場に行ふ事となつた

五月二十八日午後二時 一回戰
同 二十九日午後二時 二回戰
同 三十一日午後四時 決勝戰

スポーツ氣分の 臺北の學生相撲

東京各大學學生相撲選手一行が臺北に現はれ二十三日から[illegible]で四股を鳴らしてゐる、相撲は格別として體格本位といふのが[illegible]の腕も惡かず○山○川の腕自慢は○君で納まつてゐる、[illegible]晩餐後の[illegible]場所に好適物とあつて浴衣掛けの客がぞろ／＼詰めかけてくる

×

ＪＦＡＫは場内の盛況を盛んにアナウンスしてゐる、行司はハッケヨイヤの掛聲でなくつてローイ用意の一點張り、學生相撲らしい。お客も酒を飲みながら觀るなんて不心得のものもなく、熱心に緊張し切つてゐる

×

子供連は市尹や相撲協會寄贈の優勝カップを羨ましさうに見とれてゐる

相撲大會第一日の成績

二十三日東都學生招聘相撲の初日の成績は二十四日本紙朝刊に一部を報じたが、締切り後の成績は左の如くである

決勝五人拔

勝 負
水野(明大)(肩透し)西見(濟院)
田畑(早大)(突出し)水野(明大)
二宮(早大)(押出し)平野(州市)
二宮田(督府)(叩込み)二宮(早大)
濟(立大)(突出し)濟田(督府)
伊濟(立大)(上手投)相馬(明大)
西見(濟院)(内掛け)伊濟(立大)
白井(早大)(突落し)西見(濟院)
白井(早大)(突出し)田畑(日大)
白井(早大)(突出し)平野(州市)
白井(早大)(突出し)濟田(督府)
白井(早大)(突出し)相馬(明大)

右の成績で早大の白井君が優勝しつゞいて一番勝負にうつつた

勝 負
森田(明大)(のぞり)松林(鐵團)
相馬(明大)(寄倒し)古市(日大)
太田(立大)(寄倒し)杉浦(明大)
中村(早大)(上手投)杉本(四九)
野村(大正)(上手投)光川(立大)
野村(明大)(割出し)村上(早大)

なほ野村、光川の取組前に各大學の主力のみを集めた決勝五人拔が番外に行はれたが大正大學の主將狩野が六尺豐な巨軀を見事な手さばきで杉浦(明大)中村(早大)大澤(明大)光川(立大)をなぎ倒して四勝の後、村上早大主將に惜しくも上手捻りに打捨られ、村上君は赤狩野(大正)松林(鐵團)杉本(四五九)に三勝したが立大の主將太田君の内掛けに倒れ、ついに勝負は二十四日晩まで預りとなつた

この日初日とて場内の設備も充分でなく、觀客も大入りと云ふ程ではなかつたが、學生力士の緊々たる土俵上の態度は、少からずファンに好感を與へてゐた樣である

日伊對抗 陸上競技大會

東京で開催の計畫

【東京二十四日發電通】全日本陸上競技聯盟は來る七月ロスアンゼルスに於て開催されるオリムピック大會參加のイタリー陸上競技選手を同大會終了後日本に招聘して東京で日伊對抗陸上競技大會を開催すべく交渉中の所伊國陸上競技聯盟では在伊吉田大使を通じて左の如き回答を寄せて來た

一、オリムピック參加の伊國陸上競技選手は十五名乃至二十八名で全部渡日可能
二、ロ市日本間及び日本イタリー間の旅費全額とその間の旅中費用は負擔せられたし

尚この計畫に就ては日本の聯盟側は未だ秘密にしてゐる、因にイタリーの陸上中心選手は中距離及びハードルに興味を持つてゐる

後醍院正六氏逝く

本社の元編輯長たりし後醍院正六氏は去る十八日大阪市東區森ノ宮西之町六二の自宅で逝去した、享年六十二歳、同氏は盛岡の人で本社には明治三十五年頃まで勤務し大朝社へ轉じた、始め姓内といふ姓で盛山と稱し後に後醍院と改姓した、臺灣生活は六、七年で最初は本社の前身たる臺灣日報に入社し明治三十一年臺日創刊と共に木下大東主筆の下に編輯長を勤め功績があつた、臺灣總督府の前身たる臺灣文庫は後醍院氏や同氏と一緒に臺日にゐた木村泰治氏などが發起主唱して出來たものである、爾同氏は大朝入社後は重用され最後は同社の編輯局勤務であつた

臺北州下傳染病

▲發疹チフス 臺北市老松町二ノ一上田タツ(三)赤十字病院 ▲赤痢 新竹州大溪郡龍潭庄陳氏寶菜(五)赤十字病院

大
太田胃散
實質本位
盛んに賣れてる胃病藥
本舖 東京 太田信義藥房

時計泥棒 基隆で逮捕

【基隆電話】支那福州生れ住所不定陳春官(二七)は本年三月頃より高雄州東港、潮州郡下より時計の窃盜をなすと詐り數十個の時計を竊取其他多數の詐欺を働き全島各地を轉々としてゐたが此程基隆郡下に入込んで來た所を郡警察課林刑事が取押へ目下取調べ中

武丹坑の放火騷ぎ

【基隆電話】二十三日午前三時基隆郡雙溪庄武丹坑四一八江阿溪(…)方裏戸に何者か放火したのを物音に驚いて飛び起きた長女江氏金少が發見直ちに揚げ出でたが[illegible]石油を注いだ紙屑を裏戸の間に押し込み放火を謀らんとした形跡のあるのが發見された何者が如何なる原因で放火せんとしたものか今の所一切不明郡警察課では目下極力犯人捜査中である

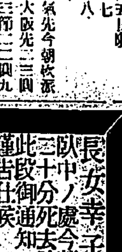
アヴォン河氾濫

【ストラットフォード・オン・アヴォン(イギリス)二十三日發電通】アヴォン河は本數日來の豪雨にてアヴォン河は本月に入り三度目の氾濫を起しシエークスピア誕生地として有名のアヴォン沿岸の附近數百エーカー浸水し住民一齊に避難した最近開館式を擧げた沙翁記念會館のある島はアヴォンと連絡を斷たれた附近は數百年來の水害で大通は浸水四呎に達した

通貨偽造の一味 更に三名逮捕さる

偽造用器具をも押收

[illegible]



▲退職慰勞金は何時頃に頂けますか(一月退職者)▲昭和四年の徴兵檢查で甲種合格一番で通つたが不幸殺のがれ、外に軍人になれる方法なきや(一勇士)▲[illegible]グラフ寫眞親子さんの殺人事件は眞を寫つてゐる[illegible]係者は肝に銘ずるがよい(武禁生)▲[illegible]を敬へて下さい(希望生)▲基隆倶樂部クラブは漁師クラブですか(商店員)▲赤十字社の醫師殿へ[illegible]

東京吃音學院長 内海養内先生(世界的發明)
吃音學權威者 上原敬二博士推獎

吃音は病氣又は舌が惡いのでない。恐怖觀念即ち吃ると言ふ心配が主因となつて發音筋に痙攣を起す結果ともるのである故に恐怖心の生じない時はよく話せるのである。正音器は無心形吃音矯正法の發明者として有名なる内海先生の發明にて知覺神經を利用して恐怖心を防止する性能を有し重い吃音も何不自由なく話せる世界に誇る大發明なり上原博士曰く『正音器の構造は吃音の原因となる精神的肉體的の兩方面を解決するに充分適當なるもの』と本器を賞揚し推獎さる

人知れずドモラズ話せる
ドモリ正音器 一名恐怖心防止器

◉進呈吃音生活體驗談及實驗報告(但し吃音者に限る)
[illegible]
(申込所) [illegible] 東京正音研究所

長女幸子儀病臥中ノ處今朝零時三十分死去致候間此段御通知ニ代ヘ謹告仕候
追テ明二十五日午後三時ヨリ四時マデ自宅ニ於テ告別式相營可申候
臺北市西門町三丁目十九番地
父 田和稔
親戚 瀧野種一

商況 二十四日

各地氣温(二十三日)

	恆春	臺東	高雄	臺南	澎湖	花蓮港	臺中	基隆	那覇	長崎	臺北
最高	二六・四	二九・四	三〇・四	三二・一	三一・六	二九・七	三三・五	三〇・〇	二六・三	二二・八	三一・七
最低	二三・〇	二一・六	二三・二	二四・五	二三・五	一九・二	二二・六	二二・六	二一・三	二一・〇	二三・四

(二十五日) 淡水・基隆 滿干

	淡水 滿 前	淡水 滿 後	淡水 干 前	淡水 干 後	基隆 滿 前	基隆 滿 後	基隆 干 前	基隆 干 後
時刻	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

天氣概況(廿四日)

神縄列島は概ね曇り島内は南部地方は雨雨花蓮港と澎湖島は晴れ其他は曇り又は淡曇りとなつて居ります

▲天氣豫報(二十五日)
第一區 南乃至西の風弱く曇但驟雨の模樣あり
第二區 南乃至西の風弱く晴但驟雨の模樣あり
第三區 西寄の風曇り但驟雨の模樣あり
臺北地方

米況

正米市況(前場) 期米落付き・[illegible]

▲一期蓬萊米 六月廿日限 七、四八 七月五日限 七、二七
四七 二八
▲二期九崩米 不申

昨後場期米一段安の氣先今朝依然の利喰に新規賣込み大阪先二三四二〇錢十丁と上放れ三節二二四九三錢と新安値を演出したがアト反撥を入れ一期蓬萊も[illegible]場外で中限七四四十三錢と六丁高を告げ立會へば七四四八錢と前日より十一丁高、先限七四二八錢と十丁高、產地賣渡りに買戻賣[illegible]はれ[illegible]七五[illegible]

株況

大阪短期、大阪長期、東京短期(寄・引)

銘柄	寄	引
東洋紡	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日清紡	[illegible]	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]
日本綿	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
大新株	[illegible]	[illegible]

大阪期米

節	前場	後場
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]

東京期米

節	前場	後場
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]

神戸期米

節	前場	後場
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]

コロムビア 六月新譜(五月廿日發賣)

外記 猿 吉住小三郎
獨唱 靈の夢・かもめ 宮川美子
君よ知るや南の國・ラ・パロマ(セレナーデ) 佐藤美子
ハバネラの唄・ジプシーの唄 柴田秀子
吉野 豐田旭穣
肉彈三勇士 高野旭嵐
流行唄 ようい色男・わだんわ 渋谷のり子
月夜の戀・かた思ひ 丸山和歌子 關種子
街の灯・チャーリー小父さん 渋谷のり子 日比芳子
氣まゝな小鳥・濡れて咲くのは 阿部徳次 渡邊光子
野球拳 家金龍
浪花節 朝顔日記 酒井雲
天野屋利兵衛 浪花亭綾太郎
大石山鹿護送 篠田實
石童丸 天中軒雲月
曉の空 開少佐 東家樂燕
青柳・ふき寄せ 春風やなぎ
忍ぶ戀路・野暮な異見 かいな 藤むら貴美子
御所車・我もの 内田家鵬勇
童謡 皿廻し・とんまのトン吉 前田美代子 大川澄子
だんだん畑・お祭り 岡島喜代子
日の丸の旗・肉彈三勇士の歌 小笠原英夫
フー・ピー・ガール 寶塚少女歌劇雪組
江下伍長と計男少年
オリムピック應援歌 中野忠晴 コロムビア合唱團
映畫主題歌 乳姉妹の唄 二村定一
夜霧の港 中野忠晴
さらば上海 關種子
我等に自由を 山田道夫
大行進の唄 矢野秋雄
浪子の唄 中野忠晴
不如歸の唄 關種子
天事探偵花子の唄 中野上田
征け我が旅 [illegible]
時の氏神
凱旋行進曲 コロムビア吹奏樂團
世界に呼びかける言葉 印度の聖雄 マハタマ・ガンヂー
舞曲 ト長調
組曲 サロメの悲劇
スイート・ベルガマスク
オリエンタール
カヴァティーナ
三色菫
部屋の大將
日本コロムビア蓄音器株式會社
コロムビア

殘月譜 (186)

志乃田廸司作
清水三重三畫

すすめ (8)

「ごもつともで。ごもつともで」

監三までが、涙をすすり上げた。

「御立派な方々が、むざ〳〵と」

「さうぢや、監三泣け!」

慈修は泣き腫れた眼で云つた。

「彦根ぢやぞ、いいか、彦根の赤鬼がやり困つたのぢやぞ」

慈修は、くるり、監三の方へ向つて云つた。

「彦根は悪い奴ぢや、監三、お前は忘れてはならないのだぞ、笑談の長良川、木曾川、揖斐川あの三川の大治水の普請を致つてくれたのは九州の島津家ぢや、その島津家が工費三十五萬両も血の出るやうな金で、折角竭力してくれたのを片つ端から切崩したのは彦根ぢや、そして薩摩の藩士を浮山切腹させてしまひ困つた。與論の恩人を彦根が殺したと云つてよいのぢや、監三、彦根は悪い奴ぢや、井伊は昔から腹黒ぢや」

今迄は、くるり、と信之助の方へ向き直つて。

「信之助どの、いやさ、猿木氏で御座つたな、左様思はれぬか」

信之助、にっこり笑つたのみだつた。

「貴公は井伊どののやり口に、よいと思はれるか?」

信之助、これにも笑つて答へなかつた。

「一體、貴公は勤王か佐幕か?」

慈修は酔の勢ひで、たたみかけて來た。

「さあ!」

「臺宰の御家柄を何と見らるるのぢや」

「さあ」

「徳川將軍は肝膽とは思はれぬか?」

「さあ」

「猿木氏、今は大切な時で御座るぞつ!」

膝を進めて、慈修は、信之助を睨んだ。

「貴殿で、勤王の説を述べる人がありますか?」

「さあ」

「諸公の御意は?」

「一向、乱はつて困り申さぬ」

「ほて?」

と、慈修しためうに、慈修は盃をなめてから。

「御所も御座らぬのか」

「左様」

「ふーん」

しばらくして、慈修は云つた。

「懸路は解つて居る!」

「左様で御座るか」

「左様だ」

慈修は、つと、信之助の手を執つた。

「真剣の話でござるぞ、いいか、皆藩の生きるか死ぬるかの境でござるぞつ」

力をこめて、ぐつと手を握つた慈修。

「猿木六郎右衛門どの、主家を潰してはなりませぬぞ、大勢は、大勢は押し流して行きまするぞ」

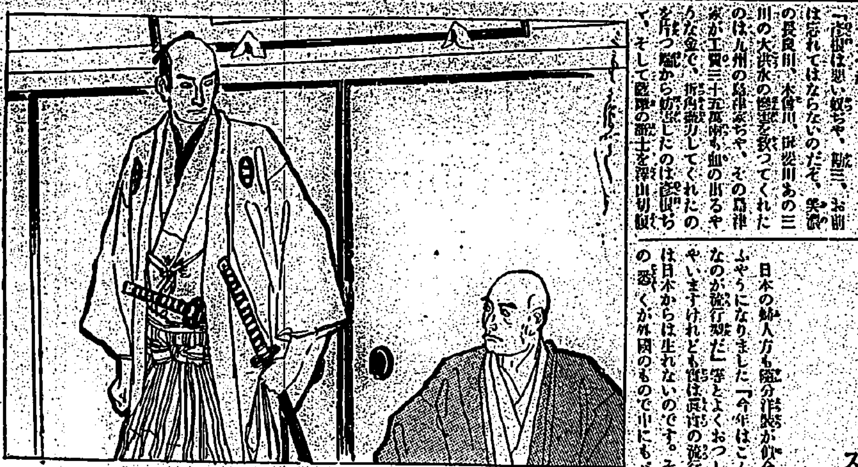
信之助は黙つて、慈修に手を握らせて居た。

「時の流れは恐ろしい、酒井侯が時の流れを知らずに、働く若い、勤王の思潮に逆らふと、丁度一本の葦花が根こそぎ水の流れに押し流されるやうに、参つてしまひまするぞ、眼を開けて、しつかり眼を開けて、皆藩に貴公一人でもいい、宜しいか、しつかりした眼識を持つて欲しいのぢや、これ! 猿木どの、酒井侯十五萬石の爲めですぞつ!」

が、信之助は、それには答へず静かに立ち上つた。

「慈修どの、ちと用事もあれば、これにて失禮いたしまする」

冷たい調子であつた。



流行婦人服レビュー

スポーツ型にごどめを刺す

巴里洋裁學院　千葉智子

日本の婦人方も随分洋装が似合ふやうになりました「今年はこんなのが流行型だ」等とよくおつしやいますけれども實は長古の流行は日本からは生れないのです。その悉くが外國のもので中にもパリは流行の根源地とみてまづ支障ないでせう。それで巴里に於ての流行婦人服を調べてみませう。

街路樹に緑の若葉が芽ぐみ、暖かい日光に之も言はれぬ照りを放射し出す頃ともなれば老いも若きもパリの婦人たちはそぞろ郊外散歩に、旅行に、ピクニックに、ドライヴにスポーツにと憬がれ出します。從つて初夏から盛夏にかけての婦人服の流行の型は、先輕快なスポーツ型に止めをさします

アンサンブル・タイユー

これは若い婦人向きのすつきりした新型で布地はクレープ・デ・シン色は翠色、裁断は切込み入れでジュップの両脇にゴデに入れます。アンピエスマン付きで、同じくクレープ・デ・シンのクリーム色のふくらんだ短かい袖付き、これに小さいジヤケツが付きますが、これも同くクレープ・デ・シンで色は鶸色、但しカラーはクリーム色

外套　布地はうすいウール、色は緑、型は福袖の胴袖口は切れて居ます。そして襟の表ら目にポケットを付けます。袖に下で腕に面白い型です

同じく外套　布地はクレープ・デ・シン、色は濃い緑、カラーは後で結び、襟で結んでしめるやうにしてありそこにこの外套の新し味と優美さが充分うかがはれます

スポーツ用アンサンブル

布地は鼠のメリヤス、アンピエスマン付きでそれが腕の上まで延長した型カラーはクレープ・デ・シンのくすんだ緑色、襟のところに木の葉の刺繍、鳥の羽の刺繍のやうな飾り型をつける。これに明るい鼠色の薄いラシヤの外套、但し袖とカラーとバンドには黒つぽい緑色のラシヤを用ゐます

スポーツ用輕快服(その一)

布地は同じくメリヤス地で、色は赤又はエンヂの可愛らしいヴエスト、これが水晶の輪で前を止めて飾りとする、そしてこれを斜にプリツセを施した白いメリヤスの袖無しのローブの上に着用、それに赤又はエンヂ色のウールと皮で出來た小さい帽子をかぶり、水晶の二つ釦で開閉する赤革のハンドバツクを持つ、あそこに颯ちツクなスポーツ・レデーが出來上ります

スポーツ用輕快服(その二)

布地はこい水色のフランネル、型は短かくアーチ型の小さいジヤツケ、ローブは同じく白のフランネルで水色の革のバンド付、頸飾りの縁はクレープ・デ・シンの水色と白の三色配合で前に結ぶ

スポーツ用輕快服

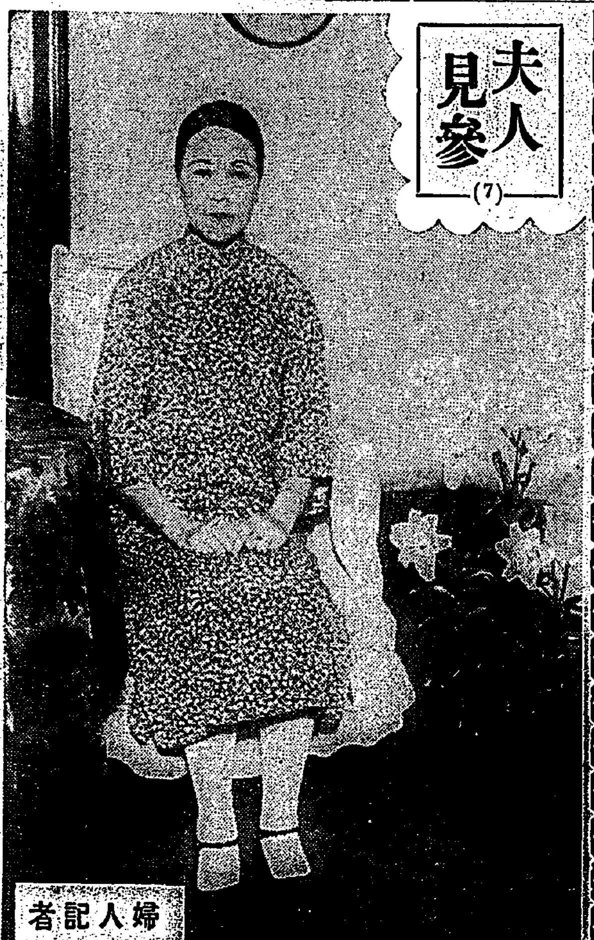
テニスなどする時、よく眞珠や貝釦のボタンのついた輕いフランネルのローブの上に、象牙のボタンや輪の飾りを施した鶸色のウールで出來た前を斜に合はせた可愛らしいウエストを着ます

夫人見參 (7)

額のキズ跡は天婦羅を食べた爲

内臺の結婚に就ての氣焔

許棄氏白夫人



婦人記者

内地語の最も良く話せる夫人として第一に數へられるのは許丙夫人である、色の白い小柄な許棄氏白夫人がスリツパの音もいそ〳〵と應接間に現はれる

「額のきずは?」

あまりに不躾な質問だつたかも知れないが

「え、これは東京に行く途中船の中で[illegible]」

と眺しい顔。

[illegible]

「お嬢様が結婚なさいました相で」と思ひ出した様に「おめでたう」を云ふ

「やつとかたづけてしまひました」

と大掃除のあとの様に朗かに笑ふ十八年の天津風、曾我兄弟ではないが全く夫人の賜物である

「今度の結婚式は出來るだけ簡單にする様に努め、勿論聘金も[illegible]

[illegible]

「私は聘金の制度は好みません、姿勢の悪い男に金がなければ嫁が持てないと云ふのは可哀相ですよ。貧しい家は息子に嫁が貰へないので女の子を小さい時に貰つて嫁にしますが幼少の時から同じ家の中で育つた者が夫婦になれば互ひに愛破の念が薄く家の中は丸く治まりません内地人同様に人の許嫁と云ふのもあまり感心しません」

夫人は台灣の結婚について餘程考へられたらしい

「内地人の結婚についてどうしても良いと思はれない事があります。それは式の済んだ後で披露だお祝だとあの大きな帯や着物を二度も三度も替へる事です。こんな不潔なことはありません。何か昔からの深い意味でもあるのでせうか」

習慣な質問ではある記者には未だ經驗ないのを如何せん

「内地人のお嫁さんはまるでロボットですネ、そこへゆきますと洋装は良いと思ひます。式の當日は床につくまで純白の服を着てゐます。決して着替へません。これは何時までもこの服の様に清い心をもつてかわらない事を意味するものでせう。そして床につく時に桃色の長い服を着ます。それから……」

一寸赧くした夫人は冷たいお茶を飲む。話の夫人を求めてゐる新しい女中が現はれて夫人をさらつてゆく（寫眞は許夫人）

公開欄

製氷同業組合設立は尚早だ

氷食人

◇近來本島に於て製氷業組合を設立せんとするやに聞く抑々本島に於ける製氷業は數年前迄は一二構築製會社に依つて獨占三四割の暴利を上げ實に暴利を貪める事甚しかつたので一般消費者を苦めるに製氷業は比較的小資本と主要原料は上水道又は井戸水を生水のままで凍結せしめ簡單の機械としてディゼル機關の進步に依り任意の地に起業せらるるに到り各地に勃興したしたる大なる原因は前記理由に依るが然も暴利に依りは勿論である近時需業者間經營困難の聲明くも共内容を專門的に觀察すると彼等の云ふ如き不況の極に達し各種工業は非常に苦しむも製氷業にありては相當の利益を上げ然らざる小數は資本的內容の不完全の點にある

◇能に途せさる不完全工場によるの彼等の云ふ如き組合法に依り救を要する程不況ではないとするは一二老大の資本內容不良な者の策動と見られる各種工業の內容不況狀態以外の者工業はない生産過剰又は非困事業の公開を以て自然需要を云ふ所には需者の努力足らざる所にして各種生產者の如く宣傳又は利用法の研究等をしたのを聞かない、唯彼等同業者間に共同販賣所を設け氷の必需者に限り前金を以て賣ひに來れといふ勞小利多を目的としつつある

◇内地に比し本島は營業の長く製氷業としては內外を通じ最も有利の地位に有り現今島內に八百噸內外の生產能力のみなるに生產過剩をロにするは前記理由に依るもので少く共十五六百噸位迄發展せしめ然る後共生産を設立せしむれば需給相互の爲の利益を上げ得られるであらう

◇若し今直に認可せば同業者は發展せず時價の一二老大會社にして甚だ安全に暴利を得せしむに留り本島に於ける同業は組合を立許可の日を境として發展の芯を留めて了ふ恐れがある

◇當局は全島各地に亙り生產者の事業並に消費狀況の實情を果に調査研究困難なる事業なるにしても彼等の言ふ如き賣買取引に關する島民を益する所少なからずと思はれるので特に島民を益せず彼等に組合を許可し慎重に審議されたい

◆新に「賞金盃」を受領せる

ライオン歯磨の名譽

英國ロンドンにある王立衛生試験所は、世界衛生品検査の最高機關であるが、一九一八年に、最賞合格證明書をライオン歯磨に與へ今回また更に其品質、效果の一段と向上せる優秀性を確認證明し最高級の表彰「賞金盃」を贈つてきた之は本舗が多年の努力と絶えざる研究とによつて、常にライオン歯磨の名聲ばかりでなく、我國産品が世界的認識を得たといふ事は斎業界の爲めに萬丈の気を吐くものである

最新著の新刊

△株式世界(五月號)△我財界の緊急對策(四月號)△神道の友(六月號)△運動精華集(五月號)△幼年倶樂部(六月號)△少年倶樂部(六月號)△少女倶樂部(六月號)△婦人倶樂部(六月號)△ベースボール(六月號)△少年倶樂部(五月號)△つはもの(五月號)△帝國時報(五月號)△塔影(五月號)△木形子研究(五月號)△曾及(五月號)△日文(五月號)△鄉土雜誌(五月號)△發論(六月號)△雄辯(六月號)△東京パツク(六月號)△農円神典(發行所農國日報社)

名家敗退將棋 (七八)

(齋藤氏一回勝二人目)

平手△六段　飯塚勘一郎
先▲六段　齋藤銀次郎

△六七歩成▲五六玉△六六金▲五五玉△六二金打▲六四玉△九四歩▲八二龍△七二桂▲七四玉△七二歩▲同龍△七一桂

▲飯塚六段曰く　六七歩成は當然で敵が乘てて逃げれば四七金の打込みが相當に強く樂ひました

▲齋藤六段曰く　五六玉は五六飛と過る攻めを一時間以上考へたが五七歩成と利かされ先に銀を渡しては面白くない

▲飯塚六段曰く　六六金は讀んで居た手で四七玉と引けば九六歩で釣台は取れる樣思つてゐる

六二金打は龍を攻めつつ桂を用ゐて玉に迫る考へで手薄くならなければよい味が含々生じる

▲齋藤六段曰く　六四玉は龍を逃げる手は何れもいけない犠牲に供して其間危險を緩和し小駒を得れば別個の力が残ると引いては五六歩で銀を渡すだけによろしくない後手六二金と打つたは當然であるし敵が六四玉の時九四歩と桂を補充した邊りは讀者の味ふべきである

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香			步		王			香	一
						步	銀		二
步		龍			步	桂	步	步	三
桂									四
		步				飛		步	五
			步	步	步				六
步	步				玉	步			七
			銀		銀				八
香							桂	香	九

(圖は四七玉迄の局面)

持駒▲齋藤氏　角角銀步步步
持駒△飯塚氏　金步步步步步

臺日案內

料金　一行一回　三十錢　以上十行迄五十錢　二十行以上四十錢

書籍

藥種商　カワウソの膽

醫院　藤井齒科醫院

下宿屋　御下宿　福井館

ラヂオ器械

高等理髮　徳丸三郎理髮館

菓子商　アイスモナカ

製靴商　靴は斷然國益靴

雜件　和田はメガネ專門　時計とメガネ

藥掛瓦　各大勉強

コンセイ

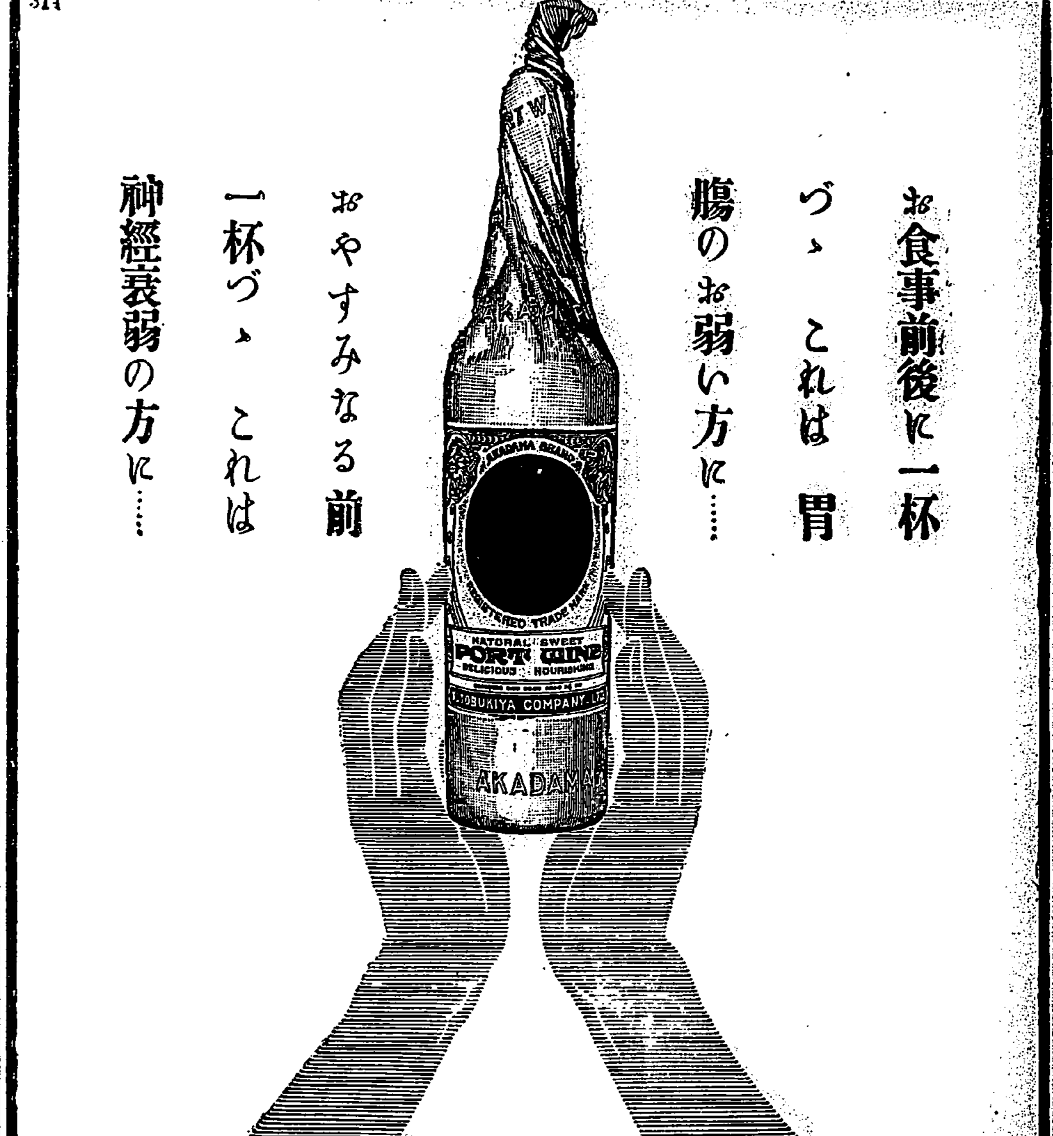
金魚賣出

活字大勉強

カベ塗料は庄司組

月やく

サンキユースキン　防毒・産制　大和ゴム



頭が大事! トツカピン服めと親心

西川の櫻印かや（品質保證）

工場　滋賀縣能登川　近江蚊帳製造株式會社

優美にして堅牢、丈も長く、糸もやはらかく、品質優秀、價格最も低廉

品名	四疊吊 (六七)	六疊吊 (六八)	八疊吊 (七七)	十疊吊 (八八)
上等木綿 旭櫻印	三・二〇	三・六〇	四・六〇	六・〇〇
片麻 八重印	四・六〇	五・二〇	六・八〇	八・六五
片麻 嵐山印	六・二〇	七・〇〇	九・〇〇	一一・八〇
本麻 常盤印	九・二〇	一〇・四〇	一三・六〇	一七・二〇
木綿 伊吹印	三・一〇	三・五〇	四・五〇	五・六〇
片麻 月ケ瀬印	六・四〇	七・三〇	九・〇〇	一一・六〇
本麻 松ノ雪印	八・四〇	九・五〇	一二・二〇	一五・六〇
本麻 旭光印	一一・五〇	一二・九〇	一六・九〇	二二・一五

送料大略　六疊釣　七十五錢　八疊釣　八十八錢

全國著名呉服店にて販賣す
櫻印かやと御指命願上候
▼カタログは御一報次第送呈

東京日本橋區通三丁目　西川甚五郎商店

新流行語

デビユー

初演奏(若樂用語)の事ですが、今ではもつと廣い意味に使用されて何でもお初目見得の事に用ひてゐます。彼女のデビユーした時の藝術の巧さよりも仁丹歯磨で磨いた歯のすばらしさがとても評判でしたとね

大懸賞〆切は愈々今月末

漢文 臺灣日日新報

探究新內閣性質方針 然後決定諸否態度
政友會長老會議

二十四日東京電。政友會長老會議。十三日午後七時。開於內相官邸。決定對齋藤內閣態度。鈴木總裁。床次竹二郎。望月圭介。久原房之助。岡崎邦輔。小川平吉諸氏出席。十時五十分散會。結局齋藤子對鈴木總裁之協力要望內容。但求援助之。極抽象的之要求。若不具體的聽取齋藤子新內閣。性質組閣方針等。未可即決諸否態度。意見一致。爲此鈴木總裁。想於二十四日午後。與齋藤子會見。聽具體的意見。再開長老會議。然後決定最後態度也。

入閣與否相當激論

二十四日東京電。二十三日夜。政友會長老會議。有齋藤內閣宜入閣之說。及無入閣之必要兩說。相當激論。結局意見不一致。二十四日鈴木總裁與齋藤子會見。聽取具體的意見。更開長老會議。

鳩山森兩氏對總裁 進言不必入閣

二十四日東京電。長老會議後。鳩山文相。森書記官長兩氏。訪鈴木總裁。政友會對齋藤內閣。以黨援助之。不必送閣僚。亦無積極的援助之必要。似進言反對齋藤內閣也。

晤齋藤子 乃再會合
鈴木總裁談

二十四日東京電。鈴木總裁談。今夜會合。尚未決定。明日再爲會合。然明日有會議。須聽齋藤子都合。結局午後將晤齋藤子。其後乃再一度會合也。

陸相後任 林大將有力

二十四日午前零時三十分東京電。齋藤內閣陸軍大臣。擬眞崎參謀次長。然朝鮮軍司令官林銑十郎大將說有力。旣發就任交涉之電報。

白川司令官 絕望狀態

二十四日上海急電。二十四日午前十時。軍司令部發表如左。白川大將呼吸脈搏。全衰。目下絕望狀態。

茶商公會總會 報告各事項

同業組合臺北茶商公會。二十四日午前十時半。于同公會樓上。開定期組合總會。附議昭和六年度業務成績報告。收支決算報告等。同十一時閉會。是日出席來賓。督府松岡特產課長。下茂技手。臺北州富田勸業課長。高石商工課長。又是日午後四時。於蓬萊閣。開茶業不況打開策座談會。招待府州市當局。及關係斯業者。會于一堂交換意見云。

高橋藏相留任 實業界財界好評

二十四日東京電。

三菱銀行會頭串田萬藏氏談　高橋藏相留任。誠得其宜。犬養內閣所立之日本銀行制度改正。爲特管理。不動產金融對策等。因高橋藏相留任。實現性確實。其他政策。若高橋氏。則不作無理之事。金融界可以安心。

興業銀行總裁結城豐太郎氏談　高橋氏在政友內閣。一依國家本位。講金再禁止後對策。欲實行金融界重要政策。乃必要之人。氏之留任。爲國家爲財界。誠可喜現象也。

大川平三郎氏談　實業家對於新內閣之希望。
一、產業振興
二、海外貿易振興
三、農村窮狀救濟
其他通過政策。關稅改正等之事甚多。要之。甚望選事愼重研究。勿貽禍根。不顧老齡。肯爲留任。高橋氏之責任。誠重大也。

臺北市教育總會 訂日議事

臺北市教育會總會。訂來二十八日午後二時。開于樺山小學校講堂。是日西澤市尹。川添助役。千葉教育課長。市視學及市內小公學校職員全部出席。時有豫算說明。決算報告。竝議來年度事業計畫。總會後。擬開講演會。懇親會等云。

南投商工總會 表彰店員

南投商工會。去二十一日午後一時半。開第七回總會於街會議室。來賓有藤山郡守外數氏。會員六十五人中三十五名出席。金子會長。就議長席。宣告開會。是日因賴澤理事務母。故變更豫定之順序。[illegible]行店員勤續表彰式。次議決豫算案。三時閉會。到醉仙亭饗宴而散。當日店員受表彰者。東南船組南投支店員胡梲。年三十六。勤續十一年。南投活版社店員王樹信。年二九。勤續十年。中和精米工場店員楊金合。年二五。勤續七年。泉山金銀細工商店員簡阿春。年三三。勤續七年。柳谷代書人事務所員張炳連。年二七。勤續五年。相良商店員張永川。年二四。勤續五年。振福昌商店員張萬長。年二二。勤續五年。又補選評議員。結果鄭修然。組偏。鹿兒島輝雄。山田謙治郎四氏當選云。

關殖民地地方長官及政界事情進言之
永田秀次郎氏談

二十四日東京電。永田秀次郎氏。訪齋藤子後語左。齋藤子問余以組閣種々參考之事。卽最近政界情勢。殊如貴族院方面現狀。政友會。民政黨內部勢力關係及人物。又貴族院研究會公正會等實情。詳細說明。是時對於子爵。謂當不可使政友會分裂。或民政黨衝突。又近來地方長官。有政黨支部長之觀。對於此等色彩濃厚長官。半數宜更迭之。俾地方長官。抱有眞國家官吏之觀念。特爲力說。閣僚人選。政民兩黨分配決定後。乃銓衡貴族院方面之研究公正兩派。然後物色黨外入閣者。余雖有入閣說。當於各派人選分配後決定之。又植民地長官。若其自身不辭明辭任。當以現狀置之爲佳。以上已爲進言也。

鈴木總裁訪齋藤子 聽組閣及政策大綱

二十四日東京電。依二十三日夜長老會議之約束。鈴木政友會總裁。欲再聽齋藤子之組閣方針。政策大綱等。二十四日午前九時三十一分。訪齋藤子邸。就內閣方針其他懇談。同十時五分辭去。

陸軍首腦異動形勢

二十四日東京電。大臣。教育總監更迭。陸軍最高首腦部之異動。俟齋藤內閣成立後決定之。目下形勢。

任陸軍大臣　陸軍大[illegible]中將　荒木貞夫
參謀次長中將　眞崎甚三郎
補軍事參議官　朝鮮軍司令官大將　林銑十郎
任教育總監　教育總監部本部長中將　川島義之
補朝鮮軍司令官　兵器本廠附中將　香椎浩平
補教育總監部本部長　騎兵監中將　柳川平助
任參謀次長

又參謀次長。當爲參謀總長宮殿下御名代之件。柳川中將。有適於少壯之嫌。爲此結果。眞崎現次長留任。林朝鮮軍司令官任陸相。教育總監推荐荒木陸大將。又武藤教育總監。從荒木陸相等勸告。或專任軍事參議官。留於現役。或入豫備役。事尚未定。武藤大將之決意堅固。或依願爲豫備役也。

草屯舊組合 籌新事業

南投郡草屯庄。一時有兩組合並立。所謂舊組合者。卽草鞋墩信組購買組合。創於大正三年。當時單營金錢業。後兼肥料之購買。新組合者。爲草屯信用購買販賣利用組合。成於昭和五年。兼有農倉之設備。去年財界反動。土壤間倒閉者有之。舊組合員。影響浩大。組合當事。亦感有農倉之必要。然一地有兩。恐難實現。諸重役熱心考慮。始籌出一法。蓋草屯距臺中農倉地幾咫尺。且米穀之出口。亦須經臺中。不如組合直受組合之委托。然後轉寄於農倉。待製成米後。仍照組合員指定期。代爲販賣。所要費用由農倉撥還之款充之。使組合員絕不加費。莫較委能得實現。豈知突受官界異動之反響。月中李貫洪三役員。又聯袂訪新郡守於公室。深得郡守諒解。去十八日。[illegible]郡守稻松木屬管州。至於組合員重複之整理。草袋製造其他之計畫。當局於短期間中實現。去十九日。舊組合樓上有各役員。列坐其中。聽取訪問郡守報告。並議對策云。

新閣員候補者
政友三 民政二 兩黨總裁不入閣 其他由各界選出

二十三日東京電。政友民政兩黨。雖未正式決定新內閣對策。然民政黨不惜積極援助。政友會爲所牽制。似擬消極的支持之。政黨入閣者。政友三。民政二。若槻鈴木兩總裁。俱不入閣。豫想高橋床次三土。山本男。町田五氏入閣。目下閣員下馬評如左。

外務大臣　松井慶四郎男　或內田康哉伯
內務大臣　山本達雄男
大藏大臣　高橋是清
陸軍大臣　眞崎甚三郎中將　或林銑十郎大將
海軍大臣　安保清種大將
司法大臣　湯淺倉平
農林大臣　町田忠治
商工大臣　床次竹二郎　或三土忠造
遞信大臣　三土忠造　或床次竹二郎　或望月圭介
文部大臣　平沼騏一郎男　或永田秀次郎
鐵道大臣　近衛文麿公　或樺山資英　或山之內一次
拓務大臣　兒玉秀雄

竹州前月民調

新竹州調停課。四月中之調停件數。關于人事。計三十三件。旣濟二七。未濟六。關于土地。共四九件。旣濟三四。未濟一五。建物船舶四件。旣濟三。未濟一。金錢七百二件。旣濟五八九。未濟一一三。物品七件。旣濟四。未濟三。證券三七件。全數旣濟。雜事十件。旣濟七。未濟三。

中部地方 帽販虧本

中部地方。家庭副業中。首屈且屬大宗之紙帽編製。爲輸出品銳市。價格大跌。目下一個編賃。僅七八錢。故編製者亦殊少。而突遭大跌價之帽販。虧損二千金者。頗不乏人云。

福興庄役場新成

彰化郡福興庄役場新築落成式。去二十二日午前十時。在當役場舉行。來賓自佐藤彰化郡守。庶務警察兩課長。及附近諸街庄官民共百餘人列席。比至定刻。先由黃助役。宣言舉式。繼而潘庄長。朗讀式辭。監督技手。報告工事。由佐藤郡守。王管嶼厝學校長。李彰化陳鹿港兩街長。黃綿西。許秀水兩庄長。及許當庄協議會員總代。相繼致祝。乃相將入宴。是日雖大雨淋漓。然來賓皆不辭風雨而來。極呈盛況云。

全島製氷多入嘉義 妥協不成各備競爭

全島製氷業者組織臺灣冷藏同業組合。去四月十五日。得當道許可。在嘉義公會堂。開發起人會。磋商諸規程。因有數箇處。工場不加入。本月初旬。豐原。竹南。竹山三工場。配入嘉義。廉賣。未幾北港九起工場。乘機侵入混賣。嘉義氷共販配給所。視爲小數不之介意。不意數日前。北港虎尾斗六三郡四工場之共販爲侵入。嘉義大日本製氷。與北港突起對敵。數日前特派至中北工場三上主任到嘉。與北部共販妥協區域劃定。及諸要項。二十三日午後一時。北部共販工場代表中北港工場曾人費。斗南工場徐乃庚。虎尾工場張瑜。斗六工場張湖四氏。而嘉義共販配給所大日本工場三上。利川組合出口二氏。會於公會堂。協議緩和方策。各各執已見。遂致破裂。三時而散。當日北部共販由斗南工場。配入一臺。仲買每木一圓八十錢。小賣一貫七錢。而嘉義共販配給所招集所路仲買人十二名。在事務所。磋商競爭對策。結果仲買每貫五錢。小賣八錢。二十三日開始。然午前中依合社指定價格。至正午仲買人。各自廉賣。東西兩市場堆氷。被日曝化之水。滔々流溢。實致年來嘉義地方未曾有之氷戰也。嘉義共販配給所。現對臺南斗南。西螺。斗六。設備場所。不日競賣云。

臺南州下產米漸增
但斗六乏水來月初收成

臺南州下。昨年產米中。移出內地者。嘉義斗南兩檢查所。百五十斤入。三十九萬六千九百六十二袋。計四十一萬袋內外。較諸前年。約增二十萬袋。原因爲蓬萊米。及嘉南大圳區域內水稻增加。其他州外搬出。百斤入。一百七萬九千三百九十袋。就中二萬袋。作中部米運出。而本年米穀檢查所斗六出張所管內成績。卽斗六虎尾兩郡下。因天候順調。生育旺盛。目下蓬萊種。已入開花期。本月初旬出穗。來月上中旬之交。便能收穫。螟蟲蟲害甚被害。因州勸業農會協力。爲害絕少。刻下乏水。灌溉不足。農夫憂慮。若此後降雨。[illegible]

督府提案砂糖標本 政府雖爲緊要問題
恐本年度不及實施

二十三日東京本社支局特電。土井督府技師。自晋京以來。歷訪大藏。農林。拓務各省。關於本邦獨自砂糖色相標本。本于從來荷蘭色相標本。運動改正法律。當政局重大之際。依然表賓宣。第此爲糖業政策上。重要緊急問題。在臨時議會中。應所議于大藏。農林。拓務三省所派任委員會。而望督府一應準備。不時得以提案。[illegible]

全島料理店 貸座敷組總會

全島料理店及貸座敷組合總會。二十四日正午。開於萬華事務所。總會後。在梅屋敷開懇親宴。

南部沿海 鹽分地改良 一甲補助十圓

臺南州新營。曾文。北門。北港。東石各郡下。鹽分地改良。州當局。將爲本年度中。主要產業施設。當初豫定一千五百甲。目下申入。已超過三百五十甲。至六月中。嘉南大圳通水期。水路掘鑿。及水田耕作。各種施設完全。得插水稻者。甲當補助十圓。同事業。作今後六箇年計畫。海岸一帶。每年改良九百甲云。

兩廣軍不足恃 決以自力討伐赤軍
陣容雖整克復漳州疑問

據廈門最近通信。赤軍自占領以來。經一個月。廈門及附近不安。嚴重警戒。每日捕縛赤黨員。然赤軍占領漳州。唯攪亂附近部落。不出積極行動。旣報向漳州總商會申入之軍用金六十萬圓。旣入手五十六萬圓。林彪留小數部隊在漳州。退去西部。至圖於赤軍之討伐。一時欲賴廣東。廣西。最近因深慮若迎兩廣軍。假若赤軍殲滅。福建西部地盤。反歸於兩廣軍之手。決欲以自力驅逐。第一艦隊司令陳季良。省政府委員林知淵。第四十九師長張貞。漳廈警備司令林國賡。省防軍第一旅長陳國輝。剿匪司令高義等。連日協議結果。決以兵士八千名。總攻擊之。卽一、陳國輝軍陳佩玉部。由角尾、江東橋方面(中央)二、民軍葉文良部。由長泰。浦南方面(右翼)。三、民軍吳賜藍部。由浮宮。石碼方面(左翼)四、四十九師。由紹安雲霄。向漳浦(最左翼)合俟陸戰隊第二旅長林壽國之來援。廈門待機中之陸戰隊出動。後營高義當之。高之股肱。有臺灣人數名。陣勢堂々。然得奪回漳州否。頗爲疑問。廈門商會去二十日午後。開會議。決議輸出入稅。增課附加稅一成。充爲赤軍討伐軍費。派代表於漳廈警備司令部。交涉許可。赤軍討伐。外國商人。亦沐恩惠。故有負擔費用義務。受總商會通知。然外商承諾與否。尚未解決。又目下廈門灣泊中各國軍艦。日本[illegible]

獎栽鳳梨
新化利用山地

臺南州新化郡下。山阪一帶。有未經開墾之傾斜地甚廣。該地住民。倘能開墾而植果樹。則將來可收無窮之利。爰荐州當局。合令該郡。調查所轄適合於鳳梨之栽培地。經郡調查後。其適於栽培者。官有地乡至千七百五十甲。民有地亦千五百甲。而現在農民所種植者。但係苧麻甘蔗。番薯等。爲數不乡。於是近山之補西。玉井。南化諸街庄。乃極力獎勵栽培鳳梨。然刻下不過三十餘甲。年生產約十四萬個。所北庄又無工場可以裝製罐頭。惟供食用而已。故價亦賤。是以此際對於斯果栽培。頗覺躊躇。而郡則希望州及農會。此後凡有計畫倡設罐頭工廠者。須與以補助。以促其成云。

臺南州下架五大橋 總經費百三萬餘圓
近日申請仰督府補助

臺南州當局。爲產業道路開發。定昭和七八兩年度中。仰督府補助。及州債。居民寄附等。總經費一百三萬八千一百九十圓。架設五大橋。就中曾文溪急水溪兩橋。州土木課。已測量完了。現正著手於朴子溪橋測量。決定近日中。提出起債認可申請書於督府。所架設橋梁。及經費明細如左。

▲曾文溪橋。自新化郡安定庄海寮。至北門郡西港庄西港。延長八丁。稱島內最長橋梁。七年度經費。二十三萬九千七百二十五圓。八年度二十八萬四千二百七十五圓。總額五十二萬四千圓。

▲朴子溪橋。在東石郡東石庄管內。七年度經費。六萬五千四百五十圓。八年度一千八百三十圓。總額六萬七千二百八十圓。

▲急水溪橋。在北門郡學甲庄。七年度經費。三萬四千六百七十圓。八年度五萬六百六十圓。總額八萬五千三百三十圓。

▲八掌溪橋。自新營郡鹽水街。至東石郡義竹庄。七年度經費。六萬八千九百十三圓。八年度八萬六千八百六十七圓。總額十五萬五千七百八十圓。

▲新巷溪橋。自嘉義郡新巷庄。至東石郡太保庄。七年度經費。五萬四千二百四十六圓。八年度七萬一千五百五十四圓。總額十二萬五千八百圓。以上督府補助十二萬七千餘圓。州起債八十萬六千餘圓。年利七分六厘。各地居民負擔十萬三千餘圓云。

女車掌失手墜地死
地在景美瑠公圳橋附近 目插於枯木達腦髓濺出

謝氏卻。大稻埕人。年十六。文山郡新店大新乘合自動車々掌也。去二十三日午後三時頃。自景美發車。車門不掛鍊。行至大坪林瑠頭附近。忽然失手墜地。而目適插於枯木尖如牛角者。一時腦髓濺出。登時斃命。其母聞訃馳至。痛不欲生。一聲哭女。一聲哭夫。蓋自昨年來。相繼兩喪。且家至貧。而女去三月末。纔卒業臺北市蓬萊女子公學校。入該會社。又僅二個月耳。女旣死。該社立將其屍運往新店。郡警察課接報。赤峰司法主任等。立到現場勘驗。立召同車運轉手。及路上。究問當時狀況。[illegible]亦詢乘客云。臺北地方法院檢察官。州警察醫等。一同臨檢云。

全島飛行 四時卅五分
二機飛向臺北

屛東飛行隊。由森本少尉操縱戰鬪機三二三號。森田軍曹。同三二一號。去二十三日午前七時五分。發臺北。經匯港。十時半抵屛東。戰郵便物百三十三通。所要時間。往航約二時十分。復航二時三十五分。又第二日之二十三日。降雨。古賀特務曹長。六時準備完了。待花蓮港天候情報。同七時四十五分。山本中尉操縱七〇五號。藤井曹長同八八九號。相前後離陸。由下淡水溪經大武山上。同午前九時二十五分抵花蓮。少憩後。發當地飛到臺北。翌朝出發經港歸隊云。

密輸入阿片 檢舉兩名

北署阿片係員。爲一掃管內阿片密吸者根源。努力檢舉中華阿片密輸入者。至最近偵知市內太平町三丁目五十五番吳服商合士。年四十七。與市內下奎府町二丁目二十四番地徐送成之妻林氏瓊。年五十九。兩名共謀。密輸入。乃于兩三日前。搜查兩人住宅。押收多量阿片。拘到北署調查結果。始知兩人。由以淡水廈門間帆船。專門密輸入之巨魁中華人吳所代理。現正嚴查吳之去處云。

臺北地方 天候陰雨
測候所發表

臺北地方。二十四日。天候陰雨。臺北測候所。發表如左。七五九耗高氣壓部。掩及日本々州及其東方海上。低氣壓。在此高氣壓線邊。一則七四二耗。在黑龍江下流地方。一則七三八耗。在遼河上流地方。共進北東。又揚子江中流地方。發生七四四耗低氣壓。向東北東進行。天候。內地各地晴霽。朝鮮。滿洲及沖繩列島。概陰天。島內南部地方。雷雨。花蓮港與澎湖島放晴。其他陰天云。

是々非々

某穀商。自己整理數次。近來信用稍々恢復。便每笑人失敗。背後倘論短長。願君自掃門前雪。莫管他人瓦上霜何如。(聽者逆耳)

答支那扇一愛用者。杭州扇敝店有發賣也。(江山樓)

新婚之夜如何。服中怪物如何。此屬個人問題。不宜干涉之也。(時代精神)

中壢街人余某之三男。日前爲赴桃園。換領自轉車鑑札。同日歸途。至中路派出所近附。被臺北某貨物自動車撞倒。一時陷於人事不省。同運轉手。自知不是。恐懼謝罪。願賠償新自轉車。及洋服。並治療費全部。迄今乃寂々無聞何也。良心安在。(船過水無痕)

臺中

臨時種痘

臺中市役所。對于本年定期種痘之際。爲疾病及其他事故。不欲接種者。定來二十五日。午前八時至正午。在市役所內。施行臨時種痘。

豈有此理

臺中第一市場內。賣鰻鮀諸淡水魚者。惟有一軒。此回箇某料理店總辦因生魚商。而兼營鰻淡水魚類。某監督者。竟出爲阻擋。云若不遵命。將取消其營業。商人間乡議論。豈是專賣特許云。

賣當銷物

臺中市公設質舖。訂來二十九日。午前十時起。在市役所內。公賣流質品。此回有衣類約千二百點。貴金屬及雜品。各四百點。價格金一萬圓云。

帝糖完廊

帝國製糖臺中第一第二及潭子殘三工場。昭和六年期。製糖作業。俱於去二十一日。一齊告完。產糖額。計百二萬二千九百二十三擔。依恒例之社員傭員。以勞公休。則自二十五日起云。

農事視察

花蓮港廳農會。主催農事視察團。一行二十名。訂來二十六日。將到臺中。視察農事試驗場種畜場及水稻狀況云。

會事

▲中壢街。訂來六月四日之齲齒豫防日。豫防宣傳。以開健全齒之選獎會。囑託當街齒科醫院醫師別役義夫氏。對街內各小公學校之兒童。無料檢診。齒之健全者。授與選獎狀及賞品云。

▲苗栗郡通霄北勢窩農事改良組合。去二十三日起三日間。在副組合長宅。開家政講習會。講習生係組合員主婦二十二名。講習養豚。農事改良。併家庭經濟。婦女教育等項云。

▲朴子酒類煙草小賣人組合定期總會。去二十一日。假街役場樓上開催。出席組合員。凡百六十名。伊藤支局長。森勸業主任。定刻陳橋氏開會辭。次前林組合長敘禮。報告六年度決算。及事業。七年度豫算。事業計畫案。組合費徵收率。贈前組合長紀念品。議案可決。次宮崎販賣主任。說明組合規約改正案。一致可決。表彰煙酒賣上增進者。又次支局長指名新役員。及訓示。

▲東石郡布袋庄役場。定來二十七日午前九時。在該役場事務所。開七年度戶稅賦課審查區委員會。並舉行納稅表彰式。

▲新營郡下。在住嘉義農林學校卒業生三十餘名。去二十二日。在新營合營樓料亭。舉郡部卒業生同窓會發會式。首由周森一氏起述開會辭。次互選委員一名。入懇親會宴云。

▲臺南專賣支局。訂來月一日。爲專賣局職員工人慰安日。本年仍依前例。將於是朝八時。在支局舉行勤勉職工表彰式。式後順於臺南公園開運動會。參加人員有安順。鹽埕。安平各分室。竝酒工場職工等。約百餘名云。

▲臺南臺棋審院々則。自去十五日決付與十三理事審查。然理事中。更于去二十二日晚四時。假同市錦町天公廟內經文社。再選舉陳逢源。吳倫炳。楊瑞光。楊灶。黃科田。鄭長庚。徐淵琛七氏爲正委員。又前報稱該樓新築費。只二千餘金。據有精通內容者。稱全額誤謬頗多。故附此訂正。

人事

▲基隆郡双溪庄人。簡三金氏。去十九日逝世。享壽六十有五。訂來二十七日午前七時。假本宅舉殯。生平奮勤務瑞泰。二十餘年。終爲臺中出張所支配人。

▲前臺南商專學校中國語科講師曾鈞氏。今回受臺中市盛仁醫院陳朔方招聘。特在該院。設立中語研究會

臺灣日日新報
日本夕刊二十六頁
發行所 臺灣日日新報社

東光 洗濯石鹸

改造 六月號

定價五十錢 (送料六錢)
東京市芝區愛宕下町 改造社 振替東京八四〇二一

- 滿洲國總務廳長官 駒井徳三論（日滿關係の新人駒井徳三を論ず）鈴木茂三郎
- 現内閣經濟政策の檢討 牧野輝智
- 慶應のドン・ジュアン（俗物のドン・ジュアン）岩田豊雄
- 不穩事件の緊急批判（五・一五事件の對し大いなる勇氣を以て未だかつてなき大事件に對して本誌は批判す）杉森孝次郎 蠟山政道
- 法窓雜記（末弘嚴太郎）
- 雪（民族としての最大なる意義）岡本かの子
- 下町の東京 大・徳高保 前田河廣一郎 檢討
- 新綠の頃の山々 武田久吉
- 朝鮮の文學 李光洙
- 世界情報
- 夕ハコ漫談 濱野修
- 落潮期の勞働組合運動（勞働組合ファッショ化に對する根本批判）荒畑寒村
- 十字路に立つ無産政黨（社會民衆黨・全國勞農大衆黨の合同問題を中心に）山川均
- マルクスの詩（詩人としてのマルクス）石濱知行
- ファシズム内閣論 佐々弘雄
- 大養内閣と軍部 馬場恒吾
- 加奈陀の共產黨（公然と出來る共產黨との對比）鈴木悦
- 子規は生きてゐる（寶生星）
- 農村自制論 權藤成卿
- マルクス蓄積理論と固定資本 織戸登代子
- 爭ふ二つのもの 藤森成吉
- 小說 維納の殺人容疑者 佐藤春夫
- 小說 低迷 武田麟太郎
- 小說 春は花彩に 龍膽寺雄
- 藏原惟人について（青野季吉）
- 鬪犬（鬪犬を見る記）田中貢太郎
- 大衆小說 無賴三代（やくざ）子母澤寛
- 文藝時評 小林秀雄
- オリムピック大會前記（森田俊彦）
- 伯林通信 ドイツ大統領選擧風景 ヒットラーの私軍隊の解散
- 誕生日の客（阿部次郎）
- 大塚金之助

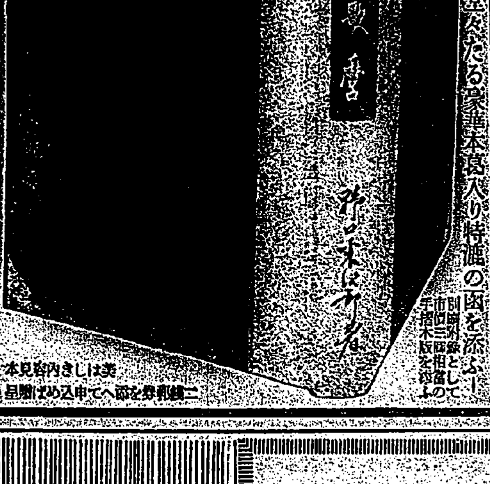
「國家資本主義計畫經濟」

勸業債券 賣出中・うちきれぬ内に 三千円 附・割引

六大浮世繪師 喜多川歌麿

決定版第一回配本

野口米次郎先生著



本見内容は美しき本郎をへて申込めば贈呈

〔著者曰く〕本「六大浮世繪師決定版」は近時巷間に流布する同種類のもののやうに製作年代や藝術的價値に一顧をも與へずに漫然と作品を並べたものでない。天下の美術愛好者は最早や實立目錄に厭いてゐる。如何なる畫家でも最善最美の作で批判されんことを希望するであらう。春信は必ずや『座敷八景』を晩年の遊女物と一緒に眺められることを恥ぢ、歌麿は恐らく享和時代の作品を燒きたく思ふに相違ない。私の浮世繪版畫に對する個人的愛著は古く三十年前からのことであるが、敢てそれを力說するほど私は愚かでない。私は幼少時代から外國の藝術に觸れ、實際に長い間彼地に生活したが爲め、天は私に日本人として故國の藝術を見るのでなく世界人として之れを鑑賞するの一長所を與へて呉れた。これが私が恐らく生涯に得た最も大きな「存在の理由」であらうと信じてゐる。この見地から私は本「六大浮世繪師決定版」を編著して、何が故に浮世繪版畫が藝術的價値に卓越したものであるかを明かにしたい。從つて私は一枚の劣作も私の書物に入れない。私は作品の一枚一枚に詳細な解說を施し、加へるに長篇の評論を以てし、その上英文論評を卷末に附し英文の挿繪目次を入れた。私の世界に於ける文學生活は短いものではない。私の知己も必ずや少くないと自惚れてゐる。今私は本集を世に送るに當つて、敢て美術愛好者の後援を期待して止まない。

寶物出來 全國書店で販賣中

木版手摺浮世繪 漆塗金泥文字畫函

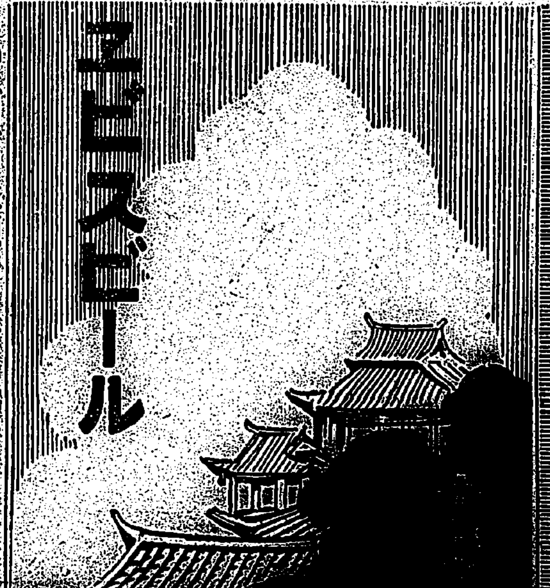
全六册の書目
1 鈴木春信
2 鳥居清長
3 喜多川歌麿
4 東洲齋寫樂
5 葛飾北齋
6 一立齋廣重

一豫約規定一
▽豫約 ▽申込 ▽代金 ▽發行 ▽贈呈 ▽送料

東京市神田區錦町一ノ一九 誠文堂 振替東京四五三四〇

昭和七年版 臺灣市街庄便覧

臺灣警察協會編輯主任 篠原哲次郎氏編纂
菊半裁版四百三十頁 定價七拾錢 送料五錢
右本日より發賣
發行所 臺灣日日新報社



歯痛に頭痛はガオガンで直る

白玉のグラスにふるゝ唇に
初夏の夜は
水の如さかり

●法人登記公告
●財團法人臺灣三醫院協會（總代）理事入佐臨次郎ヲ昭和七年五月拾日解任同日臺北市東門町百拾番地前田劉八同所登八番地分局臨臨ヘ各理事ニ就任
右昭和七年五月貳拾日登記　臺北地方法院
●商業登記公告
●臺灣製紙株式會社（資本增加）昭和七年五月拾六日資本金拾四萬圓ヲ增加、資本增加決議ノ年月日昭和六年拾貳月拾貳日各新株ニ付キ拂込ミタル株金額金五拾圓
●國際通運株式會社變更（支店）昭和七年五月拾貳日社債發行部設置シ社債總額金四百五拾萬圓ト變更
●株式會社南興洋行（更正並ニ支店設置）取締役臺石創トアルヲ臺石朝ト更正昭和七年五月拾日瓜哇スマランニ支店ヲ設置
右昭和七年五月貳拾參日登記　臺北地方法院
●大阪商船株式會社變更（支店）第拾參回社債發行部設置ニ依リ昭和七年五月拾六日社債總額ヲ金貳千參百五拾萬圓ト變更ス
●國際通運株式會社變更（支店）昭和四年五月七日登記シタル社債總額ノ内登部償還ニ依リ昭和七年五月拾貳日其ノ社債總額ヲ金四百五拾萬圓ト變更ス
右昭和七年五月貳拾日登記　臺北地方法院基隆出張所

臺灣銀行券發行高
昭和七年五月二十三日　臺灣銀行

物品購買公告
一、入札物品 ……
一、入札保證金 ……
一、開札 ……
總督府營林所

無電池で自動的に充電して明るい
「特約店募集」大陽社

大阪商船株式會社
近海郵船株式會社
株式會社停止公告

次の内閣と其の經濟政策 特に農村振興を閑却するな

一

齋藤子を首班とする舉國一致内閣の出現は國家非常時の内閣として力強いものたることと齋藤子の豊富な手腕に[illegible]時局を收拾し得るものと[illegible]され不祥事件以來の不安人氣を緩和した[illegible]に對外的影響を最も[illegible]に反映する米日[illegible]の如き二十四日の入電によると三十二弗七十五仙と前日より三十七仙半の昂騰を示し、英國にも[illegible]ある[illegible]一致内閣の組織を以て現下日本の政情安定するものとし好感してゐるやうに見える、財界への影響は政友會内閣[illegible]の財政政策は[illegible]といふことに意見一致し株式市場も[illegible]を呈してゐるが、財界の人氣は[illegible]となつて來た、唯だ米價のみは從來政友會の政策を多分に織込んでゐただけに舉國一致内閣の成立、即ち政友會内閣の政策[illegible]を直感して[illegible]方の失望[illegible]し過日の不祥事件直後に約二圓方崩落した後多少戻してゐたのが二十三日又もや一氣に一圓三十錢方崩落して先限二十二圓臺といふ昨來の最安値に落込んだ、此の米價崩落は經濟界の消長と密接な關係を持つてゐるので株式市場を始め財界各方面でも相當注視してゐるやうである。

二

新内閣の政策は未だ[illegible]決定せず從つて政策の如きも之を明確に[illegible]し得ないが、高橋是清氏の入閣は確定的らしく高橋氏は藏相として留任する模様である、財界人の多くが望む處は財界に急激なる變化を來すが如き政策は避くべきであつて民政黨の緊縮政策と政友會のインフレーション政策を折衷した政策を採つて欲しいといふにある、高橋氏が藏相となれば經驗ある老大家として最も[illegible]そとる氏の性格からしても財界に急變化を招來するやうな政策はとるまいとも見られ財界人にも好感を與へるだらうが、如何にしても經濟界が急に良くなるものとは考へられない、殊に政友會内閣時代に計畫された政策中、日銀の制度改正、[illegible]不動產金融[illegible]、[illegible]案、[illegible]等の運命如何も危ぶまれてゐるが、[illegible]三日召集され近く開會さるべき臨時議會に於て之を如何に取捨されるか、勿論閣員の人選如何によることは云へ、その全部を期待することは出來ないやうである、唯だ金[illegible]の[illegible]と農村振興策は如何なる内閣と雖も之を斷行實行しなければならぬものであり、又產業の助長と對外貿易の振興は共に國力恢復の爲めに閑却出來ないと同時に滿洲新國家との提携による經濟經營に積極的政策を確立することは當然新内閣の努力に待たなければならぬ。

三

農村の救濟的政策として最も急務とせらるゝものは農村の窮狀を救濟することである、世界的不況と日支事件の國民影響ともいふべき生絲の暴落は農村に甚大なる打撃を與へ本年の[illegible]の如き生產費の半分に過ぎぬといふ有樣である、又最近の米價暴落は政友内閣の政策が消滅した結果として當然な成行とは云へ、農村振興の急務は政黨政派を超越して一般に是認するところである、前政友内閣は農民の生活を安定せしむる方策は米專賣を實行するより外なしとし產業五ケ年計畫の中に米專賣法を加へ之が實現を期してゐたが政變の結果その計畫の實現性も怪しくなつた、若し新内閣が米專賣法を閑却しないとすれば之に代る農村保護、農民安定の方策を講じなければなるまい、若しも之を閑却し自然に放任せんか、經濟的にも社會的にも憂ふべき事態を生じ延ては新内閣の運命に關することとなるなら、此の農村振興は經濟界の立直しと不可分的關係を有する點に於て吾人の特に新内閣に期待して已まぬところである。

内相の椅子を巡り 果然、猛烈な爭奪戰

齋藤子は決意の程を示し 政友側は長老會議

【東京二十四日發電通】齋藤新内閣は内務大臣の椅子を廻つて齋藤子側が伊澤多喜男氏を据ゑんとするに對し、政友會側は是非之は政友會に讓られたしと主張し、茲に果然猛烈な奪ひ合ひが始まり、之が解決せぬ以上民政黨の入閣を初め黨外入閣者の銓衡も不可能となつたので、齋藤子は飽まで政友會側が要求を容れぬ場合は既定方針をもつて進むとの決意を示し、午後八時二十分に至り齋藤子は麴町の自邸に山本達雄男を訪問して入閣の正式交渉を開始した、之に對し政友會側は内相の椅子を如何にすべきかに付き協議決定するため、午後九時より内相官邸に岡崎、床次、小川、久原、望月、中橋の六長老を召集し長老會議を開いた

政友會の要求を拒絶 内相は山本男に決定

齋藤子、鈴木總裁に書面

【東京二十四日發電通至急報】齋藤子は政友會の主張に反して内務大臣に山本達雄男を据ゑるに決したので二十四日午後八時書面を以つて鈴木總裁に對し御交渉に應じ難いから惡しからず諒承を乞ふとの回答を發した、鈴木總裁は直ちに長老を召集し此回答を中心に協議中

廿五日の晩までには 親任式を奏請の豫定

閣員の選定は廿五日中に終了 湯淺、丸山兩氏は語る

【東京二十四日發電通至急報】湯淺、丸山兩氏は午後十時記者團に對し閣員の選定は明日中に終り明晩迄には親任式を奏請する豫定であると聲明した

入閣者は決つたが 内相の椅子で行惱む

齋藤子は伊澤氏を推し 鈴木總裁は水野氏支持

【東京二十四日發電通】二十四日朝鈴木政友會總裁との會見で政綱政策の打合せを終つた後齋藤子は鈴木總裁に

政友會より三名乃至四名の閣僚を出して貰ひたい、其内に高橋臨時首相、水野錬太郎氏を加へて貰ひたい

との話があつた、之に對し鈴木總裁は午後の會見で御答へすると述べ

會見を 斷つた、依つて齋藤子はその返事を聽くべく午後四時鈴木總裁を訪ひ、入閣者に付き具體的交渉に入つた政友會よりの入閣者四名の内高橋、水野兩氏を除き後二名は床次竹二郎、望月圭介兩氏となるか、三土忠造氏となるか疑問としてゐる、尚鈴木總裁としては鈴木系の代表者として鳩山一郎氏を入閣せしめんとしてゐる

◇

【東京二十四日發電通】二十四日午後の齋藤、鈴木兩氏の會見に於て先づ齋藤子より

政友會よりは高橋氏を加へて三名入閣せしめられたい

と要求し之に對し鈴木氏は

高橋氏は黨と 無關係 に入閣を承認せるものであるから政友會としては高橋氏とは別に三名の入閣を希望する

旨を述べたが齋藤子としては組閣方針上政友會から四名入閣せしむることの不可能なるを說明し諒解を求めた結果、高橋氏を含め三名を入閣せしむるに決定した

◇

【東京二十四日發電通】齋藤子は二十四日午後鈴木總裁を訪問に際し政友會から高橋是清、床次竹二郎、水野錬太郎三氏を 指名し て入閣を要求したるに對し鈴木總裁は高橋氏は已むを得ぬが、その他の二人は望月圭介、鳩山一郎の二人にされたいと交渉したが齋藤子は回答せず、明後改めて回答する旨を約束した

◇

政友會も齋藤子を援助

山本達雄男に 内相就任の交渉

二十五日朝回答を約す

【東京二十四日發電通至急報】山本男を訪問した齋藤子は山本男に内相就任方を交渉したが山本男は若槻總裁と相談の上明朝返答すべしと約した、よつて齋藤子は午後九時十分自邸に歸つた

と妥協成りたるも鈴木氏は内務の椅子を水野氏に與ふべしと主張し、齋藤子は之に應ぜず目下交渉中

【東京二十四日發電通】齋藤子は内務大臣に伊澤多喜男氏を推し鈴木政友會總裁に再交渉せるも鈴木氏は水野氏を固持して讓らず未定

◇

【東京二十四日發電通】鈴木政友會總裁談

此際は非常時だから銓衡は色々あるが 新内閣 に對して政友會から入閣者を出しませうと答へて置いた、入閣するものは高橋氏を加へて三名の豫定であるが、その人に就ては兩方の案を突合せて話したが、齋藤子は民政黨及び貴族院方面との關係もあり何れ話し合つて銓衡する、即答の出來ない點は宜しく了承を願ひたいとのことであつた、その返事は何れ書面か使で來ると思ふ、もう會ふ必要はない、又長老會議は召集しない、政策のことは今朝會つたから今は別に話をしなかつた

【東京二十四日發電通至急報】鈴木總裁は政友會入閣者は高橋、望月、水野の三氏

陸軍部内の空氣は 新内閣に著しく好意的

齋藤子荒木陸相に留任を希望

【東京二十四日發電通】齋藤子は二十四日午後一時半永田町の陸相官邸に荒木陸相を訪ひ、組閣の大命拜受の挨拶を述べた上

刻下の非常時に際し自分の如きがその任に非ずと思ふが、一旦拜受した以上は粉骨碎身

最後の 奉公を爲す決心である

と決意の程を披瀝し、更に滿蒙問題の解決、農民、勞働者の救濟その他重要問題に付き自己の所信を開陳して陸相の意見と援助を求め最後に

此の時局に際し之等重要政策を實現するには是非共閣下の留任を必要とする

旨を述べたが、荒木陸相は之に對して不祥事件に付き一應の說明を爲した上新内閣に對する

政策上 の希望を述べ最後に留任問題に付き三長官會議の後回答するか自分が留任しないときは適當な人物を後任に推薦する

と答へた、右會談後齋藤子は同二時四十五分辭去した、右會見の結果新内閣に對する陸軍部の意嚮も略決定したものの如く陸軍部内の空氣は同内閣に對し著しく好意的となつた

この内閣なら 條件はつけない

會見後荒木陸相談

【東京二十四日發電通】齋藤子との會見後荒木陸相は明かな態度で語る

けふはお互に顏を見たばかりの樣なものだが、齋藤子の考へは此方が全然同意と言へる位一致してゐる、どんな話が出たかその内容は言へない、自分に留任を勸めるとか後任を推薦す るとか言ふ話も出たか否かは言へないが、この問題は三長官會議が陸軍の意嚮を汲んで決定するのだからその後でなければ判らない、自分の留任如何はまだ決つてないがこの問題は義理人情や大義名分など深い關係を持つから自分でも見當が附かぬ、上の御言に從つて決するのみ、陸軍大臣問題は回答を保留してないから三長官會議で決定し之を軍事參議官に 報告した上で返事する、齋藤子の考へは誠に 結構だ から之から政友會も民政黨も貴族院も軍部も其他皆が手を繋いで助けて行かねばならぬ、この内閣に陸軍大臣を送るに就て軍部から條件を付けやうと思はぬし又付くべきでない

齋藤子歷訪

【東京二十四日發電通】齋藤子は二十四日午後一時二十七分陸相官邸に荒木陸相を訪ひ會談の上二時四十分辭去、直ちに海軍省に大角海相を訪問した

【東京二十四日發電通】齋藤子は二十四日午後二時四十五分大角海相を海軍省に訪ひ約三十分會談し三時十五分辭去した

◇

【東京二十四日發電通】齋藤子は二十四日午後三時五十分官邸に高橋藏相を訪ひ組閣方針を說明の上正式に藏相留任を懇請した所、高橋藏相は承諾の旨を答へた、子は會見を終へ四時七分歸邸した

居殘つて 御奉公

高橋藏相語る

【東京二十四日發電通】齋藤子から留任を勸告され快諾した高橋藏相は語る

臨時議會に提案する政策の大部分は大藏省關係で、之をこのまま出す以上新しい人では不便であらう、從つて自分が藏相の椅子に留つて御奉公申上げるのが政治家としての本務であると思つて留任する次第である、政友會からは自分を入れて三人だと言ふ話だ、内相には地方官の關係上公平な人が据つて貰ひたいとの希望を待つて居られる樣だ

外務大臣に 松平大使か

電報で交渉を開始

【東京二十四日發電通至急報】外務大臣に松平駐英大使を起用するに決し二十四日夜電報で交渉を開始した

内田伯が滿鐵から 離れるのに軍部反對

【東京二十四日發電至急報】松平駐英大使を外相に起用するに決したのは第一候補内田伯は軍部方面が伯を滿鐵總裁より去らしむるに反對のためであると

陸海大臣確定

【東京二十四日發電通至急報】海軍大臣には岡田啓介大將、陸軍大臣には朝鮮軍司令官林銑十郎大將と確定した

入閣確定者

永田、水野、山本、望月 町田の五氏

【東京二十四日發電至急報】永田秀次郎、水野錬太郎、山本達雄男、望月圭介、町田忠治五氏の入閣確定した

輪廓漸く鮮明な 新内閣顏觸れ

約半數は確定的

【東京二十四日發電通至急報】漸く輪廓を明かにし來れる齋藤内閣顏觸れ左の如し(午後八時)

外務大臣	内田康哉伯
大藏大臣	高橋是清(確定)
陸軍大臣	林銑十郎大將(確定)
海軍大臣	岡田啓介大將(確定)
内務大臣	伊澤多喜男 又は水野錬太郎
司法大臣	水野錬太郎 又は伊澤多喜男
文部大臣	永田秀次郎(交渉中)
農林大臣	山本達雄男(決定)
商工大臣	中島久萬吉男(交渉中)
遞信大臣	望月圭介(決定)
鐵道大臣	町田忠治
拓務大臣	湯淺倉平

閣氏政策は椅子の振當に付き交渉なきため決つてゐるが、交渉あれば町田氏は内相に山本男を主張するとか言つてゐるから内相の椅子は紛糾の種となつてゐる

切望を容れて 高橋藏相は留任

政友會の經濟政策 新内閣によつて遂行さる

【東京二十四日發電通】引退を決意してゐた高橋臨時首相代理は齋藤子の切なる希望を容れ留任と決定した、之に依り高橋藏相は齋藤内閣の大黑柱となつて閣内に重きをなすこととなつたがその留任事情は左の如くである

一、從來内閣の重要政策は財界非常時に處すべき緊急對策であつて高橋藏相は手腕、人格に於て財界の信望を集めてゐるのみならず、過去半年に於て日米關係の改善、不動產金融、産業助成に關する施策を遂げ漸くその實行に着手せんとする時に方り若し留任せざれば財界對策に重影を投ずる爲め留任は絶對必要とされてゐる

一、齋藤子は財政政策に素人なれば財政一切を任せる人を必要とし齋藤子個人としても高橋藏相の出馬を絶對必要とする

一、高橋藏相が留任せば犬養内閣に於て立案せられた諸經濟政策は殆んどその全部が實行せられ政友會としては齋藤内閣に依つて政友會の經濟政策が遂行される結果となるので政友會も齋藤内閣を支援するならんと云ふ見透しが附いたこと

齋藤家訪問者

【東京二十四日發電通】會社[illegible]兒玉秀雄伯は二十四日午後三時三十分齋藤子を訪問した

【東京二十四日發電通】貴族院議員有吉忠一氏は二十四日午後四時四十分齋藤子を訪問した

【東京二十四日發電通】水野錬太郎氏は二十四日午後四時[illegible]訪問した

【東京二十四日發電通】鳩山[illegible]は二十四日午後五時[illegible]訪問した

辭令

(東京二十四日發電通)

臺北帝大附屬農林専門部助教授 青木[illegible]

任農林専門部教授(七等)

府州(臺北港務所)[illegible]

敍任府地方技師(五等)

今般法院書記ヲ辭シ高雄市入船町貳丁目貳番地ニ於テ代書事務ヲ開始致候

司法代書人 兼 通譯兼筆生 陳重民 瑞雄 玉

最有力なる 國立公園候補地

世界に誇る 一〇〇畫集

勝山寫眞館

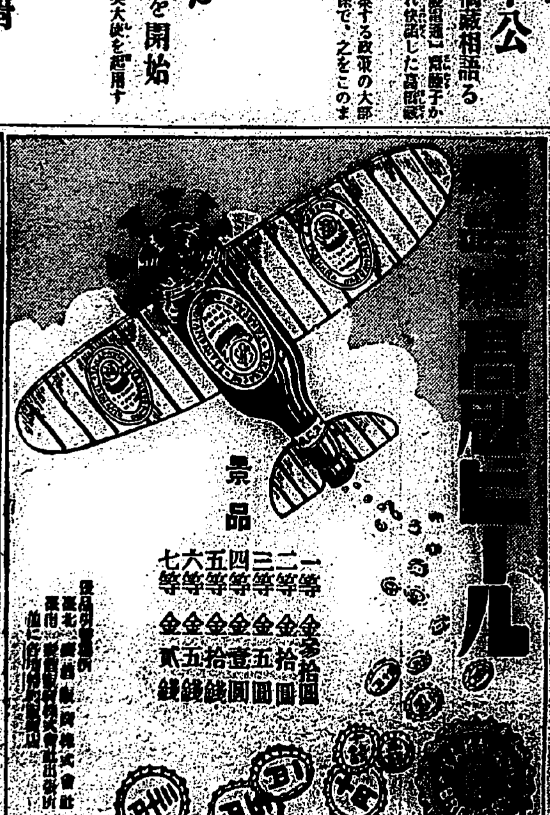
一枚 八五 一枚 六五〇〇

天然色全紙引伸 普通黑仕上同

臺北市京町三

ハクツル サイダー

臺北 近藤商會



ビール

景品 一等 二等 三等 四等 五等 六等 七等

新發賣 白鹿 ミルク(煉乳)

◎國產ミルクの權威

◎北海道產最優良品

白鹿ミルク發賣元

臺北市新起町 辰馬商會

波の紋

空の犠牲、九二二號墜落

機關部が胴體から眞ツ二つに大破

操縦者戸敷軍曹は慘死

【花蓮港電話】夕刊所報鳳林支廳猫六駐在所管内姑律南方一キロの水田中に不時着をなした屏東飛行聯隊の九二二號機の機體は機關部が胴體から眞ツ二つに大破、操縦者戸敷軍曹は鼻下に打撲傷をうけて慘死附近にあつた[illegible]專用電話線が切斷されてゐた

虫のしらせか出發前眼鏡が破れる

原因はガソリン缺乏か

山下[illegible]長は午後三時四十分の[illegible]で現場に赴いたが花蓮港[illegible]の[illegible]の語る所によれば[illegible]出發の直前眼鏡を破損したことを非常に氣にしつゝ機上の人となつたものであるが九二二號機は捜索[illegible]近で僚機を見失つたといふからその時から既に機體に故障あつたものと考へる、[illegible]中の地形から判へて見てコースを太平洋上に出で不時着をなさんとしたものと見える、戰闘機は二時間半航續のガソリンしか搭載してゐないから途中濃霧のため躊躇迂廻してゐるためガソリンの缺乏を來したものかも知れない、[illegible]花蓮港[illegible]院小川[illegible]は午後三時四十分の列車で現場に急行、[illegible]水[illegible]鳳林支廳長も地上勤務員と共にサイドカーで現場に赴いた、九二二號機と共に屏東を午前七時三十五分出發した、八二二號機は午前十時十八分花蓮港着十一時十分發北へ向つた

二十八、九兩日

内地學生相撲團を

臺中に招聘に決定

【臺中電話】臺中市有志主催の内地學生相撲團招聘については二十[illegible]夜[illegible]に於て各關係者等會合[illegible]方法等について協議する所あつたが開催期日は來る二十八、九兩日で臺中[illegible]、市役所、消防組等であり經費は[illegible]設備費で二千五百餘圓を要するのでその經費の出所として入場料を一等一圓五十錢、二等一圓、學生は中等學生四十錢、小公學校兒童二十錢として約五千人の入場者ある見込であると

基隆徴兵檢査

昨年より優秀

基隆市における徴兵檢査は去る廿日より二十二日迄の三日間重砲兵大隊にて吉村少佐を徴查官とし高木一等、安藤二等の兩軍醫を醫官として執行されたが受檢者總數は壯丁二七九名[illegible]十二名でその受檢區域は基隆市郡、宜蘭、羅東、蘇澳三郡及び澎湖郡州、[illegible]門である、その成績は

▲甲種（適）六九（志）六▲一乙種（適）五〇（志）四▲二乙種（適）五七（志）二▲丙種八六▲丁種一五▲戊種二

で中[illegible]七名トラホーム十四名があつた

内地市場の過剩で

臺中西瓜ガタ落ち

一斤一錢でも買ふ[illegible]

【臺中電話】臺中州下の北斗、員林、彰化、大甲各郡下の西瓜は昨今が出盛り期で滿鮮來内地にも州聯合の斡旋で移出しつゝあるが、一便船毎に多い時は一萬箇以上少い時でも八、九千箇を移出しをるためか神戸、大阪、東京等においても[illegible]過剩を來し仕切値をたたかれ、去る十日頃移出の分ですら[illegible]所によつては赤字を出してゐる所もある位で、昨年とはとても比較にならず從つて産地の北斗員林彰化等においては起り[illegible]百斤五圓位を唱へたものが昨今では一圓位にガタ落し、所によつては一斤一錢以下にも仲買が首を縦にふらぬので農民は成熟した西瓜の處置に窮し、自ら牛車に積んで員林植物檢查所に持込むものがあるからここでも仲買が相手にせぬと言ふ状態であるので農民のこの窮状にいたく同情した州勸業課の入澤山技師は一錢十五圓位（約七斤）で州市その他市内の[illegible]め人に西瓜の世話をすべく奔走中

立鷹丸大漁

鰆六千斤

【臺中電話】臺中州水產試驗船立鷹丸は鹿港を距る西南約三十浬の漁場で十九日から鰆魚漁をやり大鰆六千餘斤を得て鹿港に歸港したが同試驗船進水後今回の如き大漁は初めてで右漁場には内地及他州の試驗船も[illegible]の[illegible]中であつた

籾詐欺

逃走中を逮捕

【嘉義電話】嘉義市元町二ノ二五四[illegible]氏（三）は本年四月中市内北門町一丁目[illegible]氏玉より籾六千斤の買受け契約をなし、前金三十圓を交付して籾二千三百五十斤を受取り殘金百餘圓を不拂ひの儘逃走中であつたが、[illegible]氏玉より詐欺の告訴を提起され二十三日嘉義署司法係に召喚取調べの結果身柄は留置され引續き取調べ中

飛行隊の

優秀職工表彰

飛行第八聯隊の飛行機工（[illegible]人）生島吉男君は十八日付聯隊長より左の通り表彰され賞狀授與された

右者從來金屬の[illegible]に大なる[illegible]技をなす場合に於て之に適する適當なる器具なく常に業務の[illegible]を研究を重ね苦心の結果遂に[illegible]用[illegible]作業能率大なる[illegible]被服[illegible]器の適用考案をなしたるは我が隊軍に資する所頗る大なり仍て有功章三等賞金を附與し之を表彰す（[illegible]）

さまよふダリア

運河の岸で發見

心中する心算だつた

【臺南電話】情死か臺南港から既報の通り二十二日夜行方不明となつた臺南市港町一丁目小尾コンロ商會の店員石原久樹と新町遊廓明月樓の娼妓ダリアの兩名は翌二十三日午後九時頃新町運河附近で捜査中のもの[illegible]發見され身柄は臺南署に留置された、二名は廿二日夕刻密に[illegible]を[illegible]明月樓を出てから石原の友人市[illegible]の[illegible]局及び臺南驛其等を訪ね歩いたが[illegible]たので死を決して午後十時頃安平へ辿りつき、同所[illegible]を[illegible]み[illegible]代は石原[illegible]乘つて沖に出て死ぬ[illegible]だつたのが女に[illegible]されて止むなく引返し、新町運河の知人宅に留まりしたが[illegible]出した所を發見された、何んでも石原はお人よしの小心もので家をあけて主人に[illegible]して申し譯ないとて死を思ひ立つたものであると

新竹醫院の

一部新築竣成

第二工事は近く入札

新竹醫院の第一[illegible]たる[illegible]内科、眼科、[illegible]等は六月一日に完成引渡しを受ける筈であるが、第二年目の[illegible]下[illegible]病[illegible]、藥局の一部、外科の一部[illegible]婦人科の一部、[illegible]等は引續き入札に[illegible]し直に工事に着手すると

手に從つて日々四十名乃至五十名の失業者が[illegible]してゐるが何れも[illegible]として午前六時半前に集合[illegible]も[illegible]男四十五錢女三十五錢と定め、個人々々の[illegible]きに依つて[illegible]を支給する事となつてゐるので[illegible]る成[illegible]く工[illegible]も失業苦力も非常に喜んでゐる

屏東偵察機の

實彈射擊

二十七日より五日間

飛行第八聯隊第一中隊（偵察隊）では二十七日より三十一日に至る五日間毎日午前七時より午後一時まで東港、中州、[illegible]、林邊間の中間二十キロに亘る海上で實彈射擊を行ふが使用機は八八式[illegible]、乙式二機で[illegible]の[illegible]し[illegible]に[illegible]を行ふもので搭乘者は

山田大尉、岡村、大西兩中尉、内山、原、根本三少尉、久家、[illegible]特務曹長、永田、坂田、中島三曹長、奥野、[illegible]野、[illegible]田三軍曹

で[illegible]者は

斉[illegible]、河村兩大尉、岡本、黒光、[illegible]、松尾四中尉、伊藤少尉、高橋、中[illegible]兩曹長、富[illegible]曹

不景氣の反映？

高雄所得稅

一割二分減少す

【高雄電話】高雄州[illegible]所得稅調查委員會は二十四日午後一時より高雄州[illegible]會議室にて開催した、調查委員は中村一[illegible]氏、[illegible]郡[illegible]五名で市部の[illegible]は[illegible]氏にて[illegible]調查する所があつたが二十五日[illegible]の豫定である、因みに本期の所得額は大約一百八十四萬圓、稅額五萬九千圓で所得額は前期に較べ九分二厘を減じ稅額は一割二分の減少である

對岸より密輸入

高雄の藥種商が

稅關支所で取調中

【高雄電話】高雄市[illegible]町三の六[illegible]堂藥局主[illegible]（三[illegible]）は二十二日入港のでり[illegible]丸で[illegible]から歸[illegible]したがその際藥品其他多額の[illegible]を行つた形跡があるので、同日午後稅關支所に連行され取調べを受けたが稅關支所では本人の取調べによつて[illegible]を[illegible]り廿三日[illegible]を行つて同人方から多數の藥品類を[illegible]自動車に[illegible]引揚げたが[illegible]額は相當多額に上る見込である

新高登山路測量終る

熊の蹠跡に

膽を冷やす測量隊

著工は雨期後とならう

新高山國立　公園[illegible]の一歩として[illegible]へられた臺南州下の阿里山口、即ち阿里山沼の平から[illegible]登山路ターター[illegible]部新[illegible]を[illegible]及び自動車に依り本邦唯一の大[illegible]である新高主山を[illegible]むべき[illegible]な[illegible]する事となつた、既報の如く四月廿九日同地入山の[illegible]州技手は同[illegible]見玉山第一分水嶺よりタータカ鞍部迄二十一[illegible]の[illegible]測量を行つて二十二日歸州したがその語る所に依れば沼の平――第一分水[illegible]は本年度中に[illegible]の開通を見、來年度末までには更に[illegible]分水嶺[illegible]引延ばす豫定とされ[illegible]ドライヴ・ウエイは同所から一九千餘尺の**眺望絶佳の**高地[illegible]の間を縫うてタータカ[illegible]に至るものである、同第一分水嶺以東の路線も可成りの[illegible]を[illegible]し[illegible]何人が命名したものか[illegible]所[illegible]の交通路は[illegible]なるものとされて來た、今回の測量の[illegible]は[illegible]る[illegible]を避けて他に[illegible]な路線を發見するのにあつたが[illegible]林山面の線は[illegible]が嶮しく[illegible]は不可能であつた爲め[illegible]を通過した

北面の密林　地帶を踏查した結果二度も[illegible]を踏み迷つて大[illegible]に出合はしたり、まだ生生しい熊の足跡を發見する事の[illegible]の中に[illegible]地帶を發見するに至つた、[illegible]に[illegible]しては全く[illegible]以上の[illegible]を感じたけれど[illegible]としては高山[illegible]で[illegible]見[illegible]的のもので[illegible]から出でボウヘユウ[illegible]より[illegible]山一帶の[illegible]にして[illegible]なる中央山[illegible]の山[illegible]を一[illegible]の下に[illegible]むる[illegible]は他に求むべくもないとされ、千古[illegible]の[illegible]を[illegible]を出では[illegible]なるドライヴ・ウエイは[illegible]その例を見ぬものと云はれやう、[illegible]之れから**測量實施圖**に依つて設計に着手し約一ヶ月間を以て完成**著工は雨期後となつて完成**は早くも十一月の頃となら[illegible]して右ドライヴ・ウエイはタータカ鞍部附近を終點とするけれどその以東新高前山の[illegible]を避けて所に[illegible]下に交通路を[illegible]要すれば[illegible]交通上にも一段の[illegible]さを[illegible]むるが何れとしても同[illegible]から主山[illegible]で三里の行[illegible]は登山者としての[illegible]らしに[illegible]も[illegible]な[illegible]といふべく現在[illegible]である臺中州下の分も終了して著工の[illegible]となれば

關係鐵道沿　[illegible]より三日及至二日を以て[illegible]を[illegible]め[illegible]か出來る事となららといふ

負傷した兩巡査を

病院に見舞ふ

竹下臺中知事が

【臺中電話】强竊盜被疑者王玉樹逮捕の際重傷を負うた新高郡駐在所巡査上岡利生、川上兩巡査は目下臺中醫院で[illegible]中であるが竹下知事は二十三日午後四時右兩君を病床に見舞ひ重傷を負ひ[illegible]も屈せず犯人を逮捕したその功を賞揚し金一封を見舞として贈つた

苗栗郡で

失業苦力を

道路工事に

新竹州苗栗郡にては大湖道路完成に引續き[illegible]山[illegible]の[illegible]を切り取り道路の擴張を行ふと同時にカーヴの見通しを充分にし、危險防止の一[illegible]とすべく二十二日から工事に着手してゐるが郡役所にては右六百圓ばかりの工事に依り苗栗街方面委員が持て[illegible]してゐる失業苦力の救濟を思ひ立ち、方面委員の

陳情團が二組

野口知事を訪問

下淡水溪治水と看天田排水工事問題で

【高雄電話】高雄州岡山郡岡山庄長[illegible]氏外郡下各庄長は二十四日午前州廳に野口知事を訪問、同郡下多年の懸案たる看天田[illegible]排水工事の實現促進方について陳情する所があつたが、引續き屏東街平山[illegible]次郎氏外有志十一名の陳情隊も知事を訪問、下淡水溪治水工事の促進方に關し陳情をなす等當日の高雄州廳は陳情デーの觀があつた

臺中州新高郡水裡坑の山奥耕作小屋で逮捕された巡査新犯人强竊盜前科三犯王玉樹

中壢に

サイレンを

新竹州中壢街は近來著しく殷盛を極めつゝあり街當局でも[illegible]及モーターサイレンの設備がないので友田[illegible]長が着任以來[illegible]し目下今回氏の盡力に依り近日中有志者と[illegible]方打合會を開くことになつてゐるが之が出來た曉は大いに便利であらうと

フラリと現れた

菱村前市尹

人氣百パーセント

臺南市の[illegible]の中に古巣のチ[illegible]に[illegible]つた[illegible]臺南市尹菱村土木部長[illegible]として高雄州[illegible]市[illegible]局に[illegible]する事[illegible]市民の[illegible]に[illegible]で夕[illegible]の自動車に[illegible]

蘇澳庄で鰹節

製造工場を設く

講習會も十日間開く

【宜蘭電話】蘇澳郡大南澳の海岸漁港において蘇澳庄が[illegible]鰹節製造工場を設ける事になり來る二十六日から六月四日迄十日間[illegible]の製造講習會が開かれる筈だが來年度よりは總督府水產獎勵金の下付を受けて長期に亘る講習會とし鰹節製造工場も大いに改良されるものであると言はれる因みに今回の講師は總督府水產試驗場兒玉技手らである

臺南署で

女給に訓示

【臺南電話】臺南市内には現在九軒のカフェーがあるがサービスの競爭から女給の爭奪に浮き身をやつし目にあまるものがあるとて近く臺南署では[illegible]業者を召喚、女給サービスその他について一場の訓示を與へ風紀[illegible]に努むる事となつた

外山司令官

玉里へ

【花蓮港電話】東部防巡視中の外山守備隊司令官は二十四日午前八時五十分旅館菊屋を發し玉里へ向つたが驛頭には今井廳長、宮崎街長、西村[illegible]官人分會長等の見送りがあつた、[illegible]川田氏[illegible]任が玉里まで同行し午後二時玉里分遣

代谷畫伯の

大和繪展覽會

【嘉義電話】嘉義市[illegible]年[illegible]家の間に呱々の聲をあげた南國大和繪研究會では[illegible]代谷[illegible]外[illegible]伯の阿里山及び新高を中心とした[illegible]生創作三十點を始め、會員の力作多數を[illegible]めて來る二十八、九兩日各午前[illegible]

屏東

海軍記念日

[illegible]學[illegible]上[illegible]より[illegible]されないので[illegible]山[illegible]

語學試驗

[illegible]所より[illegible]者を[illegible]するが二十七日は午後四時迄二十八日午後六時と時間を指定して來たので[illegible]時間は未定である

憲兵隊長來屏

[illegible]長は二十九日來屏[illegible]の[illegible]を行ひ三十日午後四時高雄へ向ふと

市民館へ寄附

香典返しとして

【臺中電話】臺中[illegible]町の[illegible]商店では過般主人死亡の香典返しを[illegible]約し社會事業費として臺中市民館維持費に三百圓を寄附した

桃園

盛大葬儀

[illegible]庄長[illegible]氏の[illegible]儀は二十一日午前九時より自宅に於て盛大に執行されたが當日は内田街長、村上、日原[illegible]長を始め官民多數の會葬者があつた

遙弔式

桃園街に於ける故犬養首相の遙弔式は十九日午後一時より本願寺に於て佛式にて執行内田街長を始め各官衙、會社、民間内臺人多數の參列があつて莊嚴裡に午後二時頃終了した

陸軍自動車學校

耐熱試驗に來臺

飯田少將引率し

【臺南電話】昨年來[illegible]中であつた陸軍自動車學校の各種自動車[illegible]試驗は來月中旬中、臺南及び地方にて行ふ事となり同學校長飯田少將以下係員は多數の試驗用自動車を[illegible]行來南の筈である

蟲齒豫防デー

新竹州中壢郡中壢街[illegible]は來る六月四日の蟲齒豫防デーにて之が[illegible]防を一層徹底的に[illegible]せんがため[illegible]に於て[illegible]會を開催し、中壢[illegible]科醫院[illegible]氏を嘱託して街内各小公學校の兒童に對し全部無料にて檢診を行ひ[illegible]の健全なる者には[illegible]及び賞品を授與することになつてゐる

臺南州視學

會議

【臺南電話】本年度臺南州[illegible]會議は來る六月九日午前九時より州廳會議室に於て開催の筈で知事[illegible]示[illegible]の後[illegible]事項があつて打合[illegible]だが、[illegible]事項は「その[illegible]」の[illegible]（社會教育を含む）の[illegible]に[illegible]み本年度新に[illegible]努力せんとする

新竹醫院の

患者激增

新竹醫院における四月中の患者延べ人員は入院一千百七十五人、外來一萬九百六十一人にて之を内譯を示せば内科二千百八十二、外科三千百四十一、眼科五千百、[illegible]人科一千七百二十二名で前月同期に比し大差はないが五月に入つて以來[illegible]し入院室の如き[illegible]は現在仕方がないので新館に移轉後は[illegible]の各[illegible]を[illegible]に[illegible]であると

り[illegible]の臺南入りである、もう一つは臺南市尹やなく且つ出發當時色々の[illegible]を[illegible]いだボリは[illegible]まだ[illegible]からとあつてだつて一切の[illegible]を[illegible]し[illegible]的[illegible]を[illegible]で[illegible]したのみ、二十三日はこれも市役所[illegible]のたつての[illegible]とあつて[illegible]の[illegible]會となつたが日中取り[illegible]の來客は[illegible]の一[illegible]を[illegible]むるの[illegible]やかさを見せ二十四日午前中の急行で前[illegible]時代[illegible]らない人氣を[illegible]足して[illegible]府した

山本支店長

新嘉坡へ榮轉

【高雄電話】大阪商船[illegible]支店長山本七五三州氏は新嘉坡支店長に榮轉し、後任は東京支店[illegible]中川[illegible]氏である

英語通信講座　研究社

毎月二冊配本　壹圓

チャプリン君も英語の國から

スクリーン（映寫幕）の上でばかり見てゐたチャプリン君、人間ざらひのチャプリン君まで憧憬れてやつて來る程日本は今や全く世界の日本に成り終せた。あらゆる方面に於て國際交渉の益々頻繁ならんとする現代に、第二の日本語たり世界語たる英語を知らないでは、吾々の生活は索寞たるものだ。學べ、英語を！ABCの讀方から毎日二時間十五ケ月の小忍耐で中學卒業の實力を約束する本講座で！

內容見本進呈

東京麹町富士見町五

研究社通信學部

振替東京三〇八五番

州下一手販賣募集

星印カーボライト

燃料の節約と時間の緊縮と器物の耐久力と

斷然…セント

先づ節約は台所から一日遲るれば一日の損

不況時代には一歩前進して節約品の販賣に限る

世界的大發明カーボライトの出現で木炭が[illegible]ス[illegible]、石油、コンロ、瓦斯、石炭等代金[illegible]に時間の節約平均四割以上保證　永久的營業です

一儲けしようと思ふてゐる方失業して不景氣でお困りの方商品の選擇にお迷ひなさる方は直ちにお試しあれ

本品は[illegible]のお力より[illegible]の實験を得て[illegible]り升

百聞は一見に如かず

[illegible]の方は切手[illegible]送れ[illegible]

東京府[illegible]　發賣元　平野商店

産前産後にどりこの

三井信託株式會社

資本金　三千萬圓

○生命保險の信託

生命保險信託は契約の定に從ひ信託會社が保險金の受取、其利殖及支拂を爲す信託であります

例せば信託會社は其受取つた保險金を未亡人の一生涯金錢信託として管理し毎月其御生活費を支拂ひ、御子樣には學資金を送り御嫁樣の御結婚に際しては其費用を支辨し斯くて未亡人逝去の後は殘存金を御子樣方に分配する如くであります

受託財產總額　四億一千餘萬圓

（[illegible]）

本店　東京市日本橋區駿河町一　振替東京六七二四一

大阪支店　大阪市東區高麗橋三ノ一　振替大阪八一七五九

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K 五月二十五日(水)

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ(臺北のみ)臺北測候所發表

【八・〇〇】全國經濟通報(東京)

【九・三〇】家庭百科問答△子供の寢冷えについて△風を引き易い子供の轉地は山か海か

【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立△烏賊の雲丹和、胡瓜△新牛蒡の胡麻味噌

【一二・〇〇】日用品小賣値段(臺北)臺北市西門市場發表

【一二・五九】正午の時報△氣象(臺北のみ)臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送映畫劇ニュース

【〇・二〇】書間娯樂時間(レコード)流行小唄一、チャーリー小父さん 二、街の灯 三、チャップリン歡迎の歌 四、チャップリンの歌 五、月夜の戀 六、かた思ひ 七、氣まゝな小鳥 八、濡れて咲くのは

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)

【六・三〇】子供の時間 童話「お猿のお尻」髙木金錄

夜間の部

【七・〇〇】講演「柔の生活」臺北第二高等女學校長宗田有

【七・三〇】第二高等女學校長宗田有(相撲)内臺合同學生相撲大會、狀況、第三日目臺北市南署側角力場より中繼

【七・五〇】端唄(臺南のみ)開門桜

【八・三〇】常盤津「岸洲崎常盤松島」

【八・五〇】臺灣音樂(臺北)

【九・三〇】時報、氣象通報(臺北)、ニュース(臺北のみ)明日のプログラム發表

放送映畫劇 (臺北)

【午後〇時十分より】

書間娯樂時間 (臺北)

【午後零時二十分】

▲今日は來朝したチャーリー・チャップリンの事をうたつたものを時節柄特別に放送して、そのあとも流行歌である

一、チャーリー小父さん

西田嘉介氏の作詞に人氣作曲者古賀政男氏が作曲して、日比芳子さんが可愛らしくうたひます

チャーリー小父さん
チャップリンさん
山高シャッポは どこへおいた
シャッポはあちらで お留守番
身かるで ようこそ 今月は
(以下略)

二、街の灯

日本では未封切のチャップリンの傑作「街の灯」をうたつたもので淡谷のり子さんの獨唱、作詞作曲は前同様である

とほりの辻に 花を賣る
目なし娘よ 野バラの束よ
買うてやりたし 買ふ金持たず
われは 宿なし(以下略)

三、チャップリン歡迎の歌

島田芳文氏作詞木下鑑夫氏作曲で獨唱は生野靜子さん

櫻咲く國 日の本ニホン
遥々訪ふ フイルムの友よ
來れ迎へん 喜劇王
われらのチャーレス チャップリン(以下略)

四、チャップリンの歌

作詞作曲は前曲同様で田中福三郎氏の獨唱である

可愛いチョビ髭ダブ〳〵ズボン
細いステッキ 小脇に指へ
ちよつとのつけた 山高帽子
くるり廻せば 日がかける
喜劇俳優の チャップリン(以下略)

五、月夜の戀

丸山和歌子さんが明大マンドリン・クラブの伴奏で、佐藤惣之助氏作詞古賀政男氏作曲のものをうたふ

向ふむいたは 昨の女よ
トキタショ
ちよいと未練しい
帆かけ船 トカネ(以下略)

六、かた思ひ

これも古賀氏の作曲、作詞は西田嘉介氏で、關種子さんの獨唱

ヘア!
山は山青れ 野は野で晴れた
明くそぼーぼと 山鳩が(以下略)

七、氣ままな小鳥

島田芳文氏の作詞、作曲は近藤政二郎氏、歌ふのは阿部徳次氏と渡邊光子さん

晝のヴエランダ 涼風小風
熱いこの頰 そよりと撫ぜて
妾の心は どこへ飛ぶ

氣ままな小鳥は
どうしよとままよ
その夜その夜の 夢で眠る
(以下略)

八、濡れて咲くのは

渡邊光子さんがカアイ・ギター・バンドの伴奏でうたふ

濡れて咲くのは 心地のあやめ
雨の晴けで 濃紫
濃えて咲くのは み山のつつじ

常盤津 (臺北)

▲岸洲崎常盤松島(松島)

淨瑠璃 梅本 梅鶴
三味線 山本八重子
上調子 岸澤 きん

日の本に、三つの景色の一といふ、陸奥なる松島へ、けふ思ひ立つ旅衣、著つつ馴れにし古郷を、後に三春の關所や、名古曾の關は名のみにて古りし昔を忍ぶ撫り、文字もそぞろに名所を記す便に里人へ、利府の菅菰七布三布、旅寐の日さへ淺香山、安きを白石白露の、萩の宮城野杖

【午後八時三十分】

曳いて己が心のまにまに鹽竈寺へぞ詣きにける。黄金花咲く山遠く、千賀の浦邊へ立ち出で、望む波間に朝日島碧ならねども鶴引し鹽の浦の朝ぼらけ、籬の名にし鹽竈も、夏の茂りに御社を埋む若葉の若宿や、涼しき風の籬浦に、ここへよる島酒りの聲には惜しき女子島共に語らふ戀の道標の苫屋の島に汐衝れ次濡れそめて、立てし姿の屏風島隠せど伊名立つ秋の、夜の長落も長からず、沖の千鳥の掬します

端唄 (臺南のみ)

【午後七時五十分より】

開門櫻 おやす

イ、花いかだ ロ、住吉 ハ、志賀の唐崎 ニ、大津絵 ホ、うつぼ猿 ヘ、恩知ト、淡海節

開門櫻のおやすさんは去る九日哥澤を放送された哥澤芝保代さんである、今晩は新な音じめで端唄を七曲

講演 (臺北)

【午後七時より】

▼柔の生活

臺北第二高等女學校長 宗田有

現代思潮はデモクラシーの流れであり、デモクラシーは「我」の自覺はプロテンチイズム即ち反抗主義となり自覺から出發し「我」の自覺はプロテンチイズム即ち反抗主義となつた。之が思想の開發と文明の進とに大なる貢獻を爲した點は爭はれないが、物必ず弊ありで、今は之が種々なる弊害を醸して現代人はその爲めに苦しみを與へ苦しみを招いてゐる。我々は再び忍辱を顧み、忠恕に蘇生し二理主義に立ち歸る必要はなからうか。柔の生活とはかう云ふ意味を包括するのである

熱いこころの 色のよさ(以下略)

コドモの時間

【午後六時三十分】(臺北)

▼童話「お猿のお尻」 髙木金錄

お猿のお尻は? さう〳〵赤いですね、まあどうしてあんなに赤くなつたんでせう。少さい時にお父さんやお母さんの言ふ事を聞かないで、お尻をたたかれたんでせうか。あつい御風呂に入つたからでせうか

それについて面白いお話があります。昔、奥山に古い寺があつてそこにおぢいさんとおばあさんが住んでゐました。子供がなかつたので白い馬を一匹飼つてわが子の樣に可愛がつてゐました

お寺の裏の高いお山には大きな虎が住んでゐました。空が曇つてそれは〳〵暗な晩でした。この虎がおぢいさんのお馬をたべやうと思つて山を下りて來ました。虎が丁度お寺のそばまで來ますと山も流れるやうな大雨になりました。さあ大變、おぢいさんのお家は古いので家の中は一面の雨漏りになりました。おぢいさんとおばあさんは氣ちがひのやうになつて叫びました。もり! もり! もり! 虎はそれを何んと聞いたでせうか。丁度その時、おぢいさんの家の裏の方から人の樣な黒い影が動き出しました。さあ皆さん、これは何んでせう。虎はどうなつたのでせう。お猿のお尻が赤くなるまでにはお話は面白く變つて行きます。それでは今晩のラヂオの前で……

陸海兩相より愛婦に感謝狀

先般發行相成たる愛國婦人會臺灣支部に對し陸海軍兩大臣より二十年記念式典に際し軍人遺族に對し愛國婦人會に對し左の感謝状を附與せられたり

感謝狀

多年軍事を補助して貢獻せられたる所以からすめて軍人遺族に對し記念式典に際し感謝を表す

陸軍大臣 荒木貞夫
海軍大臣 大角岑生

臺日歌壇

安成二郎選

湖口 葛山 昌泰
朝風の荒くし吹けば庭のべの紅ばらは散るみ若葉の上に
船はてし島のみなとの夕しじまかの灯波にうつるも

桃園 剛 捷武
久に見し妹の顔にたらちねのなき母上の面影おもふ

宜蘭 福泉宗美政
すなやまの砂のおきぶしゆるやかに沱々として果なくつづく

花蓮港 松本はつよ
一枝の桃の花活け部屋もりしあかろき窓に文をよみけり
ありたしの夕べの風のそよぎにも梢の小花は散りたまりつつ

相撲中繼 (臺北)

【午後七時卅分より】

▲内臺合同學生相撲大會實況(第三日目)

臺北市南署側角力場より中繼

臺灣音樂 (臺北)

【午後八時五十分】

▲崑腔 閩 謠「上小樓」 曲「祝陽歌」 白馬 籟

伴奏 雅頌開閉員

家庭料理獻立

【午前十時より】(臺北)

伊地知たづ氏發表

▲烏賊の雲丹和、胡瓜

材料(五人前)

烏賊	二尾
胡瓜	二本
雲丹	少々
玉子	一個
味醂、砂糖、酢	

▼新牛蒡の胡麻味噌

材料(五人前)

牛蒡(柔い細いもの)	五本位
黒胡麻	大匙二
赤味噌	三十匁
砂糖	大匙一
味の素、酢、煮出し	

家庭百科問答

【午前九時卅分】(臺北)

▽子供の寢冷えについて
▽風を引き易い子供の轉地は海か山か

今日は大事なお子さん方の健康についての御質問二つにお答いたします

新刊紹介

△探偵小説(六月號)愈々佳境に入つた連載長篇和蘭陀靴の秘密(エレリー・クイーン)を初め長篇讀切矢の家(メーソン)黄金焼カー大きな手(フイリップ)老ひたる不具者(ルブラン)心理試驗(カミング)ジミーの縁結び(マレー)ネクタイを結ぶ定(モーリス)赤御製酒(ブロッチマン)良心(ルースベン)ニコルス老人の出來心(ホワード)貞操の9・0・8電話四篇初夏の夜話讀五篇、怪奇犯罪オリンピック競演五篇、異國怨妄風景五篇、怪都レー市(湖尾耶穂)歐米探偵界(伊藤松雄)街の犯罪古今(長谷川修二)懸賞探偵、入學試驗五問題等々、本格短篇探偵小説を滿載し卷頭に猟奇寫眞十五葉を揭げてゐる(定價五十錢、發行所東京市日本橋區本町博文館)

▲蓋なかたち

求職一件一回 壹圓五拾錢
其他 一回 壹圓七拾錢
匿名 倍額

生徒募集 六月一日補缺入學 許可學則呈 臺北市本町三丁目シンガー裁縫女學院

齒科技工 手屆人 獨身者本人面談 臺南州東石郡朴子街 呉齒科醫院

女中入用 十八九歳より三十歳迄 (草山電四番) 山 海 館

貸間 十疊三間六疊二間附付 閑靜にして風通良 御成町四ノ三領事館北側 宮原

貸住宅 御成町五の八六二 保證附し共用電話付 日二十一圓 電話八三四 柴田商會

恩給立替 受給者本位低利 即金本人御來談 末廣町二ノ一 電三五七番 山

月やく 流下秘藥の三法醫法藥 今日まで他藥で效なき御婦人への一大福音 皇漢醫の秘法で百四十餘年來の家傳藥として今日に及び私が四十年來の藥袋生活の實驗から生み出した良藥で數ケ月の如何なる頑固症も絶對安全身體に害なく必ず流下する秘法藥です本劑は祖先からの家傳藥ですから他の藥店には販賣は許して居りません是迄他の山師的な無效藥で惱んで居られる御婦人の爲め私しの念願で御致ひ申上げたいのが如しの念願で御座います、今回特に臺北市に頒布所を設けましたから御來談又は止りの月數を書いて御手紙下されば委しい手當法無代で秘密に御知らせ致します

大阪府下富田林 家傳藥本舖 吉岡ヨシエ
臺北市大和町本局前 有效家傳藥頒布所 伊東キタ

最高級 養育榮養

ラクトーゲン

初夏の育兒はどうするか

初夏はそろ〳〵と胃腸を害し初める時です、お母様方はお乳の選擇に注意せねばなりません、殊に暑氣は目前に迫つて居ります、必ず消化の良い榮養品を與へねばなりません

ラクトーゲンは品質、信用、實行共に第一の育兒榮養で小兒の體に最も適當して居ります、牛乳やミルクでは腐敗が速かです、いつも新鮮な滋養そして腐りにくいお乳ラクトーゲンの御使用お奬め致します

日之出子供哺乳器

LACTOGEN PREPARED IN AUSTRALIA

育兒法の參考書進呈します 御申越次第

乾卵食料品株式會社
大阪市東區
東京市日本橋區伊勢町

7-5-B

今 昔

効能で賣れる ひよ子そり

大阪高津表門筋
本家七ふくや伊藤長兵衛
振替阪九七三・電七二九

運動用具は 臺北 臺日へ

弱い子供に ポリタミン錠

チヨコレート入のおいしい強壯劑

胃腸が弱いために肉や卵や色々滋養劑をのんでも肥れない子……食慾すゝまず血色悪く神經質の子……にポリタミン錠は無二の補血強壯劑です。

小瓶 一四〇
大瓶 二、四

著名小兒科醫及各學校の報告書無代送呈

發賣元 大阪市道修町 武田長兵衛商店
關東代理店 東京市本町 小西新兵衛商店
製造元 大阪市 大五榮養藥株式會社

32-564(O)

資生堂齒磨
資生堂齒刷子

右二種のうち(大10小)何れでも一個お買上げになれば

資生堂日用石鹸(小型) 一個差上げます

(六月末日迄)

仁丹

外出には

デスね お子達と奥さんと仁丹とを忘れず御携帯のことです。

大懸賞 〆切は愈々今月末

藏相留任に對する財界人の批評……

三菱銀行 串田萬藏

高橋藏相の留任を見た事は誠に慶ぶ可きものと思ふ、犬養内閣の成立以來日本銀行制度の改正、高橋藏相、不動產金融對策等は高橋藏相の留任に依つて實現性が確實となりその他の政策に就ても高橋氏なれば無理な事はしないので金融界は一先づ安心するであらう

興業銀行 結城豐太郎

高橋氏は政友内閣にありても一に國家本位に依り金解禁禁止後の諸政策を斷行して居られた、金融界の當面政策を遂行するには最も必要な人で氏の留任は國家の爲め財界のため誠に慶ばしい事と思ふ

富士製紙 大川平三郎

產業界として新内閣に要求する希望は一、產業の振興 二、海外貿易の振興 三、農村救濟の各點その他國民生活の安定、國際貸借の改善等を重視すべき事は非常に多いが要するに新藏相の下に財政經濟を極めて慎重に研究し國の力を經済面に活用する必要がある、財界を一新して留任された高橋さんの責任は重大である

三菱合名 木村久壽彌太

私は政黨内閣には高橋是清氏を首班とする政友舉國一致内閣の出現を望んでゐたが齋藤子の出馬を見たのも結構だ、高橋氏が藏相として留任されるならその政策は政友のインフレーションにも民政の……

三井鑛山 牧田環

緊縮にも拘らず中斷を得た經濟政策に依て國際時局を乘切るものと確信する

財界の整理中殺到の際該振興が最も肝要だ、之に依り失業も救濟出來る、新内閣は早く政策を決定し斷乎として實行して貰ひたい、吾々が政界に望む所は經濟を政正してこの際政界の革新を圖る事だ

安田銀行 森廣藏

高橋氏になつてゐる日銀制度の改正、金利整理、不動產金融對策等は高橋藏相になつても實行せねばならぬと思ふがそれには高橋藏相の留任が最も望ましい、同氏は真に國家本位の政策を執る人であり現下の財界は手腕力量のみならず人格的聲望の秀でた人が出て人心を安定せしむる事が肝要なるに於て特に同氏の留任を望む次第である

日本郵船 各務謙吉

現下の財界の情勢では高橋藏相に從來の政策を斷行して貰ふ外ない、又同氏の堅實な手腕と閲歷の重みは軍部に對しても好都合であらう多少色々な人があるのは必要だからね

東邦電力 松永安左衞門

この際堅實な政策の斷行は困る高橋氏の藏相留任は財界の安定に最も望ましい事で我々事業家に取つても有利である

―時代に逆行―

銀貨は暴落― 紙幣はノックアウト
銅錢取引時代を現出
對岸地方の珍現象

【汕頭通訊】最近支那中南部各地は銀價の暴落と政府紙幣のパニック狀態を現出し多數銀行、錢莊等は閉鎖或は瀕死の狀況を暴露し、公債券の信用全く地に墜ちた爲有力商人も銀貨又は銅貨を以つて取引をなし中世の昔に返つたかの如き狀態となつたが、銀相場の變動甚しい爲銀貨も亦その使用が不便となり取引は總て銅貨を以つて爲され一般銅貨の效用價値が益々增大するに至つたとの情報が當臺に傳へられてゐる、最近潮州方面から本島又は廣東、香港方面へ商用をなす船舶は何れも……銅貨を積込んで居り、現に去る十五日汕頭より基隆に入港二十二日香港に向け出港せる支那ジャンク……銅貨四千五百元を百四個の籠に詰めて積込んでゐたが、本島で砂糖を積取らんとした所支那銅貨での支拂困難なので遂に香港へ向けたものであつて之等は實に前記の實情を示すによき例である

最近の……南洋商況
邦貨賣込對策

【大阪二十四日發本社特電】南洋における本邦商品狀況に關し二十三日大阪府立貿易館に南洋駐在員から入電によると

スマトラ に於る

護謨栽培業……は不況のためエステイトの縮小頗るたる有樣で優秀園と言はれるものでも栽培所罹で比較的内容の健實なものは百方方法を講じ大體の見込を立ててゐるが、しからざるものは閉鎖する事も出來ず續み難い將來の再直しを夢みてゐる

珈琲、茶類……は打擊を……少で問題とするに足らない

賣……は昨年の……をもつてゐるが旅費節約のため……付面積縮小を餘儀なくされてゐる

日本品の賣行

……スマトラにおける日本品の……状況につき考慮するに一般に購買力散漫の折柄とて物品輸入の狀況につき極めて低調であるが爲に價値あり然かも安價なる物品は進出の餘地相當あり日本品にとつては絶好有利の立場にある東海岸地方における輸入の状況は過去三ヶ年において一億圓、八千萬圓、七千……されてゐる

……英國で内日本品は百廿萬圓、二百萬圓、三百三十萬圓と漸增してゐる商排日を利用しての支那商品進出計畫は根強く各種雜貨、莫大小綿製品、靴下、タオル、陶磁器、硝子製品、セルロイド製品、石鹸等、味の素類似品、化粧品、石鹸等

支那品の進出 は排日を利用して昨今著しいものがありこれらに對する本邦品の策戰としては買安い仕向け方、例へば倉庫を臨時の受渡し場所にする事又商品を可成日本品と見えざる樣に包裝する事及商取引に當り土人を仲介者とする事並に輸出統制の意味で販賣會社を設立する事等が適當と……

大三菱でも 思ひ切つた整理
陣容建直しに著手

【大阪二十四日發本社特電】三菱各社はその總本山たる三菱合資の陣容一新以來整理、電話、紡織及び毛利を十四、五名支店長其他三十餘名計五十餘名の大整理を斷行し更に現役中でも重役格役職……を企て以て財界に適應した陣容を整備し過剩人員の整理を斷行して……るために二十日三菱商事は内地海外……

錦水の カーボンブラック **製造能力擴張**

日石錦水に於けるカーボンブラック、プラントの增設工事は目下敷地の整地を終へ諸機械の到着を待ち第二工場は六月中旬、第三工場は七月上旬チャンネルの取付にかかり七月下旬と八月中旬にそれぞれ工事を終る筈であるが右に依つて現在一日のカーボンブラック製造能力四十砂は三倍の一萬二千砂に增加され略日本に於けるカーボンの自給が出來る譯であると

日糖作業終了
斗六工場を最後に

大日本製糖北港製糖所の本期作業は十七日午後五時半全部の終了を見た、製糖高は九十一萬五千百七十擔で前年に比較すれば約十八萬擔の增産であるが開始當初の見込みに比し〇％三の減少を示して……

關稅引上と糖界
糖取相場早くも上向く
增稅の半分は上らう

【大阪二十四日發本社特電】砂糖重量税に對する三圓五分附加税決定に大阪糖取

先限……は九圓四十錢と前日より十四錢方昂騰したがこれが實施の暁における糖界の影響を見るに現下の我國は過剩糖に悩んでゐるので外糖の輸入殆どなく大した影響はない譯であるが

外糖……採算を重視する糖界とて目下爪哇中双糖の現前値段の六圓の我國神戸着百斤當五圓五十五錢（玖馬糖は三圓三十錢ただし格落物）は關稅込みの九圓五十錢で現在の値頃が採算一杯にある

所から附加税だけは昂騰する勘定となるが各社の生產費平均六圓五十錢（來期よりは甘蔗代の引下げにより五圓位に低下する）から見れば相當な

利潤……あり且つ家庭糖業の發達過程中の保護關税が自給自足の域に達して引下げ可能の折柄の附加税賦課とて兩者で五圓二十三錢と言ふ高率關稅による

採算…………に昂騰するもなく會社が四達するものと見て附加税の半額見當の昂騰に止まるものとされてゐる

茶商公會
二十四日總會

同業組合臺北茶商公會の總會は二十四日午前十時半から同公會樓上において開催された代議員三十二名中出席者は包種茶商十一名、烏龍茶商七名、茶箱商一名、計十九名、監督官廳として總督府から松岡特產課長、下坂囑、臺北州から橫村勸業課長、萬石臺北州囑、先づ組長陳天來代議長席に著き決算を始め六年度の決算報告をなし次いで本年度の豫算その他事業報告等を行ひ……

―製茶業者へ福音―
外國茶の輸入稅
三割五分を引上げに決定
臺灣茶の進出期待さる

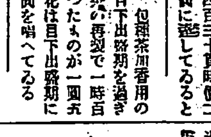
先般關稅委員會幹事會に於て可決された從來稅三割五分引上の中には既報砂糖輸入關稅と共に外國茶輸入稅引上も包含されてゐる、すなはち外國紅茶百斤の輸入稅八十八圓（百ポンド六十六圓）であつたものが百十八圓八十錢に引上げられるわけである、内地に輸入される紅茶は年五十萬ポンド價額六十萬圓餘であります本輸業の點から……十萬斤餘輸入されてゐるが若し茶業者の……となら、現にリプトン紅茶の如きは輸入稅引上となれば一ポンドの小賣値を三十五錢方引上げる計畫を立ててゐる、一方臺灣紅茶は年々十萬斤餘價額十一、二萬圓の内地移出をなしてゐるが關稅引上によつて受くる外國茶の打擊に乘じて内地に進出するは當然でありこれは先般英國に於ける外國茶關稅復活の影響を與へて餘りあるであらう

昭和製糖の 產糖高
卅八萬五千擔

昭和製糖玉井製糖所は去十五日製糖終了したが產糖高は三十六萬五千擔である、宜蘭製糖所は合理的原料採取と努力により步留の顯期的高率を持續し殘存原料は城淡の見込みに達し步留一割四分の好成績を續けてゐる、宜蘭の產糖高は二萬擔に上るべく玉井と合せて三十八萬五千擔に達する見込である

抖花相場 包種茶用の抖花くちなしは目下出盛期を過ぎたので爪哇輸出のための需要で一時百斤一圓内外であつたものが一圓六十錢となり茉莉花は目下出盛期に入り百斤七、八圓を唱へてゐる

金瓜石の金製錬の爲め金地金買上は豫想以上の好成績を舉げ第一回五百四十圓第二回九百七十九圓の地金を米國に現送したが政府は更に三十日神戸發の氷川丸で二千萬圓價千四百五十萬圓の第三回現送するに決定した、之に依り三月七日以來の買入總額は三千四百三十萬圓價二千七百五十九萬圓に達してゐると



北南西東

〔何時しか 「北守南進」に眼を向け 「南守北進」〕 滿洲新國家の成立で内地の有望業家が多く滿洲に限を向け……に戻つて來た▲内地のルンペンが無暗に臺灣にやつて來ても困るが、事業家が上つて南方族に接觸が限られても困る▲近來内地からの渡航者がメッキリ少くなり臺灣ホテルに宿泊者なしといふ日があるのだから嚴く北進南守の傾向が早くも臺灣に影響を及ぼしつゝあるのではないかと注目されてゐる▲滿洲國が將來の茶の販路地として有望だとの本紙の記事は著しく各方……

一期　蓬萊米の六月廿日限は南部米は内地殊に東京方面の古米味付け米として出廻り以上に賣れる代物だけに安人氣に當面……

ると見て私は外米より割安な蓬萊は買物だと云ひたい

大稻埕界隈

本島人家庭においては貧困な家庭でも從來の慣習上身分不相應と思はれる程に金製品の指輪、腕輪、首飾り等を持つてゐるが▲金再禁で金價昂騰を見越しここに眼をつけたが抜け目ない商人大稻埕支店▲早速金銀細工業者に資金を融通し一齊に金製品の賣上げに著手したところ見張役り三月頃早くも三百圓に上り現在四百圓を突破してゐる▲しかもその多くは平價で買つてゐたから現在七圓何十錢といふ暴騰に見てその利鞘きは大したもの、この不景氣にこのボロイ儲けで商銀も金銀細工業者もホクホクである▲就中金銀細工業者は二、三年來不景氣で店がさびれる一方であつたが思はぬこの儲けで店舗を擴張したものが多く大稻埕商店界の寵兒となつてゐる

阿呆 らしくて発癪を背るてる事業を賣つたのでは少しも氣益がないから

ゐるもの……氣になれない税禁業者が見込で賣るのは別問題として若しも六月に入り雨續きで思はしく出盛らないとなればハタ賣の前れが出ないとも限らぬ、それだけ賣妙味も多い

ロシアから 浚渫船の註文

【大阪二十四日發本社特電】除西亞は三菱商事に大型浚渫船一隻兩造船二隻を百三十萬圓で註文して……

因る歩留は一割一分七厘五で之れも前年より低下しつゝあつてそれ等の原因は本年一月中の霜害に基くものとされて居る、而して同製糖は本期中に終了すべき斗六工場を以て今期の作業全部を完了する事となると

滿洲に茶の 販路開拓

新竹州竹東郡橫山庄の錦記製茶店主は滿洲に茶の販路を開拓する目的で見本を携へ五月末渡滿する筈であるが同方面は從來支那中南部方面から相當供給されて居るから臺灣茶としても相當販路を得る事は困難でないと思ふと語つてゐた

十日藤西臺通商代表と三菱商事代表との間に調印を終へたが下調査は消瑯ドックで行ふと

春茶の出廻り
昨年に比して三割減
取引も不活潑

臺灣茶共同販賣所の調査によれば大稻埕市場に對する春茶は出盛りの峠に達し出廻り状態を極め市場は相當雜若を呈してゐる、然し出廻高の全般を昨年同期に比較するときは約三分の一を減じてゐる狀態であるから春茶彈約三割減の模樣は大體確らしい次に取引狀況は各種春茶共に一齊に開業したが其買付振りは極めて緩慢乏しく一般買押へ氣味である、一面荷主側では現在の相場が採算の安値で生產費を割るから成るべく手放さず暫らく前の値に戻る事を期待待ちの姿を呈してゐるから此の所賣買兩者睨み合の形となり商狀甚だ緩慢である、相場は氣配極めて軟弱で商務步調を辿つてゐる

政府の 買上金地金
二千七百餘萬圓

【東京二十四日發電通】政府は……

一期蓬萊米の前途觀(其三)
七月五日限の 八圓以上は賣り
二十丁下鞘は當然

三菱商事臺北支店 陳金勝氏談

期米は案外の値下げとなつた、經濟界の實體が惡く諸物價との權衡もあるから

割高 な米價が政變で前途を不安とする……たのも當然だらう、外米の輸入が許可されても僅かばかり契約が出來たのみでアト引合、輸入した分さへまだ賣れずに地方に餘つてゐるといふ結果で米界の人氣は少しも引締がない、七月五日限が六月二十日限より二十一丁下鞘に生れるといふのも出盛期の安人氣以上に規消市場の……

不良 を織込み公益米界人の悲觀を如實に反映したもので、此の下鞘を不合理だと見る人があつてもそれは一般には通用しないと私は思ふ、昔では内地沖の八圓六、七十錢から九圓位まであつた時と今とは時局も米價の地位も大に違つてゐる、今の狀態からみて七月五日限の八圓どころがあつたら絶好賣場であると思ふ、期目買もよからうが宿値買りに

妙味 があるのは今年の米だと云ひたい

外米より安い 蓬萊米は買物
七圓五十錢以下は賣れぬ

臺灣商事 許雨亭氏談

期米の七月限は前場以來下げ共に大きく動いてゐる、アト〱と出て來る

材料 が大きいだけに此の波瀾も當然だと云へば云へる、併し何と云つても前天災期の米であ る、天災を五分としても二十圓以下を賣るには少しく時期尚早の……して八夕賣りすることは危險である、私は昔の七四五十錢以下は買だと確信してゐる、此の七四五十錢はミードン白の關稅込み中北部渡しの七四五、六十錢と殆ど同値で地方販賣家としては外米を買つ……

橫山庄の茶況

新竹州竹東郡橫山庄に於ける本年春茶の製造方は烏龍茶十五萬斤、包種茶五萬斤にて本年は北部同の烏龍茶は除り賣れぬが中南部方面から包種茶の買入れに來るもの多く本日までに三分の一を賣つたが値段は最高二十四圓、最低十圓、平均十二圓乃至十三圓であると

商況 二十四日

臺中米價（二十四日） 蓬萊米一期 七、三〇錢 九錢 七、六〇錢 在來米 七、五〇錢 【臺中電話】

米況

臺米相場 北部九錢 中部九錢 七、五〇 七、六五 ……

正米市場 公定相場 ……

基隆在庫米（二十四日） ……

正米市況（後場） 期米強調、蓬萊保合

……[illegible]

堂島前場先限兩建從來主な手振

堂島米況前場 【大阪二十四日發電通】……

堂島米況後場 ……

株況

東京長期 ▲前場 ……[illegible]

東京短期 ▲後場 ……[illegible]

東京銀行貸株 ……[illegible]

東京國債 ……[illegible]

大阪短期 ▲後場 ……[illegible]

大阪長期 ▲後場 ……[illegible]

東京株況前場 【東京二十四日發電通】……

東京株況後場 【東京二十四日發電通】……

糖況

玖馬 爪哇 ……[illegible]

大阪現物 ……[illegible]

大阪定期 ▲前場 ……[illegible]

銀塊

米日爲替 ……[illegible]

米英クロス ……[illegible]

神戸日米爲替 ……[illegible]

シカゴ小麥 ……[illegible]

神戸豆粕 ……[illegible]

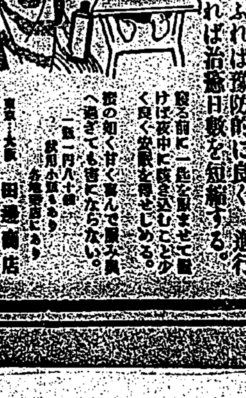
大連特產 ……[illegible]

綿況

大阪綿絲 米棉三十錢高 印棉休み ……[illegible]

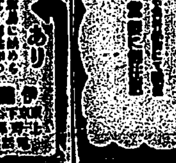
大阪棉花 ……[illegible]

橫濱生絲 ……[illegible]



頭痛・齒痛にトランシン

便秘性の乳幼兒に
マルツエキス
通じが附いて 丈夫に育つ 唯一無二の榮養劑



婦人運動者達がファッショを研究
社民婦人同盟脱退の婦人ら
國家社會主義運動に邁進

社民婦人同盟は先に社會民衆黨から分裂した赤松明子、小池元子、和久利、十國きくえ、其他の幹部は直ちに「國家社會主義婦人同盟（創立準備會）」を組織したが、其後着々組織確立の準備を進め、保國一回社會ファッシズムの研究を開き又支部結成會開設の準備、機關紙代りのニュース發行等大多忙を極めてゐる、同同會では次の如き聲明書を發表した

聲明書

我等は國内的に國際的に全く行き詰れる我國現下の客觀狀勢を前にして、社會民主主義は社會改造の指導方針として無力有害なることを確信するが故に、これを排棄し、ここに敢然と國家社會主義の旗を掲げてこの旗を死守せんとするものである、そしてそれがために我等は社會民衆婦人同盟より潔よく脱退し、同志相倚つてここに國家社會主義に立脚する一大新婦人團體を結成せんとするものである、我等の前途は洋々として、勝利に近づきつゝある

酒と煙草（終）
矯風會を昂奮さした
婦人用シガーレット「麗」

バットを用ゐると言ふ點は、二十年二ケ月頃には下層の代名詞でこそありました、そして三二年の今日、バットを愛好すると言ふ事實は現代人の態度でこそあるのです、そこに私達は時代を見る事が出來るのです、理想的な現代人は「バットとコーヒーとシネマを持たずして現代生活はない」とさへ口を滑らしてゐます、ホントの映畫館と、ホントの喫茶店と、金色の紙を飛ばしたバットを持たない臺灣では、どうせこの言葉の意味する深い味はわかりつこありませんが、それにしてもバットと言ふシガーレットは、モダニティーとシークの表徴化した存在であるのです

× ×

臺灣に住む私達は、さみしい事にはあらゆる意味に於けるバットをもちません、臺灣に於てのバットはレッド・ジャスミンと言ふ人もありますが、官吏の俸給に六割の加俸がつくからと言つて、煙草に加俸を付けられては、第一お値段の點で私達喫煙者は氣分をこわされてしまうと言ふものです

× ×

それにしても外に與ふものがなければ仕方なく昭和六年度消費二億七千八十萬本の内ち二億四千萬本即ち八割六分はレッドで占め内地でバットの示す勢力以上の事實を示してゐます、だが是れは外に好ましい兩切の存在してない事に起因するものであるから、考へてみればさみしい話であります

× ×

臺灣にはレッド以外に第二第三

それに七星があります、七星と第二は大陸に於て兩切煙上の一割四分を仲よく折半してゐるカタチですが、殘る第三こそは問題にならないのです、一ケ年の總賣上高一萬本に話せないと言ふのだから、都會時代遅れのマネキンと言つた有様です、實際五十本一圓七十五錢では一度は喫つて見たいとの好奇心すら、其の値段を考へる時、完全にショゲ込んでしまうと言ふものです

× ×

ところが昨年秋その包裝圖案が改正されて、ウンと感じのいいものになつてから第二ヂャスミンの賣れ行が漸次增加のスロープをたどつてゐるさうですから、モロモロの商人よ、ナント面白い現象ではありませんか

× ×

ところで又話は内地に歸りますが今度内地では婦人用として斬新なシガーレット「麗」（うらら）が此の十五日から發賣されました、此の「麗」發賣に際しては、赤字補塡の爲に、專賣局が婦人に煙草を喫煙するとは怪しからぬ、と矯風會と言ふ頑固な舊婦人の團體が反對となつて夫れの阻止運動を起したものでした、だが頑固な舊（？）には此の頑固な舊婦人の向ふ見ず、時代と言ふものにはハカナク無視されて、有閑夫人、ショップ・ガールに更にモダーン風景を添加するために遂に「麗」は發賣されてしまひました

× ×

此の發賣はかねて麗美意匠したもので、桃紅地に色々の花を浮き出し「麗」を「うらら」と讀ませるに無理はあつても、婦人用とすれば文字、發音共にフサワシイものに違ひありません、中味は十本入で價二十錢、口付であつて細しい點はシガーレットが桃色、色香五本の色變りになつてゐる點です、而し是れは何も專賣局の創作ではなく、數年前輸入された婦人用外國煙草「ミス・ブランシュ」の例にならつただけなんです「ミス・ブランシュ」は二十五本入一圓五十錢だかのものですが、其の二十五本が五本づつに色變りで、當時有閑夫人、ショップ・ガールがヤンヤと喝采を送つたものでした

× ×

ところが耳よりな事には此の「麗」が近く臺灣にも移入されると言ふのです、そして其處にクダケた專賣局は更にレッドの婦人を殺到して愛煙家の趣味を滿さうとしてゐます

民謡界の「劃期的の催」
臺灣民謡の募集

臺灣を代表すべき民謡の懸賞募集は先に臺灣民謡の審査員において大體決し之を東京の中央審査會に移したが、中央審査會は去る五月四日午後一時より日本ビクター蓄音器會社東京支店樓上に於て左記關係者參集、中央審査を開始し、當選歌の發表をしたが、右當選歌には更に日本ビクター賞がかけられてゐるので、東京に於ても民謡界における、本邦劃期的の催しとして各方面の期待と注視をひいてゐる、當日審査委員として出席した人は、

西條八十、野口雨情、中山晉平、町田嘉章、長田幹彦、藤井淸水、橋本國彥、光永星郎、岡庄五（日本ビクター學藝部長）

の諸氏であつた（寫眞は當日の審査委員會）

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る時身上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい但筋や面會はお斷りします

妻子ある男と過つた途へ

私は父のない二十歲の不幸な一女性で御座います、三、四年前家が貧苦のため學校を中途で退學し職業婦人として某店へ就職しました、その後何時の間にか店の主人と深い仲になり現在私は姙娠中です全く恥かしい事で世間に對し合す顏はありません、彼には妻子があります、思へば一生取返しの付かぬ恥になりました、彼は中流以上の家庭で御座いますが此頃では冷淡になつて來たやうです、彼の世話にて私は弔られたのです、一生不幸なるどん底へ落とされました、いつそ死の道を選まうかとも考へ此の頃では終夜眠れません、どうか將來進む道をお授け下さいませ（二十女）

縁を切るやうに處置なさい

店の主人に妻子のある事は始めから解つてゐる事ですのに應ら甘言をもつて陷つたとしても、その甘言を聞き入れたのがあなたの不覺でした、今日の女性は自分といふ者をもつとしつかり摑んでゐなくてはなりません、邪惡な男性が非常に多い世の中を渡つて行く上には女性自らもつと自覺し己れを固く守つて進まねばなりません、勿論大部分の非は店の主人にあるのですから人を以てなり直接あなたなりが話して今後の處置をつける様になさい、即ち子供を先方へ引取らせるなりあなたが今後獨立して立ち行ける様にするなり手段を講ずべきです、但しその如何なる場合でも彼との絆を切らねばなりません、縁を切る事があなたの今迄の過失を今後に取り良き妻となるのですから兎に角ねばり強く且つ今後を明るく送る様になさい、短氣など起してはいけません（完）

ファッショ（5）
副島博士のファショ論と天皇認識及び國體認識の錯誤
K・W・S

ここで想ひ出さるるのは、一九二二年十月二十八日の、あの歷史的なファッショの「羅馬進軍」である。

當時伊太利の政治的、經濟的、外交的情勢は、噴火山上の危險を宿してゐた。

外交上には例の愛國詩人ダヌンチョを驅起せしめたフユーメ問題が未解決のまま、バルカン半島を中心に、戰爭の記憶生々しき歐洲諸族に更に歐洲政局に重大衝動を與へてゐるし、内政上には社會黨の跋扈、罷業、腐敗と頹廢、ストライキの頻發による伊太利經濟界の根本的崩壞等々一歩を誤れば赤露革命の二の舞をやりかねない狀勢にあつた。

× ×

が一方、この伊太利の危機に瀕するや、ムッソリニの黑シャツ黨の陣容も黑シャツ黨の全國的組織とその武裝化とによつて着々整頓し「ローマ進軍」に先立つこと四日前、即ち十月二十四日には二十萬の黑シャツ軍は已に羅馬府の近くに駐屯してゐたのである。

が「ローマ進軍」の前日、二十七日までには何等攻擊的態度に出でなかつた。

× ×

ところが——反撃決裂に際いた伊太利政府は、この黑シャツ黨の無氣味な沈默と武力的威脅に極度に狼狽、直ちに戒嚴令を布くとともに、之と一戰を決意したのである。

而もこの戒嚴令の主張者は實に伊太利皇帝その人だつたのであるが政府の軍隊及び警察隊は、黑シャツ黨に對し發砲することを肯じなかつた。少くとも中立的態度を表明したのである。

× ×

ここに於て極度に狼狽したのは伊太利皇帝である。彼は皇帝アオスタ公の進言により、直ちに戒嚴令施行を取消すに至つた。

[illegible]

× ×

[illegible]

「ムッソリニは黑襯軍の力を以て政府を奪つ取つたのみならず皇帝をして全く無權力ならしめ寡頭制を馴致した。是れ國體上較著なる革命である。（ファッショ論）」

といつたが、私はこれを「國體上較著なる革命」とみず、寧ろ伊太利國體上必然的歷史現象であり何等の變革でないと觀るを至當と假する。

日本ではみられない現象である伊太利や、獨逸や、ロシアや、フランスや、スペインでなければみられない政治的現象である。

× ×

副島博士がもし、伊太利皇帝とわが「天皇」「ミカド」と觀念上同一視することに依つてファッショ革命を「國體上の革命」とみられたものとすれば、副島博士の天皇觀念、從つて國體觀念に重大なる錯誤、誤謬に陷入つてゐるといふべきである（つづく）

曙光 （1）
生方敏郎作 中野修二畫

國境の大雪は、雨と風とをもてあそぶかのやうに、朝から、何度も照つてみたり、降つてみたりした。

八ケ岳の裾、甲斐境の高原を、雨にぬれた列車が、蛇のはふやうに這つてゐた。

しかし、それも一時で、汽車が日野春をすぎ、富士見驛に停車したころには、はや雨脚がこの高原を濡してゐた。

暮れちかくなつて、また雨が歇み、八ケ岳の峰々が、赤く夕陽に映えた。

下車した客は、ただ二人しかなく、その中一人は、この地方の農家の娘さんで、他の一人は二等客車のドアをあけてホームへおりたカシミヤ地の夏服を着た青年紳士だつた。

改札口には、東京から來てゐるらしい學生が數人、弓張提燈を高くかかげた、でつぷり肥た旅館の主人と、ガヤ／＼大聲に語り合ひつつ、ホームから出る客を待ちうけてゐた。

「ああ、やつぱり先生だ。」

と、帽子もかぶらぬ長髮で、色白の、詩人らしい青年が、いつた。

「先生、こちらです。」

「お迎へです。」

と、他の角帽をかぶつた學生たちは、口々にさけんだ。

紳士は、すぐに聲の方を向いたが、見知らぬ人々なので、けげんな顏をして立つてゐると、皆のうしろにゐた長髮の青年が進みでた

「大變、おそかつたですね。僕杉浦です。」

「ああ、杉浦さん、出迎へてくれたんですか？」

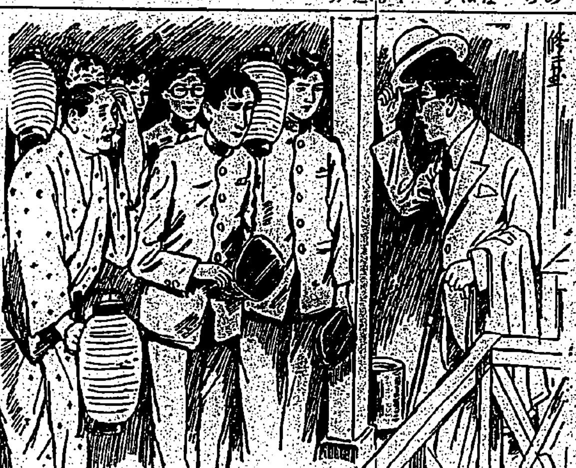
と、紳士は、始めて微笑した。そして、皆にも會釋した。

「ホテルの主人です。」

「ああ、ご苦勞さま。」

雙方から、あいさつした。

町は驛前だけ少し商店もあるが、[illegible]



名はホテルでも、普通の下宿みたいな旅館だつた。

紳士は、二階の八疊に通された杉浦だけ一しよについてきた。

「先生がいらつしやるんで、その部屋をあけさせたんですが、僕も一しよでいいでせうか？他の室がみんなふさがつてますから。」

「かまひませんとも。二人では廣すぎるくらゐだ。」

學生たちが、紳士のために運んでくれた手荷物が、そのまま床の間に置いてあつた。

小婢が來た。そして杉浦に小聲で何かきいた。杉浦は。

「先生、湯がわいてゐるさうですがすぐお湯に入りますか？それとも御飯を先に出させますか？」

「さあ、腹もへつたが、一風呂あびてからにしやうか！」

と二人でいつてるところへ、二三人の足音がして、杉浦を室の外へ呼び出した。そして。

「風呂はわかし代へてからでないと、いかん。我々が主人と談判する」

[illegible]

「クローチアスと王妃が、[illegible]」

[illegible]

「いま、あの家の窓に、[illegible]りわからなかつた。

て、立つて我々の方を見おくつてゐた女を、ごらんになりましたか？」

と、學生の一人が、いつた。

「つい、氣がつきませんでした。」

「あれは、お仙です。東京でいつたら、白百合とか野菊とかいつたやうなものですな。」

「さびし……」

が。」

地方によつて、名のかはるのが誰にも面白かつた。

「みなさん、あんなものをみるとご勉强の邪魔ですよ。」

と、いつて、ホテルの主人は哄笑した。

坂道な道を、一つの提燈の明りを頼りに、ガヤ／＼話しながら、二丁も行くうちに、ホテルについた。

女たちが、玄關へ出むかへた。

一歩進んだ最新の皮膚病藥

ヒンター

皮膚病を根絶せよ!!

輕視してシツコイかゆみ 痛み、不快に惱むなかれ！

ヒンターは揮發しやすき水製劑と異りクリーム狀にて刺戟なく皮膚にヨク吸收され藥効持續完全なれば短時日にて卓効を奏す

論より證據スグ實効を試されよ!!

主効 たむし、みづむし、いんきん、あせも、ひぜん、しつ、たゞれ、くさ、とびひ、はたけ、なまず、かぶれ、ふきでもの、かみそりかぶれ、その他一切の皮膚病

◎新發賣なれば 最寄藥店になき時は直接本舗へ御注文下さい。（送料不要）

定價 三十錢 五十錢 一圓

寶丹本舗 守田治兵衛

キキメ本位 懐中藥

寶丹（ホウタン）

消化・殺菌・救急の三大特長ある寶丹の活用期となりました

○各地藥店にあり

定價 二十錢・三十錢・五十錢・一圓

家庭常備 外出必携

惡疫に 頭痛に 疲勞に 腹痛に 咳込に 飲過に 船醉に 旅行に 散歩に 觀劇に

初夏の

清々しい朝の洗顔に 夕暮の入浴に 其の使ひ心地の清爽さ 其の芳香の優雅さ 泡立の細かさ 其の作用は頗る緩和で石鹸分を殘さず 清淨作用比類なき

若水絹子孃

本舗 東京 丸見屋商店

顔面と 肌膚と 毛髪の

◎ミツワ石鹸

經濟第一

其溶解は適度にして 要る丈溶けて些のムダ無く 半途で決して溶崩れがせず三倍保つ

實用向の家庭必需品

白粉を一番濃く美しく附けるには……

花柳章太郎丈

サーワ白粉下の少量を顔によく伸ばして、白粉を附ける部分へ平均に摺込み、其上に細かい粉が綺で平均に打つた上、適宜に溶水を足して練り溶いたサーワの固練か練白粉を附け、乾いた白粉が乾いたら、水刷毛でよく延し伸ばし、仕上げにサーワの粉白粉を少量パッフにて含ませて叩附けると、從來に無い美しくみえた濃化粧が出來、汗に崩れず一日中永く保つ事が致します。それから顔や襟をお洗ひになる時に用ふ石鹸に依つて、地肌が荒れたりしますから、必ず洗淨作用の緩和いミツワ石鹸をお用ひになるのが宜しうございます。

E.26

珍らしい海豹
何處を何う迷つたか
石門庄漁場で捕獲
漁師には正體が判らず 圓山の動物園に賣込む

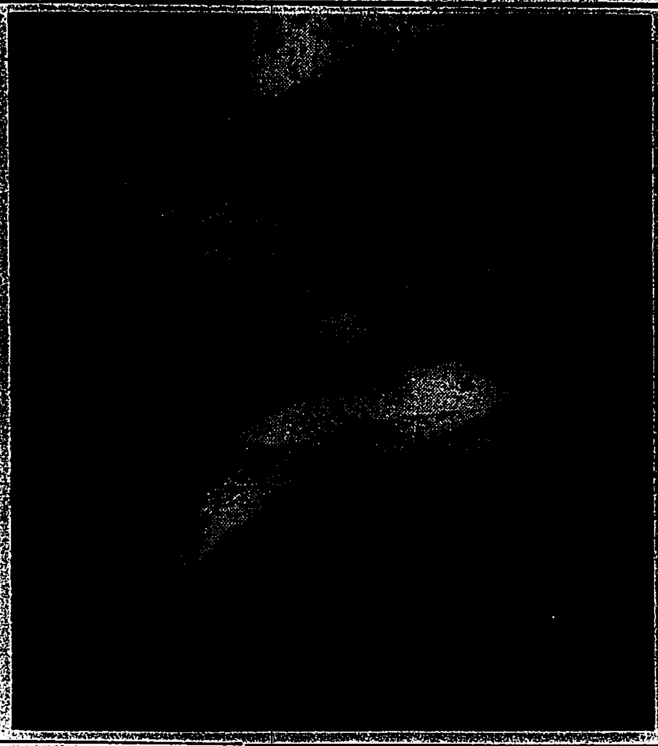
暖い本島で寒帶に棲む海豹（あざらし）がとれた、それは全く嘘のやうな話で、本島の水產界を驚かすに少なからぬセンセーションを捲いてゐる、丁度二十三日の早朝臺北州淡水郡石門庄の石門漁場で網をひいて漁獲內の石門庄に奇妙な恰好をしたものがノタ打つてゐるので、漁民は

＝大騷ぎ でコワ〜〜ながら抱上げたが、未だ曾てみたことがなく何であるか正體が判らぬが北方寒帶の海に棲むオットセイによく似てゐるのでこれはテッキリオットセイに違ひないが、さてどうしやうかといふ段になり、近所に北市役所の經營する圓山の動物園に賣らうといふことに衆議一決、漁獲した漁師が大きな箱をビール箱のやうな箱に入れ十一時頃動物園に持込んだ、動物園ではオットセイではないがこれは珍らしい動物だと早速市役所の廣瀨氏と相談の上

＝買取つた 動物園では之のアザラシを買取ると同時に箱から出し伊佐飼育係（お醫者さん）が下の池に放飼しイワシやサバ、未鰺などを與へたがまだ恐怖觀念が去らぬのと疲勞と比較的お腹が空かぬためか、そんなものには見向きもせず、充血した眼で水中の隅をやつてゐる、そして人が行くと恰も犬のやうに奇妙な聲で吠えてゐるが、これで餌にさへつけばもう大丈夫ですと

＝動物園 の係員は語つてゐるが、このあざらしは長さ一メートル、重さ二十二キロ半約六貫でまだ子供らしい、所であざらしを實際にみた人は極く少い、第二師範の安川敬諭も實物は初めてだが總督府水產課の與儀氏は北洋生活を七年もやつたことあり、あざらしはよく知つてゐるが北洋のあざらしとは一寸異つたところがあり

＝斑點の 具合から推して先づ「ファイリアザラシ」ではあるまいかとの鑑定を下し、あざらし科に相違なき旨の鑑定を下したいつてゐる、オットセイのやうに仰向けになつてみたり泳いだりなかなか元氣だ、そして時々眼を向けると充血した眼で睨み付けながら大きな聲でゴウ〜〜と吠え飛びかかり凄い顏相をしてはすぐ落ちて來る水の下に行くか池の深みに行つてしまうので雨天に寫眞にとるのにも並大抵の苦心ではなかつた（寫眞は珍客あざらし君）



海流の急變から
打寄せられたか
非常に貴重な參考資料だ
督府水產課の與儀技師語る

あざらしが石門庄でとれたとの情報をもたらして臺北州の中谷水產技師に問けば「どう考へてもそんな筈はない何かの間違ひだらう」と相手にしなかつたが念のため總督府水產課の與儀技師に聞けばそれは全く

珍奇な 現象だと目を圓くして語る

本年は海況がとても變調を來してゐる、これがために東部の鰹漁は全くとれないので困つてゐる、あざらしが臺灣でとれたのは今度が初めてで恐らく潮流の急激な變化から遂に行場がなくなつて石門庄の海岸に打寄せられたものではあるまいかと思はれる、臺灣海峽程潮流の變化の激しいところはない、恐らく朝鮮の鬱陵島あたりのものが濟州島を經冷たい水に乘つて本島近海に來り本島の寒暖流の境

沖の 暖流が 臺灣海峽に入りこれが壓迫を受けて沿岸に來たのではあるまいか、まさか樺太海豹島あたりのものが宗谷海峽を越えて日本海に入り本島に來たのではあるまいし、曾て北樺太にのみ棲むアミモンガが暖流に乘つて日本海に入り京都府で犬にとれたことがあるから今回のあざらしも朝鮮あたりに棲むものが潮流の關係で本島に打寄せられたものと思ふ、吾々にとつては非常に

貴重な 參考資料を得た譯で 海洋調查にもいい參考となる

犬か猫のやうで
寫眞機に吠掛る
珍客の實物視察

石門庄の海でとれたこの珍客あざらしを見るために記者は寫眞班員と共に市の動物園主任竹田氏、總督府水產局の與儀技師、第二師範の安川敬諭らと共に二十四日午後實物の觀察に出掛けた、動物園の池の中い池にはいつた「あざらし」はなかなか敏捷な恰好で頭だけは丁度犬か猫かが水中に泳いでゐる時の恰好で尻の方には二本の大きな後足と少しばかりの尾があり呼吸をするときには天井を向いてファー

大東京
十月一日から
いよ〜〜實現
廿四日內相から許可指令

【東京二十四日發電通】東京府下五郡八十二ヶ町村を東京市に編入する大東京市實現案は二十三日東京府參事會にて決定し、即日內務大臣に許可申請手續を執つたが、二十四日內務大臣は東京府知事に對し正式許可の指令を發した、愈々十月一日から大東京の實現を見ることとなつた

扶桑丸
入港

【基隆電話】扶桑丸が二十四日定時入港した總乘客三百二十二名一等客は樋原前大將夫人、高雄の杉本夫人で男客は菱田吉氏唯一人二等客にも婦人客が多かつた新元臺北州內務部長夫人及び同家族が來たが目星い客とてはなく港務所して曰く

『夫人船』と、督府柔道教授加藤福兵氏が武德祭武術大會から選手隊を引率して來た、出場者は臺灣代表選手十七名、民間選手四名で先づ福岡市武德殿で代表選手を見事に破つて、京都に乘込んだが五段級は何れも勝ち又は引分で新に西村、今井、作記三氏の鮮かな勝ちは全國に放送された程で本島柔道界の意氣を吐きその力量も內地柔道界に比し遜色なきを見せた、その他には京大眼科教授久忠氏が病臭忠治氏の

看護の 爲同乘したが久留氏の容態は昨今急變し憂慮すべきものがある、撈師千五百噸、間眼の自由ビール百三十箱が來た季節物とあつて豆臣の多忙と握手品として西瓜節が多數來た

白川軍司令官の
開腹手術を終る
其後の經過は落付模樣

【上海二十四日發電通】白川軍司令官の開腹手術は先づ五百瓦の輸血を行つた後午前十時十分から開始し、腹部から鶏卵大の塊を摘出し、午後零時半終了した、軍醫部の正式發表は未だないが手術後の經過は落付模樣だと兵站病院の某氏は語つた

◇

【上海二十四日發聯合】白川大將の出血患部は十二指腸に瘻その近くに潰瘍のある事を發見、患部を切除縫合したが老齡とて完全に癒合するや否や懸念である

急變はあるまい
兵站病院の軍醫語る

【上海二十四日發聯合】兵站病院の某軍醫は白川大將の容態に就て次の如く語つた

手術で十二指腸と胃部の間を十サンチ程切開して潰瘍を取りのぞいたので出血が止まつたが二十三日の經過は未だ大事だがもう急變などはあるまい、手術後熟睡され、血色も良くなつて來た

軍醫監、幕僚
大喜び
奇蹟的奏功に

【上海二十四日發電通】二十四日白川大將の手術は奇蹟的に功を奏しメスを執つた後藤軍醫監以下幕僚は大喜びで午後五時田川軍醫正のみを殘し司令部に引揚げたが、別れるに際し田川軍醫正は後藤軍醫監に對し至く緊張して居た閣下の容態が奇蹟的に快よくなり閣下は神様の様だと語つて居た、軍醫官連は二、三日間この良好狀態が續けば危險期を脫するのでないかと前途の光明を認めて居る

朝日丸
神戶に入港
吉野丸は出港

【神戶二十四日發本社特電】吉野丸は二十四日定時出港した、安田臺灣運輸社長以外知名の士少く門司より安座上國際通運北支店長が壯行の吉野丸と入替はりに朝日丸が入港した大島金太郎、松方正熊の諸氏臺灣製糖社長以下一等十五名二等非常名で久し振りの賑かさである

大島氏は 大した用務の譯ではないが政務の缺員補充が目的である、うまくゆくか如何かは判らないが本省ともよく交渉して優秀の士を貰ひたいと思ふてゐる

松方氏は 別にこれと言ふ問題もないが今度は三十日東京で行はれる總會にゆくのだ會社は鋭意刷新して新に躍進を期してゐるが一向に振ひられない尤も世界各國が苦しんでゐるのだから仕方もないが、これは何とかしなければ折角今日迄築き上げた新界も破損である、新茶の降霜による被害は大したことはないとされてゐるが價格は昨年共相價以上にひどかつた、それで昨年も各社は施して一千六百萬圓を損したのだから辛くやり切れない譯だ、來期の茶價は我社では制限して七十五萬圓である米も價格で値は安い樣であるが來期の値付けはまだ如何なるか判らぬ今度は七月に歸るつもりである

五噸の小漁船で
冒險的漁業移民
和歌山縣田邊から臺灣へ……
督府を訪れて大決心を語る

僅か五噸の小發動機船に乘込み和歌山縣田邊から遙々と我が臺灣東海岸の新港めざして漁業移民の目的をもつて冒險的の渡航を試みた勇敢なる移民首領——和歌山縣田邊では總ての漁業不振にたたられ何とか之が打開策を講ぜんものと我が臺灣近海の漁場に目をつけ、本年二月同縣水產試驗船和歌丸を以つて本島漁場を調查した結果、新港が內地に優る漁港なることを確かめ、茲にいよ〜〜移民を送ることとなつた、移民として選ばれたものは湯川香松君（三五）外五名で

一行は 田邊から二百噸一艘からの後船百五十四を爲ひ五月七日港を六百人からの見送りをうけ出征軍人以上の見送り裡に田邊の港を後に五噸の發動機船で臺灣に上つた、一行の者はすべて死を覺悟で行つて成功しなければ死んでも再び鄕里に歸らぬとの決心をなし、ことに湯川香松君の如きは未婚者のこととて十八人もの娘さんからの座るやうな縁談申し込みを成功を見ざる前なればと振り切つて出帆した程である、途中或は逆風に惱し或は荒波にもまれ思ふままに船が進まないので

神佛を 祈願する漁師も出でる有樣に、湯川君は漁師手ともなれば船頭ともなり、やや もすれば挫けんとする各自の勇を鼓舞し一路臺灣への航海を續けた、斯くて二十三日午前一時基隆の港へ辿りついた時は燃料の石油までに使ひ果し、僅かマシン油までも燃やしてしまひ僅か八升の油が殘つてゐたといふ、蘇生の思ひで上陸した一行は二十四日督府水產課を訪れ、更に今後の暫き決心のほどを披瀝するところがあつた、聞くところによればこの一行は各種の

漁具一切を

積込み 各人用意の百圓づつの據金あり、漁業技術にかけては田邊切つての腕利きと來て居り、更に將來に對する覺悟も非常でないので『たとひ總督府から補助はうけなくとも又は一年間魚一ピキ釣れなくとも食ふに困らぬ』といふ頗る悲壯な意氣込である、總督府としても『實に立派な移民を得た』とて本島將來の漁業に對し一光明を見出したかの如く喜んでゐる

露國は滿洲國を
法律的に承認せん
明確な意志表示をなす

【ハルビン二十四日發電通】滿洲國政府は從來北支政府が一九二四年九月ロシアと締結せる奉ソ協定の露支共同經營に關する東支鐵道協定の不備の點訂正方に付き露國側と非公式に折衝中であつたが、露國は滿洲國の外交關係の設定を先決問題とするを堅持し滿洲國政府は之を承認し外交關係の設定に異議なしとの明確な意志表示を當方に寄せた、斯くて滿洲國の國家を法律的に承認したる事は既に當方に傳へ滿洲外交上大成功と言はれてゐる

植民地人事
變動なき模樣
南總督七日神戶出發
便船で歸任の筈

【東京二十四日發本社特電】齋藤內閣成立すると同時に植民地の人事に何等の變動なきものと見られてゐる、南總督は六月三日東京出發七日神戶發の船で歸任の豫定である

進退を決する
時期でない
南總督語る

【東京二十四日發本社特電】齋藤內閣組織に就ては政民兩黨の諒解が成立したので茲一兩日中に組閣の顏觸れもきまる模樣であるが、いよ〜〜成立の上は中央地方の官吏に移動を見る事は從來の例となつてゐるが、今回はなるべくこれの

異動を 行はぬ方針で、從つて臺灣總督も留任するものと觀られてゐる、右に付南總督の語るところに依れば

自分の入閣說などをなす者もあるが、左樣の意思は全然ない、而して若し止めろと言ふ事であれば、其の時は進退を決しなければならないが、今は未だその樣な時季に立ち至つてゐるわけではない、自分としては今自ら退官しやうと言ふ考へは勿論持つてゐない

と言ふのである、臨時拓務大臣として目下

擬せら れつつある者は 縣山、永井柳太郎、兒玉秀雄の諸氏であるが、そのいづれが拓相に就任するとしても總督に對しては理解のある人であるから、齋藤內閣が實現するとも臺灣官界は平穩であるべく觀られてゐる

小濱內務局長
嘉義へ
阿里山日月潭を視察

小濱內務局長は二十四日午後十時三十分臺北驛發二十五日嘉義、二十六日阿里山、二十七日日月潭を視察し午後七時四十分臺北驛着歸北の豫定である

ブラウン氏の
飛行を許可
わが遞信省か

【東京二十四日發電通】遞信省は二十四日米飛行家ネーサンシーブラウン氏の太平洋橫斷飛行コースに依る日本飛來を許可した

ハルビンの東方で
避難民列車が衝突
死者四十名負傷者百名

【ハルビン二十四日發電通】二十四日午前二時十分東支鐵道本部入電

二十三日午後六時二十分頃ハルビンの東二百十二粁の地點で、ハルビンへの避難民の充滿せる五十四車輛より成る避難民列車は又復大衝突を引起し機關車諸共十四車輛は顚覆破壞した、現場は名狀し難き修羅の巷と化し死者四十名負傷者百余名に達し邦人の遭難者もある見込み

列車顚覆犯人
は兵匪便衣隊

【ハルビン二十四日發電通】東支東部線に於ける避難民列車を顚覆せしめた大慘事を惹起した犯人は兵匪王德林部下の便衣隊と見られてゐる、顚覆事故に依る多數の重輕傷者は二十四日午後全部ハルビン東鐵附屬中央病院に收容された

松花江北岸に
殷々たる砲聲

【ハルビン二十四日發聯合】東支西部線對青山で今朝來反吉林軍と我騎兵隊と激戰中で、呼蘭東方でも我○○隊の先鋒が兵匪の騎兵と衝突、今や松花江北岸に殷々たる砲聲聞えつつあり

敵を擊破し
呼蘭を占領
捕虜實に五千六百

【呼蘭二十四日發本社特電】二十四日拂曉呼蘭方面の敵を驅逐した○○隊、平松○○隊は敵軍を完全に擊破し正午呼蘭を占領した、我軍の損害は七名で敵軍の裝甲車三、野砲一門、捕虜五千六百を獲た

呼海線一帶の
兵匪を總攻擊
廣瀨○團と平松○團

【ハルビン二十四日發聯合】反吉林軍は呼海線一帶に大軍を集結しハルビンを狙ひ邦人保護の兵匪討伐を遂行する爭奪戰の限りを盡すので我軍は廣瀨○團の○○隊を水路呼蘭河方面より平松○團を松浦鎭より北方を襲撃せしめ、二十四日拂曉より總攻擊を開始し目下呼蘭河一帶に亙り敵を掃蕩しつつある

人騷がせな
夜中の殺人
警官が行つて見たら
毆られての失心

二十三日夜の十一時頃「人殺しです」との申出に南署は係員を騷がせた事件があつた——二十三日晚のこと、市內太平町一丁目興行館歌人熊本縣宇土郡緑川村大字緑川逢田生れの研師坂井利男（二三）は市內緑町一の二五に現住する沖繩縣人金里正吉（四二）に

酒の上 の口論から突飛ばされよろ〜〜の態で廃宿し同じく止宿人で同業の京府北多摩郡府中町比留間茂治（三三）にこの事を話したところが、比留間はそれはけしからんと大いに憤慨し、二十三日夜坂井と共に敵討に出かけ九時頃圓山寺公園の近くで泥醉せる新里に出逢ひ比留間は持合せたステッキで新里の眉間をしたたか

毆打し た、ところが新里はその場に昏倒した、このさわぎを傍觀してゐた劉來爲の一人がスワ人殺しと南署に驅け込んだ、急報により同署では係員を急行せしめて現場調查の結果新里は死んだのでなく一時的に氣を失つてゐたものであることがわかつた、加害者比留間、坂井の兩人は留置取調べ中であるが一時は大騷ぎを演じた

臺灣山林會
臨時總會

社團法人臺灣山林會では來る二十五日（水曜日）午後一時から總督府二階會議室で臨時總會を開催して左記目的事項を議決する由に付き會員多數の出席を希望してゐる

一、現行定款變更の件
一、昭和六年度收支決算報告承認の件
一、特別會員推薦の件

河合女訓導に
勲章を傳達

去る三月十四日附を以て敍八等瑞寶章を下賜された臺北市旭小學校訓導河合佐仁に二十四日內務局長から勲記及び勲章を傳達された、因みに女教員で敍八等に敍せられたのは臺灣で今河合訓導唯一人である

田舍娘を襲ふ
街の狼……
娘は泣きながら
南署に訴へ出る

二十三日お晝頃臺北州下の某田舍から松山の知人を訪づれるべくはるばる臺北の街に出掛けた年の頃二十二、三の本島人田舍娘があつた、不慣れな臺北の街に出ては西も東もわからない彼女は惡魔の街頭にさへ迷つてゐるとも知らずヤットのことで北門あたりまで辿りつくことが出來た、三板橋邊のあたりで自動車や自轉車に追ひたてられしばらく呆然と暮れてゐたが通りがかりの四十五、六の本島人男を呼び止め松山行の自動車はどこで待つて居ればいいかを尋ねて見た、この本島人男こそは最前から彼女の舉動が田舍ものらしいのに目をつけて

好餌ご ばかりに近寄つて來た惡漢であつた「さうですかそれはお困りでせう、私も實は松山へ用達に出掛けやうとしてゐるところですから、一緒にお連れして行つて上げませう、だが一寸私の宿までいらつしやい、きつと便宜をはかつて上げます」と甘言を弄し彼女を連れて宿に案內しそこで [illegible] 逃れて南署に訴へ出て見ると前後のことを一部始終申し立てたので [illegible]

引張り [illegible]

前日に劣らず
熱狂的彌次
學生相撲第二日

ファンが詰め寄せた朝來の雨も午後四時になつて全く止み學生相撲第二日は豫定の如く午後四時から開始された、客足も初日におとらず、且つ昨日よりも一層熱狂的に場內は相撲氣分に溢れ番附は進んで飛付五人拔の頃から漸く熱狂の彌次さへ聞えた、取組の勝負左の如し

勝	負
武藤（臺商）	一柳（駒大）
白石（明大）	平山（東藥）
小野田（東藥）	岡部（明大）
僂田（日大 不戰勝）	永井（慶日）
片山（督府）	畑田（專大）
蓬堤（臺商）	北村（專大）
竹下（東藥）	松田（明大）
吉內（法大）	大和田（日大）
増本（臺商）	井上（日醫）
山本（臺商）	栗末（明大）
中川（大正）	金子（明大）
金子（早大）	西崎（日大）

右終つて飛付き五人拔きがあり、元氣一杯の內臺戰に觀衆を熱狂せしめたが敢鬪れてつひに拔く者なく預りとなる

勝	負
飯山（早大）	平野（州市）
中西（日醫）	高橋（日大）
長谷部（東藥）	山本（早大）
石原（臺商）	井上（明大）
吉田（明大）	福島（臺北）
金森（日醫）	伊志嶺（臺北）
龜山（大正）	平野（州市）
野口（明藥）	江口（督府）
貝映（早大）	毛內（督府）
山本（明大）	松井（督府）
園山（東藥）	伊志嶺（臺北）
大垣（明大）	今村（督府）
野口（明藥）	篠原（臺商）
貝映（早大）	池島（臺北）
金森（日醫）	伊志嶺（臺北）
園山（東藥）	平野（州市）
大垣（明大）	江口（督府）
三浦（大正）	毛內（督府）
水野（明大）	松井（督府）
二宮（早大）	西見（臺北）
伊賀（立大）	今村（督府）

飛付（總合併）五人拔

勝	負
白井（專大）	吉海（督府）
田畑（日大）	岡瀨（明大）
保村（明大）	隈野（臺銀）
米山（立大）	栗田（督府）
長尾（專大）	涼田（督府）

決勝五人拔

勝	負
井上（日醫）	濱田（督府）
貝瀨（早大）	山本（明大）
三浦（大正）	日野（臺北）
樫山（東藥）	栗田（督府）
長尾（專大）	大垣（明大）
古藤（日大）	日野（臺北）
荻田（明藥）	太田（立大）
相馬（明大）	松林（臺銀）
杉浦（明大）	杉本（臺北）
村上（早大）	光川（立大）
大津（明大）	中村（早大）
石村（明藥）	狩野（大正）

料理屋貸座敷
兩組合總會

[illegible]

末延道成氏
逝去

【東京二十四日發電通】東京海上保險會社長末延道成氏は二十四日午前五時五十六分心臟麻痺で逝去した享年七十八歲 氏は岐阜縣の出身明治十二年東大法科を卒業、三菱に入り同社の支配人となり後日本郵船、明治生命、明治火災、東京海上、北越製紙、北海道炭礦等の諸會社に關係し大正十五年一月貴族院議員に勅選された、葬儀は三十日午後一時より五時までに行ふ豫定である

堀田總務長官臺中へ

【臺中電話】堀田總務長官は二十五日午前零時十五分來中各所視察の後二十六日午前七時四十二分臺中驛出發南下の筈

法政大學校友會

法政大學臺北校友會例會は二十九日午前九時から開催されるが今回は川端町遊船場（市營）から遊覽船を出して淡水河の遊覽をなし佐氏別莊にて小宴し解散の豫定である、會費一圓（辨當代を含む）當日持參のこと

落地職員購買組合
の總會開かる

昨年十二月八日から設立をみた臺北州落地職員購買組合は過般の選舉で組合長其他選任したので二十四日午後二時から州廳會議室において理事、監事の選舉のため總會を開催した、又同信用組合も同日午後四時から役員の選舉のため高砂ビヤホールで懇親會を催した

聯珠祝賀會延期

「聯珠」創刊十五周年記念祝賀大會の祝賀會を二十五日開催することに決定してゐたが主催者の都合により來月五日に延期することとなつた

ロータリー
俱樂部例會

臺北ロータリー俱樂部にては二十四日午後零時半より鐵道ホテルに於て例會を開き出席者二十餘名先づ帝院會長より會員池田又四郎氏令兄の逝去に對し弔意を表する旨を述べて食事に入り終りて竹藤幹事の報告に次ぎ國語に就ての思ひ出

特別廣告

●大入滿員と日延べ 二十七日まで 國士無双 2世界館

河合プロダクション時代劇部特作品 小金井勝 尾上松緑 若柳みどり 女孝 ヨシエ物語 愛慾繪巻 芳乃館

漢文 臺灣日日新報

得高橋臨時首相承諾入閣 齋藤子著手組閣

二十四日東京至急報。齋藤子與鈴木政友總裁會見後。訪高橋臨時首相。懇請入閣。得正式受諾後。乃著手組閣。

政友會決遣送閣僚

二十四日東京至急報。二十四日朝。齋藤子鈴木總裁第一次會見。新內閣政策中。財政經濟方針。大體認定政友會方針。意見一致。鈴木總裁。決意遣送閣僚於新內閣。由內外援助之。鈴木總裁。午後二時。招致山口幹事長。開幹部會見內容。協議今後對策。

有力閣僚候補

二十四日午後一時東京電。齋藤子欲俟政友會回答。乃正式準備組閣。目下有力閣僚候補如左。

外務大臣　齋藤子希內田康哉伯兼。若不能確保。則由松井慶四郎男。松平恆雄。吉田駐意兩大使詮衡之。
內務大臣　山本達雄男確實。
大藏大臣　高橋是清氏留任確定。
陸軍大臣　因荒木中將不留任。真崎參謀次長不入閣。似將起用林朝鮮軍司令官。
海軍大臣　將由岡田安保兩大將中選之。然岡田大將來年停年。安保大將有力。
司法大臣　湯淺會計檢查院長確實。
文部大臣　永田秀次郎氏說確實。
農林大臣　雖有町田忠治氏說。然因新內閣之農政刷新政策。三土忠造氏濃厚。
商工大臣　齋藤子將舉鄉誠之助男。因入閣困難。中島久萬吉男說有力。
遞信大臣　望月圭介氏說有力。
鐵道大臣　合由町田忠治氏任之。
拓務大臣　兒玉秀雄伯有力。

湯淺氏法相確實

二十四日東京至急報。會計檢查院長湯淺倉平氏。確實入閣爲司法大臣。

因現在地位特殊性 將辭退不入閣

二十四日東京至急報。湯淺會計檢查院長談。齋藤子以非公式。交涉入閣。然鑑于余之現在官吏特殊性。且考慮健康。擬固辭之。然將來如何。固不得言。

對於政黨入閣者 齋藤子自行交涉

二十四日東京至急報。入新內閣之政黨代表。政友三民政二。齋藤子關閣僚候補之詮衡。不委兩黨總裁。由總裁諒解後。將向個々交涉入閣。

白川司令官 腹部切開

二十四日上海至急報。白川司令官容態惡化。三木軍醫正。二十四日午前十一時二十分。施腹部切開手術。右因內出血。以止血劑不止。病室有田代參謀長以下各幕僚立會。

中外要電

十九路軍駐閩

蔣介石氏爲首班之南京政府軍事委員會。二十三日對十九路軍。命其移駐福建。爲此目下在崑山至蘇州間之部隊。二三日中。開始移動。既退於南京方面之部隊。至二十八日。將向福建省出發。日華紛爭元兇十九路軍。由上海周圍完全沒其蹤跡。

兵匪襲擊邦人

二十三日午前十時。敦化東方五里大橋。有兵匪六七十名出現。狙擊同地日本僑民團。射殺滿鐵測量班一名以下邦人三名。詳細不明。我護衛兵。與之交戰中。

王德林軍逆襲

王德林部下五千。逆襲我軍。二十三日午前三時在哈爾賓東方三百五十四粁地點。彼我激戰中。敵爆破牡丹江大鐵橋。防日本軍東進。破壞附近鐵道。頑強抵抗。然不能敵我軍猛襲。遺棄多數死傷者。向東方潰走中。我損害未詳。

滬寧鐵道開通

滬寧鐵道。自事件以來運轉中止。然我軍於二十三日。從崑山間北撤退結果。乃決定二十四日朝開通。午前八時。第一次列車從北停車場出發。目下一日客車運轉三列車。漸次復於常態。

美艦隊上陸權

美國國務省。本日對亞細亞艦隊巡洋艦。殊爾砂號。爲維持厦門治安。付與陸戰隊得由同地上陸。

獻納機愛國號 命名式在臺北

來七月下旬舉行歟

臺灣獻納愛國號二機。六月十一日便船。可配到高雄港。由同地輸送於屏東飛行第八聯隊。俟組立後約一個月間。舉行試驗飛行。同二機之命名式。或傳其在臺北。抑高雄。然同機之接受地。屬臺北。命名式當然在臺北。本島爆擊（輕）機之配備。是機爲嚆矢。就愛國號機將來補充或飛行場關係。値賀聯隊長談曰。

由國民至誠凝聚獻納之愛國機。既達四十餘機。機體非得永久。自勿待言。佐賀上雖名愛國機爲壓機補充者。全局別機。然對國民之至情。例若補充之機。亦永久存愛國號之名。臺灣愛國號輕爆擊二機。決定六月十三日。配到此聯隊。又就飛行場獻納賦試曰。本島殊有必要。例若於高雄附近。或臺南附近。各地設飛行場納多數優秀機體。發露國民愛國心。是所希望也。

第一聯隊 除隊式

步兵第一聯隊。訂來二十八日午前九時。在同隊營庭。對來三十一日解除之除隊兵。舉除隊式。除隊兵。臺北本隊一百三十八名。臺中大隊七十一名。宜蘭中隊十九名云。

高橋藏相留任 財界人士好評（續）

二十三日東京電

木村久壽彌太氏談

余信後繼內閣。以高橋。請氏爲首班之政友延長內閣出現。齋藤子出廬亦佳。高橋氏留任爲藏相。確信其政策不偏於政友之通貨膨脹。及民政之緊縮。得其中庸匡救國難也。

三井鑛山常務 牧田環氏談

財界對策中。產業之開發振興最必要。藉此可以救濟失業。希新內閣及早決定政綱政策。斷乎實行。若所望于政界者。爲改正選舉法。刷政界革新。

安田銀行副頭取 森廣藏氏談

懸案之日銀制度改正。爲替管理。不動產金融對策等。不論何人爲藏相。皆不可不實行。然甚望高橋是清氏留任藏相。同氏乃真行國家本位政策之人。現下財界。須以手腕力量。人格聲望超群之人出。以收人心。故特望同氏留任也。

各務鎌吉氏談

現下財界情勢。捨高橋藏相。踏襲從來政策之外無他。又同氏健實之手腕。及其閱歷。對於軍部。誠好條件。

若槻男不入閣

民政黨幹部意向。新內閣會重議會政治。欲援助之。然黨內須有餘裕。故若槻總裁自身不入閣。欲遣代表者二名。此意見有力。若槻總裁。立傾此意見。二十三日午後。訪山本達雄男。希望山本男代其入閣。男若肯入閣。則山本男之外。欲使町田忠治氏入閣。目下方考慮第一案。

臺北州理蕃 磋商調查

臺北州理蕃課。因從來府警務局之理蕃政策。爲欲詳知州下番人之生活程度。昭和六年。舉第一回番人調查完畢。本年度。舉第二回番人調查。其範圍廣汎。且極複雜。爲是各郡番界。關于辦理。生出疑義。第一回番人調查全體缺乏統一。因鑑及此。本年爲欲期統制調查。乃於二十四。五兩日。午前八時。在州會議室。開關于番人調查之磋商會。州警務部。奧田警務部長。高橋理蕃課長其他各名。郡有羅東郡八名。蘇澳郡九名。文山郡四名出席。協議具體事項云。

禁金、農村、滿蒙政策 不改現閣方針 齋藤鈴木兩氏會談

二十四日東京電。鈴木總裁。二十四日朝。與齋藤子會見。謂政友會欲決定今後對新內閣。援助與否之前。須知新內閣主義政策。質以左記數項。

一、金再禁止對策。取如何方針。　二、對于窮極農村。將執如何方策。
三、對華外交方針。特如滿蒙對策。　四、現下一般時局收拾對策。
五、組閣上根本方針。

齋藤子謂方準備組閣。具體的對策不得言明。但在余個人之意。

一、爲防經濟界動搖。無再解禁之意。卽以現內閣方針進之。
二、鑑於農村窮之疲弊。於社會民心有惡影響。爲振興救濟農村。欲講適當施設。
三、對滿政策。不變現內閣方針。
四、先謀民心安定策。
五、組閣方針。目下正考慮中。乃如二十三日所談也。

鈴木總裁。大體諒解。閣成與黨有關部協議後。決定對內閣態度。擬回答之。

臺南驛前 廣場整理 大體倣臺北驛

臺南驛前廣場。從來交通並不整理。臺南警察署。爲樹緩急車區別。及步道交通統制等計畫。其後因管內司法問題紛發。遷延至今。因是等問題完結。乃于近日。招集一般運輸業者。實業團體。及其他關係者多數。開關於交通整理座談會。大體欲模倣臺北驛前廣場之模樣云。

稻江大衆娛樂 機關不振

大稻埕人口。雖有十數萬。然因市況不振。諸大衆娛樂機關。狀至寂寞。略之如左。

▲永樂座　自今春來。即將內外。布置一新。凡諸衛生。其他方面。莫不改善且屋租從廉。今也。春茶開市。而蘭將來。陸海城隍大祭典。如例執行。何猶無人顧問耶。

▲跳舞場　初設當時。極見流行。設有七處。是後漸露敗象。紊亂風紀。爲各界識所非難。卒在風流雲散。目下只剩其二處耳。

▲酒場　自初至今。所設三處。均能維持。其最好況者。日夜遊客二百名。妓女除爲酌婦。多集其中。周旋遊客。有此之然。其次亦有百名內外云。

全島一週演習飛行 戶敷軍曹操縱機墜落 蕃人發見係員赴現場

屏東飛行隊。全島一週飛行。去二十四日之第三日。時降驟雨。午前十時十八分。八百二十一號機。抵加禮宛飛行場。至十時半。由戶敷軍曹操縱機九百二十二號。不見飛到。疑因濃霧。有誤航路。同十時四十五分。有蕃人發見新東海岸猫公南方約一里落地有飛行機墜落之報。一同驚駭。由警務課係員及憲兵隊員並今北軍曹等。十二時半。鐵道部特設自動車赴鳳山。徒步越山到現場。又縱操者同時墜落卷死。

基隆朝日橋 設計完成 按八月興工

基隆驛前朝日橋。爲本年度土木事業新造。市土木課之設計。近將完成。俟專門家批評後。按八月中旬興工。總工費八萬五千圓。國庫州各補助三分一。其樣式爲無脚拱橋式。鐵筋混凝土外裝石壘式。長百尺。潤九間。中央六間車路。豫定來年三月末完成。蓋現在木橋。潤五間已腐朽。殊覺危險。若新橋完成。于基隆港頭。復多一美觀云。

時評

○高橋老藏相。望重天下。聞其留任也。財界安之。國民賴之。政友自初誠能乘際。擁之以機大衰老。重大時局。不須假手他人。金早收拾明矣。惜不出此也。

○教育總監。留任不得。陸相獨能乎。決然相與引責而退。豈非毅然大丈夫哉。

○永田東京市長。勸齋藤子爵。政民兩黨。仍安之。屬地長官。冊標易之。府縣知事。黨色濃者。黜去之。其言切中事情。老子爵納之。不亦宜乎。

○安達前內相。當時主張協力內閣不果行。而竟行之於今日。宜乎快諸心。而出諸口也。

○敗將張貞氏。守漳有年。坐視其民。蹂躪於赤軍。不能解救。乃藉口於購買飛機。一得捐款。多入私囊。僅買其舊者以塞責。軍耶匪耶。無從而別之。

○茶商與茶戶。理同運命。而勢未必盡然。雖或茶戶事情。有以致之。然茶商之仁者。固能哀憐之。奈有不仁者。乘危舞弄何。

○茶戶多有來書呼籲者。大抵均言茶賤。收支不償。乏錢乏糧。行且失職失業。山間之苦益深矣。不容切實救濟矣。

南部地瓜簽 價格不和 不移出內地

臺南州下地瓜簽。例年四月間收穫。多年移出地各方面。本年爲春間霜害。遲緩二個月。現新化郡善化。曾文郡番子田方面。漸見收成。至七月下旬。方得完了。目下時價。在產地二圓三四十錢。而內地買主。在內地非二圓六七十錢不買收。相去三四十錢。且刻下非盛出期故未熟心交涉。聞高雄州下已收成完了。約二百萬斤因島內消費。較爲有利。故不輸出內地。若此後降雨。地瓜簽乾燥不佳云。

盬水溪岸 籌設防水 將派員調查

臺南州新豐郡三崁店附近鹽水溪。每年雨期。卽由上流。湧出土砂。逐年河床漸混。沿岸一帶。每陷於出水。大正十五年。嘉南大圳排水。鹽水溪線完成以來。三崁店附近部落愈遭氾濫。前此六年間。每年浸水。昭和四年以降同溪上流大洲溪。由縱貫道路突入。如成一大派流形勢。深有防水施設必要。州當局。因擬興工。近將派員調查云。

嘉義郡下 小作改善 設斡旋機關

嘉義郡下小作改善事業。大正十五年。州當局。作三大綱領趣旨。一、從來放漫口頭契約。改爲書面契約。並確保小作權擁護及地主權利。二、短期不安定小作期間。改爲六個年以上長期契約。以圖愛地觀念。及地方。竝業佃兩者福祉增進。三、自契約締結。至紛爭調停。爲業佃兩者親善。郡及庄農事組合。出爲斡旋。同地方。遂作郡及庄農事組合事業。因設定其本的實行調査。地主小作人調査。諸規程制定。及各機關等頗費相當時日。先由水上新巷兩庄實施。昭和二年以後。再獎勵郡下各庄。同人等。雖表歡迎。奈非目前利益。不容易改棄舊慣。如智識低淺者。當事者頗費苦心。因有先啓發智識之議。遂視察各地方。開短期農事講習會。及講話會等。養成篤農家。竝爲宣傳。最近乃漸與佳績。昭和六年末調查。郡下總耕地三萬六千五百八十八甲中。小作地二萬四百十八甲。書面契約了者。五千五百甲。此後決定舊曆尾牙。關係職員。總動員活動。力圖全部普及。又契約後地力增進土地生產公正目的。擬自本年著手。以調查。分配研究以外制定業佃紛爭調停。諸機關維持永遠的農村平和云。

報午機

▲板橋街役場。唱建午笛置於警鐘臺上。每日鳴報正午。使街民一般週知。其建設費。約三百圓。現郡街當局。正對有志。募集寄附。豫定六月十二日竣功云。

▲中壢街。警鐘臺。及報午機。尚未設備。友田警察課長。著任以來。近日先商諸有志。頗多贊同云。

武丹坑 放火案 搜查犯人

基隆郡雙溪庄武丹坑四十八番地江阿紫。年六十五其廚戶。去二十三日午前三時。不知被何人放火。長女江氏合。聞聲驚醒發見。報知當局。而其隣家林天送。年四十五。前戶亦被人以注石油紙片插入圖謀放火。原因不明。郡警察課。現正極力搜查犯人云。

竹東籌救貧民 募義捐金

新竹州竹東郡竹東庄協議會員及有志。鑑於庄農民窮狀。爲一臨時救助機關。現向一般募集義捐金云。

臺南州下 記念路樹 來月中補植

臺南州下。縱貫指定各道路。凡一百三十三里。昭和四五兩年度。栽種熱帶樹。以爲御大典記念事業。六年度中。亦補植枯損樹木。平均四尺以上檬果樹。成績良好。目下新化郡竹中。亦有結實。今後決定永久的保持者。十四萬六千七百三十株以上。昭和七年度豫定補植。四萬八千百二十三株。六七月中作業實施云。

蘇澳土地廟 疑有逃犯 捕究不肯吐實

十餘日前。忽有一怪漢。宿蘇澳福德廟內。日晦形跡。當局探知。急張非常線警戒。去二十三日破曉。神崎。江。黃三刑事。於南方澳後。岩窟搜查中。發見其臥在蘇島造所船附近之破船下。遂捕入警察課。由出水警部補嚴究。不吐事實。只自稱現住羅東。姓陳名亭元。警察課觀其不審舉動。疑爲逃犯。正照會各處調查云。

崎頂海浴場 理想施設 更投經費二千

現屆海水浴期。而具有長距離海岸線之新竹州下。有屈指海水浴場。然此爲設備不完全。只爲吸收其地方少數人士。此若統一施設。以吸收臺北至臺中方面之浴客。蓋爲一同所計及。然因各地方之利害關係。並經濟問題。殊難統一。西村敎育課長。意欲爲近理想海水浴場。乃與矢野竹南郡守協議。若以水淨無危險。且接近鐵道沿線之點而言。則以崎頂推爲第一。木麻黃伸長數丈。而成陰翳。且崎頂一帶諸山。內地松數萬株。與年長成。由環境而言亦甚佳。而附近湧出豐富清泉。亦一可愛者。昨年砍開木麻黃林相。近造休憩所五十坪。及便所洗場等。而本年更以經費二千餘圓。新築永久的休憩所。二十五六坪。務欲從速著手。以赴六月一日海水浴開場。而其經營。移于竹南庄。竹南庄爲維持費。自本年徵收使用料。大人一人五錢。一面完全一切設備。使得愉快遊覽。現正種々研究云。

鳳山水道 急難實施 爲補助關係

高雄州鳳山街水道工事。街民代表。會對督府諸要路陳情。據陳情員談云。總督府因各地方。爲種々事業。請願補助。對此等事業。調査其緩急。須由其最急要者而行。故現不能俄然約與以補助。第加以考慮。務副街民之意見。又水道工事。要十一萬六千圓。須俟國庫及州。各補助三分之一。所剩三分一卽三萬八千餘圓。則藉街債云。

臺北僞造紙票 再捕三名 押收器具

既報臺北々署。檢舉僞造假票嫌疑者王子元。年三十。嚴究結果。自白現準備僞造外國紙幣及共犯者。由濱田部長。指揮岸澤。菊池。陳。黃四刑事。再檢舉七星郡士林庄社子人。陳新發。年三十二。同庄人市內北門町上松材木店員郭萬福。年三十。宮前町人。大春石鹼會社職工。藍丁週。年二十四。等三名。又搜查郭萬福家宅。押收僞造用器。歸署嚴究云。

致遺書主人 携娼妓逃

石原久則。年二十六。臺南市港町中尾灶店員。去二十一日晚出門不歸。去二十三日致書主人。信謝平素照料。及言自殺。先是二十一日晚。石原到新町遊廓明月樓。嫖娼妓幸喜廿子。年二十一。翌晚僞恐金額。双人攜手出門又翌朝三時頃。幸喜用電話呼明月樓。訴其恐金缺不果。其後双人踪跡不明果爲情死或逃走。尚未明新町貸座敷組合。報知于警署。方爲搜查云。

潛逃本島 私其雇人兩名 被送還門司

宮崎縣西諸縣郡小林町洗灌業白洋舍古川嘉平次內緣者津田テミ。年三十六與其雇人小園行雄。年二十七。及末永種雄。年十九。私通。去十八日。竊取現金二百九十圓。偕兩人搭是日門司發蓬萊丸潛逃至本島。被基隆水上派出所員捕往。於二十四日。三人一齊送還於門司也云。

嘉義市郡下 地價漸騰 一般商界冷淡

嘉義市郡下穀價。昨冬最低二十四五圓。目下六十一二圓。一般物價。均見昂騰。然各地業佃。已于旣騰同時。全部羅掘。今御反川高價品。經濟倍加苦痛。爲此。各界生意。念遭影響。如材木。雜貨吳服。菓子諸商。殆有欲纖細不得。欲罷不能之慨土地時價。昨冬賣買。平均一圓二升半以上。卽千賣買收二十五石。剩下漸昂。千圓二十石以內。當業中有債務者。皆願還出整理。而買手亦豫料景氣已漸回復。一般盛行賣買土地紹介者。如山陰道上應接不暇。現金價七十圓婦女間仍陸續賣出首飾。轉以放利。據某金商所談自此番金價暴騰以來。市內賣出者。約一百五十萬圓以上。未賣出。尚存百萬圓內外云。

貧病厭世 先向警官言明

東石郡東石庄港墘林牽。年五十三。年來爲景況蕭條。兼之身多疾病。難以生活。頓生厭世之念。日前先向該地警官言其貧病相連。難以處世。生不如死。決意自殺。求警官諒解。若他死後。勿嫌疑妻子及他人云々。警官以善言慰撫。勸其勿尋短見。並囑其妻子。注意防範。其妻子均爲關心豫防。莫如林氏死意已決。雖以提防竟於去二十二日午前三時乘家人熟睡之時。懸梁自縊。及曉家人發見。早已絕命云。

嘉義 捉獲惡少

嘉義市元町五丁目一三八不良少年吳明傳。年十六近來於戲園及遊廓發飲。舉動可疑。各刑事察査其出入。去二十二日午後十一時頃。在城西挂花亭貸座敷遊興中。被刑事拘入嘉義署。司法室究問。自白其自本年一月起。竊取嘉義郡役所電信工夫花岡爲彥宅。及市內郡下住宅工場現金。及衣服類。約三百餘圓。目下留置嚴究云。

誤食毒餅

嘉義市東門町六丁目八三番地。謝柏玉之妻。賴鄭氏夏。年十九。二十三日午前零時。誤食菠蘿川菓子。挽腹時。方覺苦悶。因急昇入同生醫院施療。幸不至玉碎香銷云。

臺南

麻豆人事

曾文郡守小笠原氏。到任未經年。治下凡百施設。莫不熱心從事。郡政呈理方殷。人民期待猶切。前者官場異動時。竟兩傳其將調轉。其後雖所傳不確然郡下人民。故去二十三日。麻豆街人士林欽外數氏。特地來南。請黃欣氏爲之先容。向州當局陳情懇勿調動。而該郡津田庶務課長。亦有他調之說。麻豆街長渡利氏。來九月亦屆任期。兩者俱爲人民所愛戴。況市區改正方欲進行。故並請仍舊留任。爲經川村內務部長接見。爲言當局未計及此。可免杞憂。一行始退而云。

治水進行

曾文溪治水工事。自興工後。各項建設。已節々進行現將入於大工事。竝驗行機關事。以爲建築用品之運輸。近更擬於郊子寮。建一大修理工廠。修整機件。其面積約千二百餘坪云。

農民喜雨

臺南地方。不雨已久。際此第一期作。方在出穗期農村望雨之殷。等於甘露去十五日。雖有驟雨。然雨量不多。旋見晴霽。迨二十二日。始見大雨滂沱至是田疇既霑既足。一般農民莫不額手稱慶。而本期之豐收。誠可豫卜。就中蓬萊種之發育。猶見良好云。

掘墓被害

臺南々門外。廢墓地改葬聞這番有射利之徒。藉此機宜。更在區域外附近。見有大型女墓。便將墓碑墓掉別去。更爲發掘。取其殉葬首飾物。被害者頗不乏人云。

詩壇

登瀛酬施一鳴　天院　久保得二

莎繞百花潭北莊。任他換骨願難償。此生偏護煙霞痼。到死須餘鐵石腸。九服名山雙屐齒。十年窮客一詩囊。仍期白傅風流遠。老境好將翰墨光。

次韻玉雲留別原韻乃斎

蹔然來者定何人。晨夕見童揣摘頻。青眼相逢須鬪句。江郎彩筆鬪於春。

愁看颶風燈間寄。命駕君過仲尉居。花後輕寒新綠底。晉貢庭院上燈初。

疊韻重次雲泊

手栽嘉樹長如人。枝上文禽喁更頻。從是天南花不斷。莫因風雨怨殘春。

詩成長壽命兒謄。解事風光慰索居。一春廿四番々盡。恰是佛桑花發初。

吉嗣太羅八十壽言

次韻令子鼓山梁　宋人

句

白雲香火祖家風。夢亦齊莊始見功。八十三年林下老。一生常在畫屏中。

風人吐屬。雖於疊韻酬應中。亦自見能事。　潤菴漫評

英美滙水

	二十四日
英美滙水	三弗六七仙四分三

銀塊行情

	二十四日
倫敦現物	一六片八分五
同　先物	一六片八分五
紐育現物	二八仙
同　先物	二八仙四五
大連現物	六九圓一〇錢
同　先物	六九圓三五錢

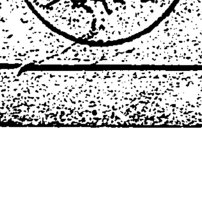
對外滙水

	二十四日臺銀建値
倫敦電信買	一志八片四分之一
紐育同	三一弗四分一
孟買同	一〇八比留二分一
新嘉坡同	一三九圓四分一
爪哇同	一七九府
馬尼剌同	一五八圓
上海（參考買）（同賣）	九七兩　七四兩
漢口參考買	八八兩
福州同	七四圓四分三
廈門同	七四圓二分一
汕頭同	七四圓四分一
香港同	七八圓二分一
廣東同	七八圓二分一

廣告

難治之木虱
不難使其全滅

木虱抵抗力非常强。難以驅除。依衛生試驗所試驗結果。最簡便退治方法。須用噴霧器。吹噴今津芳香油。木虱自死。最後以木虱用（紅圈）今津翻取粉。撒布於草席相接之隙。及木虱居處。則可防木虱移殖發生。



故用今津芳香油驅除後。須以紅圈木虱用翻取粉撒布之。
此等藥品。卽害蟲驅除大家今津法醫理學博士。苦心研究所發明之專賣特許新藥。到處藥店販賣之。但有無效假貨。新指定今稱。又家庭害蟲驅除之示。大阪大仁本町三丁目
今津化學研究所。郵入商會。